

データで見るJR西日本2019

データで見る JR西日本2019



データで見るJR西日本2019

この本のデータは次の考え方を基本としています。

- 特別の記載のないかぎり、2019年4月1日現在のデータです。
 - 各年度の値は年度末の数値を示します。
 - 一部の数値では端数を切り捨てているため、内訳と合計が合わない場合があります。
 - グラフ中の()内の数値は、1987年度を100とした場合の指数を小数点以下切り捨てて表示しています。
-

西日本旅客鉄道株式会社

会社のあらまし 6

企業理念	6
安全憲章	7
会社の概要	8
組織	9
役員	12
CI(Corporate Identity)	14
社旗	14
社歌	15

経営 16

経営成績の推移(単体)	16
運輸収入の推移	16
いわゆる関連事業収入の推移(単体)	18
経営指標の推移(単体)	18
設備投資の推移(単体)	20
長期債務の推移(単体)	20
経営成績の推移(連結)	22
セグメント別収益の推移	22
経営指標の推移(連結)	24
設備投資の推移(連結)	24

他社との経営比較(連結) 26

株式	28
株式の状況	28
株主名簿管理人	29
株主優待制度	29
株価の推移	30

安全 32

列車の安全運行	32
---------	----

指令所の体制	32
ATS	32
ATC	34
CTC	34
コムトラック	35
コスモス	35
主な閉そく方式	36
踏切	37
ホーム柵	39
地震などに対する安全対策	40
安全意識の向上	43
線区別最高速度	44
運転事故などの種別	46
実設訓練設備	47

地球環境問題への取り組み 48

環境問題から見た鉄道	48
省資源に向けた取り組み	50

鉄道事業 52

営業線区	52
営業線区	52
廃止線区	52
支社別キロ程・駅数	54
営業線区別キロ程・駅数	54

区間別平均通過人員および旅客運輸収入 56

輸送	60
輸送人キロ	60
輸送人員	62
列車走行キロ・車両走行キロ	64

輸送(新幹線) 66

営業範囲	66
山陽新幹線の列車本数の推移	66
北陸新幹線の列車本数	68
山陽新幹線 新大阪~博多間の最速到達時分および最高速度	68
東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移	69
北陸新幹線の主な区間の到達時分	69
主な輸送改善の推移	70
航空機とのシェア比較	71

輸送(都市間) 73

特急列車	73
主な輸送改善	74
在来線特急・急行の列車本数の推移	74
主要都市間到達時分	76
列車到達時分の推移	78
主要線区の特急・急行乗車人員の推移	79

輸送(京阪神近郊) 80

主な輸送改善	80
輸送量の推移	82
列車本数の推移	84
関西国際空港アクセス	85

駅 86

上位50駅の乗車人員	86
上位50駅の運輸取扱収入	87
新駅設置の状況	88
駅名改称一覧	90
有人駅と無人駅	90
バリアフリー整備の状況	91

当社管内の駅間距離の長短(新幹線を除く)	91
当社管内の標高が高い駅、低い駅	91
当社管内の東西南北一番の駅	91

鉄道部・地域鉄道部 92

地域に密着した鉄道づくり	92
--------------	----

営業 96

キャンペーン・宣伝展開	96
駅の設備	99
ICカード乗車券「ICOCA」	100
5489サービス	103
EXサービス	104
JR西日本の電話予約・インターネット予約の取り組み	104
J-WESTカード会員数とショッピング利用高	108
ジパング倶楽部	109
おとなび	109

サービス 110

JR西日本お客様センター	110
ウェブサイト	110
列車運行情報	111
訪日のお客様向けのサービス	111
駅や車内でのマナー啓発	112
女性専用車の設定	113
「お客様の声」データ	114

車両 116

車両の検修箇所	116
車種別車両数	118
新製車両数の推移	118
車両数の推移	118

車両の検査	120
車両の呼称	121
主な車両諸元	122
イベント車両	125
施設	126
線路の構造	126
軌間	126
レール	126
トンネルおよび橋梁数	126
高架橋延長キロおよび 立体交差箇所数	126
当社管内の長大橋梁	127
当社管内の長大トンネル	127
当社管内の急勾配線区	127
主な保守用車・事業用車	128
電気	130
電力	130
電車線路の構造	132
電化状況	134
線区別電化のあゆみ	136
技術開発	138
主な技術開発	138
VE活動	141
VE活動のねらい	141
特許など	141
事業創造	142
物販・飲食	142
ショッピングセンター	144

ホテル	146
不動産	148
新規事業の展開	152
主なグループ会社	154

プロジェクト 158

北陸新幹線プロジェクト	158
近畿エリア関連プロジェクト	159
広島エリア関連プロジェクト	164
大阪環状線改造プロジェクト	166
TWILIGHT EXPRESS 瑞風	168
せとうちパレットプロジェクト	170
「WEST EXPRESS 銀河」 の導入	171

社員 172

社員	172
----	-----

文化活動 176

京都鉄道博物館	176
英国国立鉄道博物館(NRM)と 姉妹提携	177
京都鉄道博物館で保有している 蒸気機関車の一覧	178
鉄道記念物	182
準鉄道記念物	184
登録鉄道文化財	185
重要文化財	185

**JR西日本
ロケーションサービス 186**

概要	186
----	-----

撮影協力実績	186
撮影協力作品	187

沿革 188

年譜	188
----	-----

JR西日本のあゆみ	190
-----------	-----

索引 210

JR西日本 企業理念

1. 私たちは、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げます。
2. 私たちは、鉄道事業を核に、お客様の暮らしをサポートし、将来にわたり持続的な発展を図ることにより、お客様、株主、社員とその家族の期待に応えます。
3. 私たちは、お客様との出会いを大切にし、お客様の視点で考え、お客様に満足いただける快適なサービスを提供します。
4. 私たちは、グループ会社とともに、日々の研鑽により技術・技能を高め、常に品質の向上を図ります。
5. 私たちは、相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる企業づくりを進めます。
6. 私たちは、法令の精神に則り、誠実かつ公正に行動するとともに、企業倫理の向上に努めることにより、地域、社会から信頼される企業となることを目指します。

安全憲章

私たちは、2005年4月25日に発生させた列車事故を決して忘れず、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全の確保こそ最大の使命であるとの決意のもと、安全憲章を定めます。

1. 安全の確保は、規程の理解と遵守、執務の厳正および技術・技能の向上にはじまり、不断の努力によって築きあげられる。
2. 安全の確保に最も大切な行動は、基本動作の実行、確認の励行および連絡の徹底である。
3. 安全の確保のためには、組織や職責をこえて一致協力しなければならない。
4. 判断に迷ったときは、最も安全と認められる行動をとらなければならない。
5. 事故が発生した場合には、併発事故の阻止とお客様の救護がすべてに優先する。

会社の概要(2019年3月31日現在)

社名 西日本旅客鉄道株式会社
West Japan Railway Company

所在地 〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号

設立 1987年4月1日

資本金 1,000億円

発行済株式数 192,481,400株

主な事業内容 (1) 運輸業
(2) 流通業
(3) 不動産業
(4) その他

社員数 47,800人(連結)、27,100人(単体)

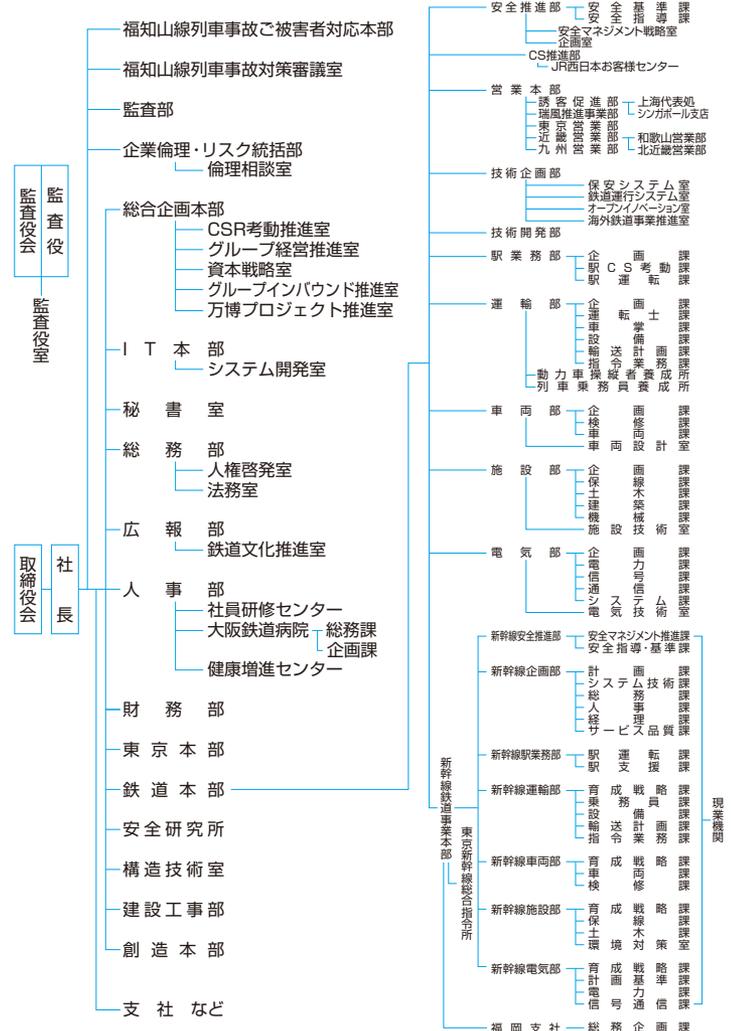
キロ数 4,903.1km
新幹線 812.6km(2線区)
在来線 4,090.5km(49線区)
※キロ数は第一種鉄道事業および第二種鉄道事業のキロとしています。

駅数 1,174駅

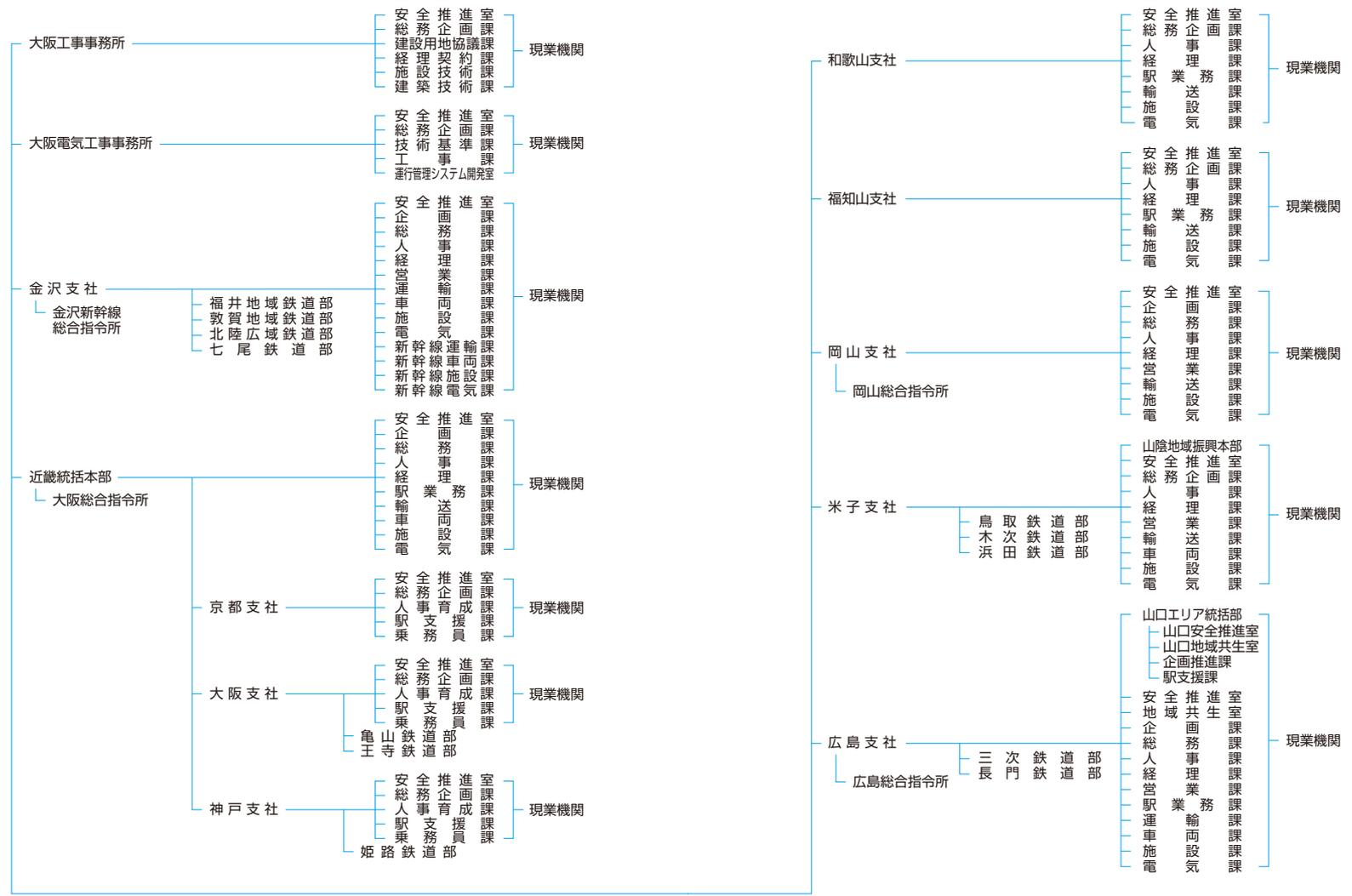
車両数 6,551両

輸送人員 1,911百万人(1日平均523万人)
新幹線 87百万人
在来線 1,845百万人
※合計は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いています。

組織(2019年6月1日現在)



支社など



役員(2019年12月1日現在)

取締役

取締役会長 (取締役会議長)	真	鍋	精志
取締役副会長	来	島	達夫
取締役	佐	藤	友美子 ※1
取締役	村	山	裕三 ※1
取締役	齊	藤	紀彦 ※1
取締役	宮	原	秀夫 ※1
取締役	高	木	光 ※1
代表取締役社長 兼執行役員	長谷川	一	明
代表取締役副社長 兼執行役員 鉄道本部	緒方	文	人
代表取締役副社長 兼執行役員 鉄道本部新幹線鉄道事業本部長	平野	賀	久
取締役兼専務執行役員 総務部 東京本部長	倉坂	昇	治
取締役兼常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部安全推進部長	中村	圭二	郎
取締役兼常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部新幹線鉄道事業本部副本部長	松岡	俊	宏
取締役兼常務執行役員 総合企画本部長 I-T本部 創造本部長	杉岡		篤
取締役兼常務執行役員 近畿統括本部長	川井		正

監査役

常勤監査役	柴田	信	常勤監査役	西川	直輝
監査役	勝木	保美 ※2	監査役	筒井	よし信 ※2

執行役員

常務執行役員 福知山線列車事故被害者対応本部長 福知山線列車事故対策審議室長	水口	英樹	執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本大阪支社長	森川	国昭
執行役員 総合企画本部長 総合企画グループ経営強化チーム長	伊勢	正文	執行役員 金沢支社長	前田	洋明
執行人事役員 長	中西	豊	執行役員 創造本部副本部長	春名	幸一
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部神戸支社長	多田	真規子	執行役員 鉄道本部営業本部長	室	ひろし博
執行役員 鉄道本部運輸部長	三戸	尉行	執行役員 I-T本部副本部長	伊藤	よし彦
執行役員 広島支社長	北野	真	執行役員 鉄道本部技術企画部長	坪根	えいじ
執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部鉄道経営強化チーム長	三輪	正稔	執行役員 建設工事部長	白名田	たかし志
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部大阪総合指令所長	平野	雅靖	執行役員 東京本部副本部長	たけいち	信彦
執行役員 福知山線列車事故被害者 対応本部副本部長	うめ梅	谷泰郎	執行役員 財務部	ふじ	よしと人
執行役員 岡山支社長	あり田	やすひろ弘	執行役員 鉄道本部	ふく島	じゅん純
執行役員 鉄道本部電気部長	みつ津野	ひろ隆宏	執行役員 福知山支社長	うるし	はらたけし健
執行役員 米子支社長 山陰地域振興本部長	まき牧	ひろし弘	執行役員 創造本部副本部長	やまだ	じゅんいち一
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部京都支社長	わか若	なまさたけ文	執行役員 和歌山支社長	とみ富	まな直樹

技術理事

常務技術理事 安全研究所長	か河	わい合	あつし篤	技術理事 鉄道本部技術開発部長	ねき	やすし
					根木	泰司

※1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
 ※2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

CI (Corporate Identity)

社章 (シンボルマーク)



呼称ロゴタイプ



シグネチャー



JR西日本のシグネチャーは、「Japan」と「Railway」の頭文字JとRをデザイン化した社章 (シンボルマーク) と、呼称ロゴタイプを組み合わせたものです。

使用している「ブルー」は、歴史と風土に彩られた地域に根ざした会社であることを表しているとともに、西日本の豊かな海と湖を象徴する色です。

社旗

JRグループ共通のシンボルマークをもとにしたJR西日本旗に加えて、当社のシンボルとなる新たな社旗を1988年10月4日に制定しました。

デザインは、社員の団結と会社の発展をモチーフとした「動輪」と「羽根」を、エンジの素地に金糸、銀糸で刺繍したものです。



社歌

あしたへ向って

原詞 清水 哲哉
作詞 荒木とよひさ
作曲 堀内 孝雄

♩=116

A C F/C C

コバルトブルーの そらをあおいで

C Dm G

かぜきる トレイン きみのーもとへ きぼう

B F G C

を のせて レールをーすすめー あした

Dm G C

へーむかっ て かけぬ けるー

C G C

はばたけーみらい へ J Rー

G F FG C

はばたけーわれら が J Rーーにに ほん

1

コバルトブルーの 空を仰いで
風斬るトレイン 君のもとへ
希望をのせて レールを進め
あしたへ向って 駆けぬける
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我がJR西日本

2

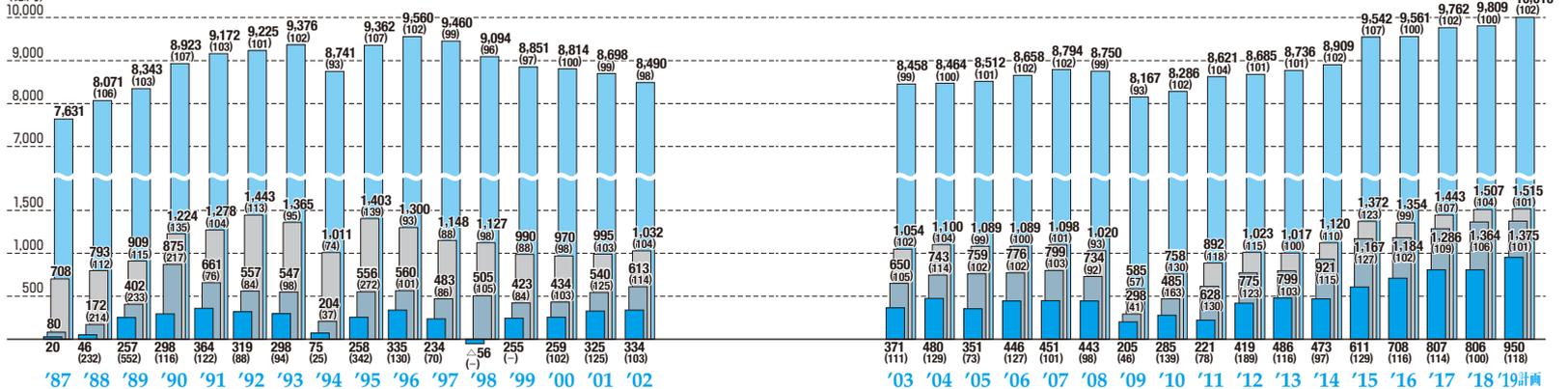
町から町へ 虹の架け橋
みなぎる心は 熱く燃える
世紀を超えて 時間を超えて
あしたへ向って 駆けぬける
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我がJR西日本

3

緑の大地 海に抱かれて
心の地図に 夢を描いて
幸福つかむ 仲間をつれて
あしたへ向って 駆けぬける
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我がJR西日本

■経営成績の推移(単体) ※2019年度計画の数値は2019年4月26日時点のものです。

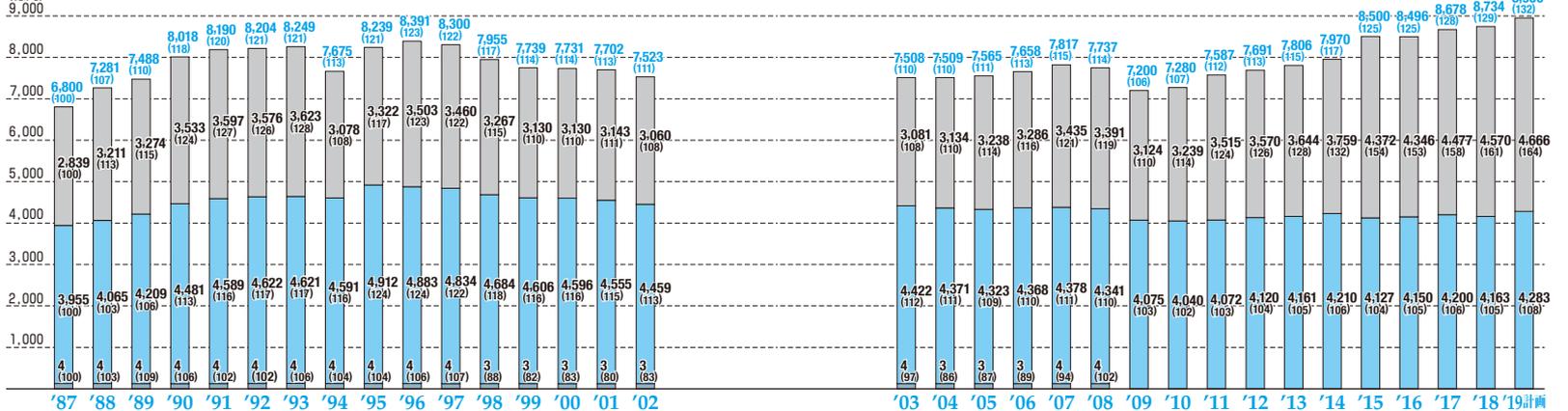
(億円) ■ 営業収益 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益 ()内は対前年度比(%)



(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

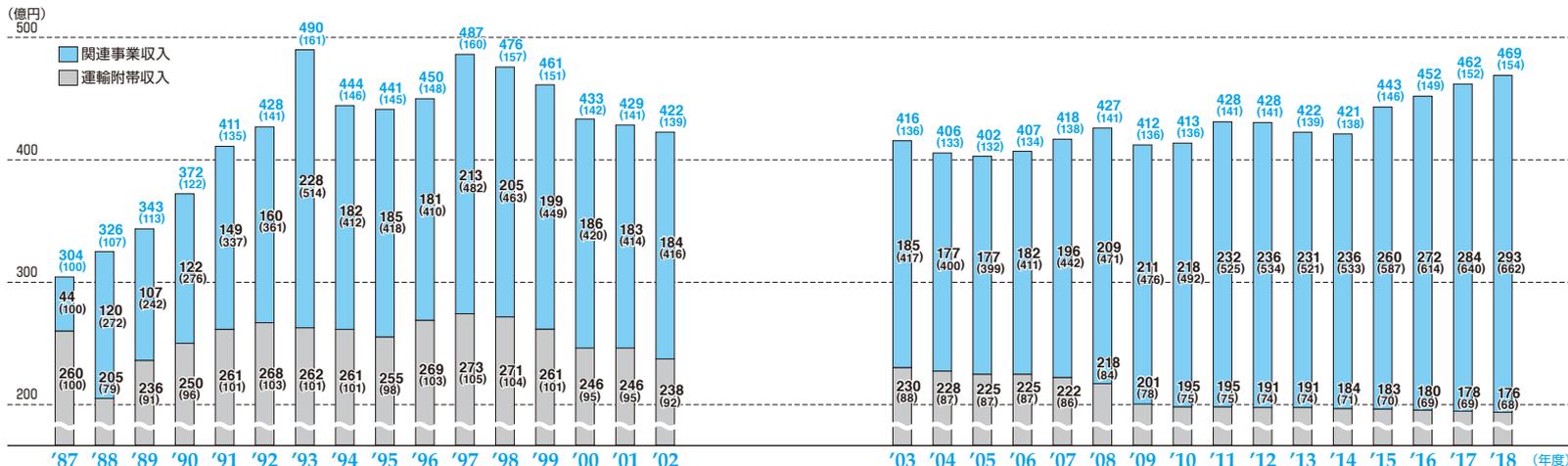
■運輸収入の推移 ※2019年度計画の数値は2019年4月26日時点のものです。

(億円) ■ 新幹線運輸収入 ■ 在来線運輸収入 ■ 船舶運輸収入



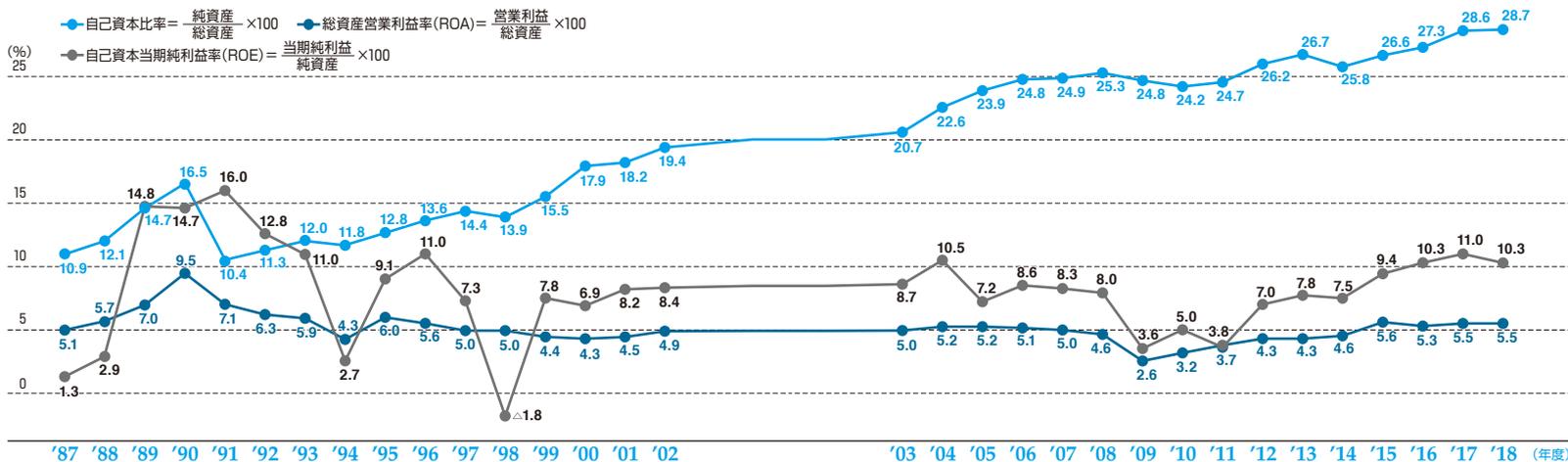
(注) 1. 運輸収入は売上高の内、他社分を除いた当社の収入を示します。
 2. グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指数を表します。
 3. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。
 4. 荷物収入は在来線運輸収入に含めて表示しています。
 5. 2009年4月に船舶事業をJR西日本宮島フェリー㈱に譲渡しました。

■いわゆる関連事業収入の推移(単体)

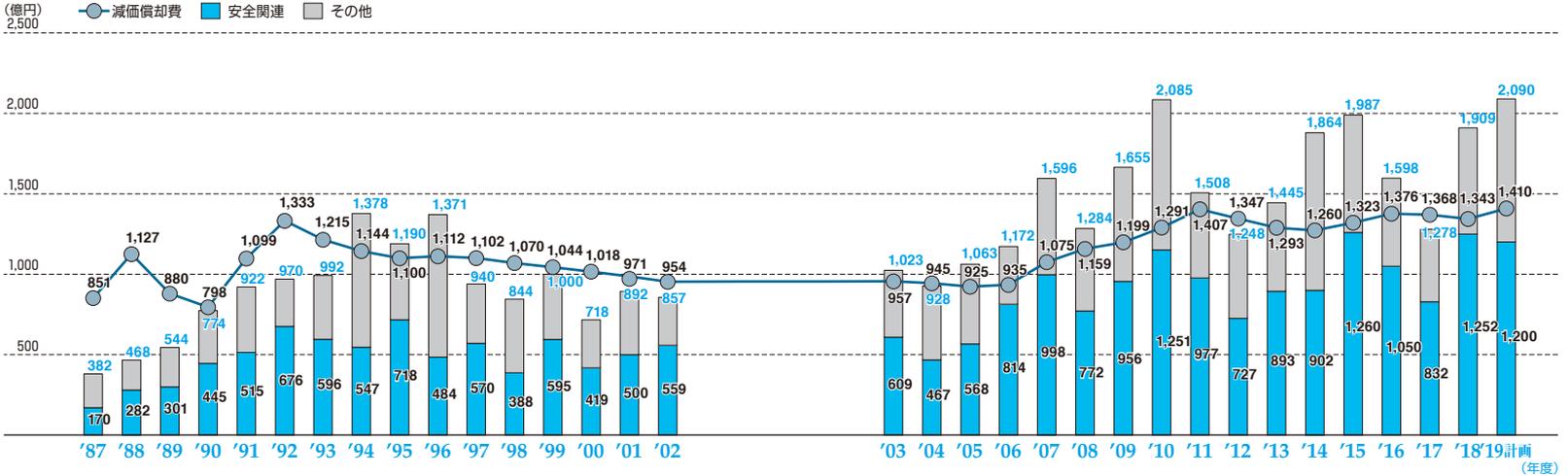


(注) 1. グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指数を表します。
2. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

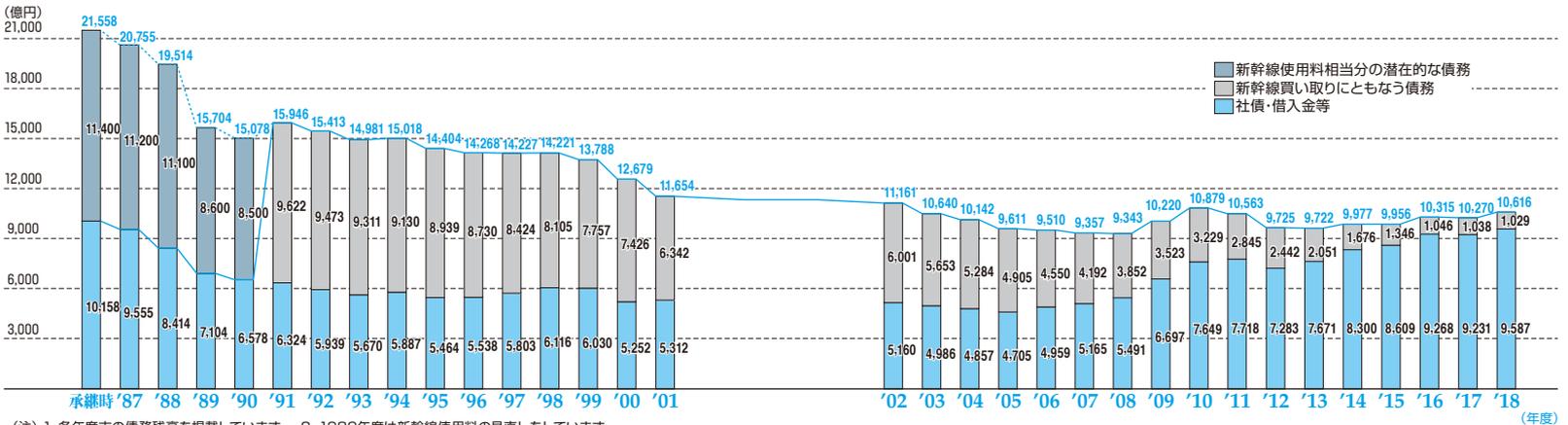
■経営指標の推移(単体)



■設備投資の推移(単体) ※2019年度計画の数値は2019年4月26日時点のものです。



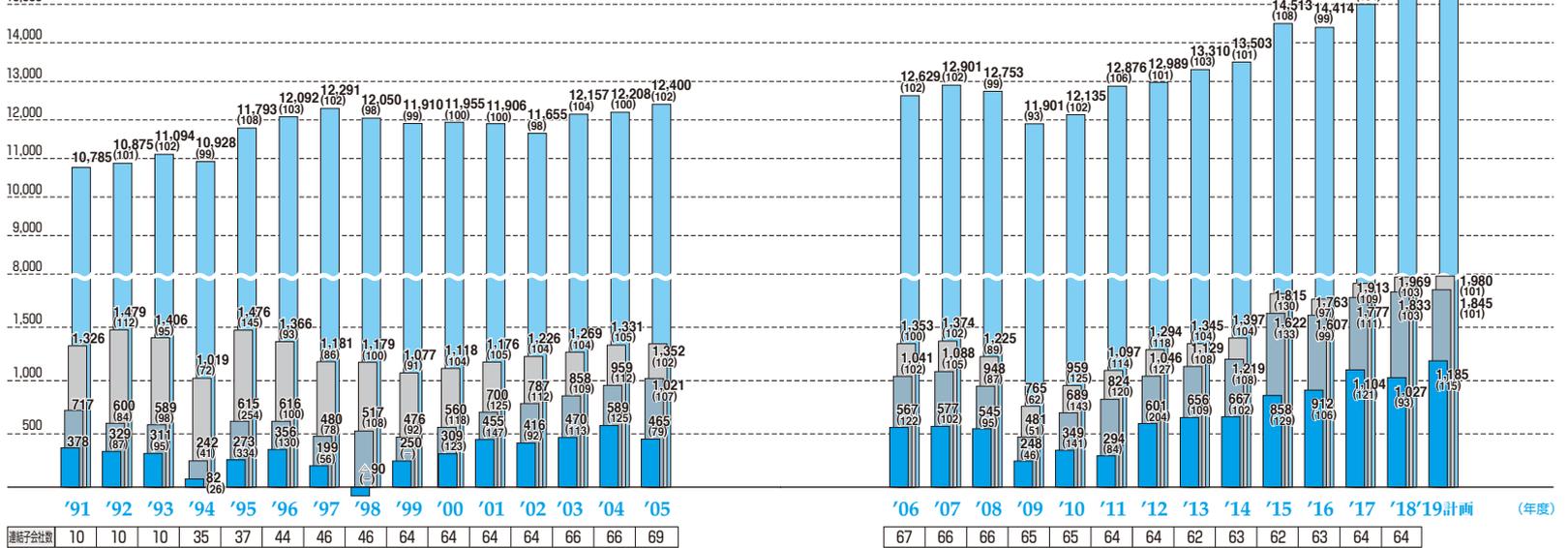
■長期債務の推移(単体)



(注) 1. 各年度末の債務残高を掲載しています。 2. 1989年度は新幹線使用料の見直しをしています。
 3. 1991年10月には山陽新幹線鉄道施設の買取りを行っています。
 4. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営成績の推移(連結) ※2019年度計画の数値は2019年4月26日時点のものです。

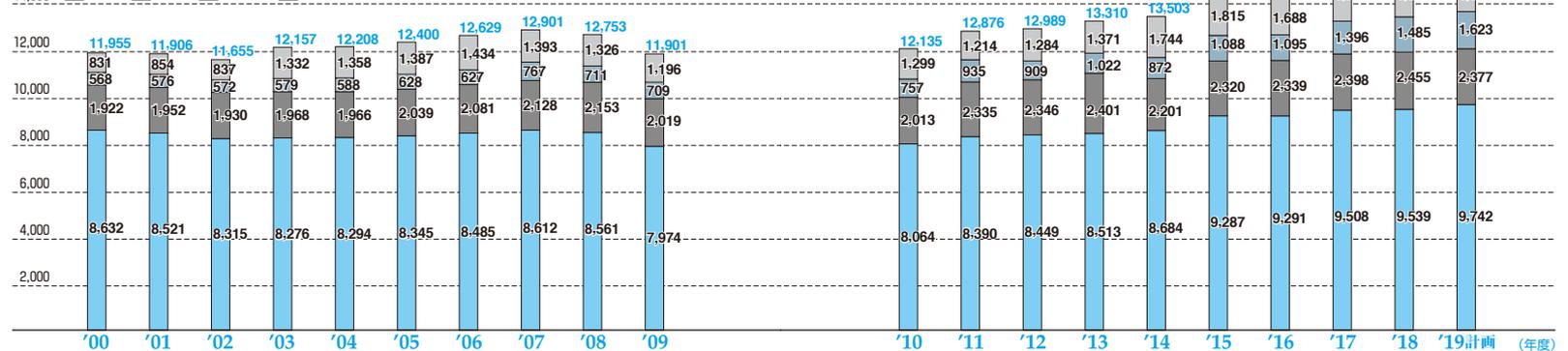
(億円) 営業収益 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する当期純利益 ()内は対前年度比(%)



(注) 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

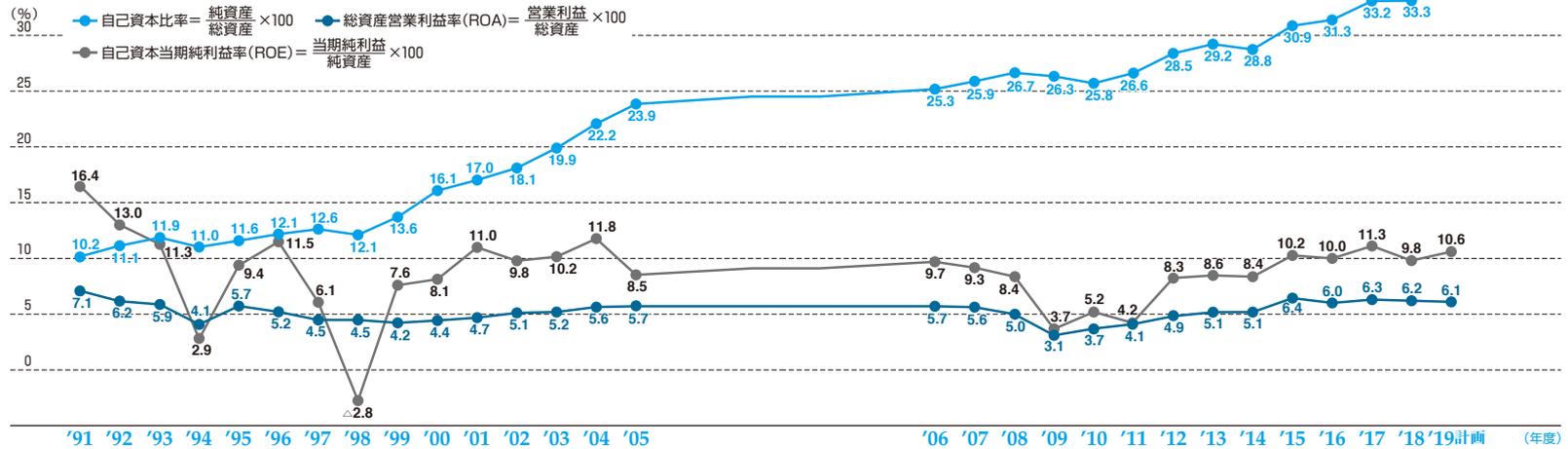
■セグメント別収益の推移 ※2019年度計画の数値は2019年4月26日時点のものです。

(億円) 運輸業 流通業 不動産業 その他事業

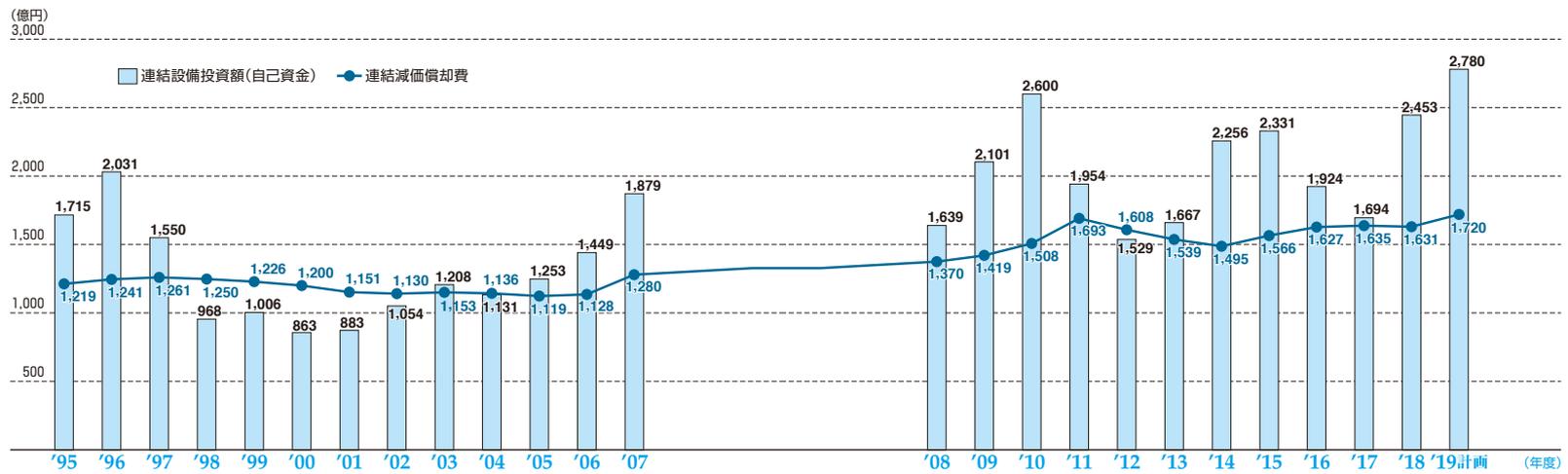


*記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営指標の推移(連結) ※2019年度計画の数値は2019年4月26日時点のものです。



■設備投資の推移(連結) ※2019年度計画の数値は2019年4月26日時点のものです。



他社との経営比較(連結)

項目	JR西日本	JR北海道	JR東日本
売上高 (億円)	15,293	1,710	30,020
営業利益 (億円)	1,969	△418	4,848
経常利益 (億円)	1,833	△111	4,432
親会社株主に帰属する 当期純利益 (億円)	1,027	△179	2,952
1株当たり当期純利益※2 (円)	533	△99,951	773
自己資本当期純利益率※2 (%)	9.8	△1.9	10.0
総資産 (億円)	32,375	14,300	83,596
純資産 (億円)	11,798	9,208	30,943
自己資本比率※2 (%)	33.3	63.5	36.7
1株当たり純資産※2 (円)	5,613	5,042,883	8,046
資本金 (億円)	1,000	90	2,000
経営安定基金※1 (億円)	—	6,822	—
鉄道営業キロ (km)	4,903.1	2,535.9	7,401.7
鉄道輸送人キロ (億人キロ)	593	43	1,375
鉄道輸送人員 (百万人)	1,911	136	6,549
社員数(単体) (人)	27,830 (2019年4月1日現在)	6,648 (2019年4月1日現在)	53,200 (2019年4月1日現在)
駅数 (駅)	1,174 (2019年4月1日現在)	408 (2019年4月1日現在)	1,655 (2019年4月1日現在)
車両数 (両)	6,551 (2019年4月1日現在)	1,001 (2019年4月1日現在)	12,966※3 (2019年3月31日現在)

- (注) 1. 特に表示のないものは、2019年3月31日現在の比較です。
 2. 自己資本当期純利益率の純資産は、期首と期末の平均の数値を用いて計算しています。
 3. ※1は営業損益で赤字が見込まれるJR北海道、JR四国、JR九州の3社の経営をその運用益で支援するために設けられた基金です。
 4. ※2の数値は四捨五入して表示しています。
 5. 当社は2011年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。
 6. ※3 E995系試験電車1両、209系試験電車6両を除きます。

JR東海	JR四国	JR九州	JR貨物
18,781	498	4,403	1,916
7,097	△114	638	58
6,326	△3	665	45
4,387	8	492	△2
2,239	11,716	308	△548
13.4	0.3	12.4	△0.2
92,957	5,422	8,014	4,055
35,080	3,107	4,207	968
37.3	57.3	51.8	22.6
17,704	4,438,427	2,593	241,579
1,120	35	160	190
—	2,082	—	—
1,970.8	855.2	2,273.0	7,959.1
657	14	92	—
574	45	338	—
18,148 (2019年3月31日現在)	2,279 (2019年4月1日現在)	8,646 (2019年4月1日現在)	5,402 (2019年4月1日現在)
405 (2019年3月31日現在)	259 (2019年4月1日現在)	568 (2019年4月1日現在)	241 (2019年4月1日現在)
4,848 (2019年3月31日現在)	428 (2019年4月1日現在)	1,669 (2019年4月1日現在)	7,813 (2019年4月1日現在)

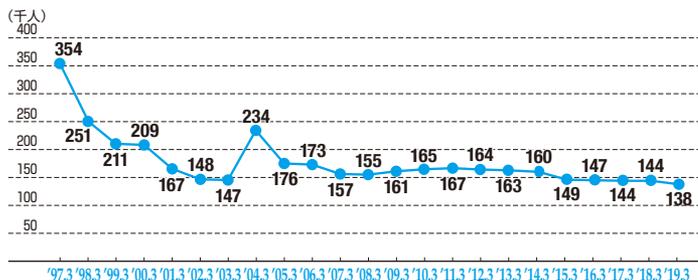
株式

■株式の状況(2019年3月31日現在)

- 発行済株式の総数 192,481,400株
- 株主数 138,158名
- 上位10名の株主

株主名	所有株式数(比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,129,900株(6.30%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,132,100(4.74)
株式会社三井住友銀行	6,400,000(3.33)
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,300,000(3.27)
日本生命保険相互会社	4,000,000(2.08)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	3,519,200(1.83)
JR西日本社員持株会	3,395,800(1.76)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	3,249,200(1.69)
三井住友信託銀行株式会社	3,200,100(1.66)
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	3,055,640(1.59)

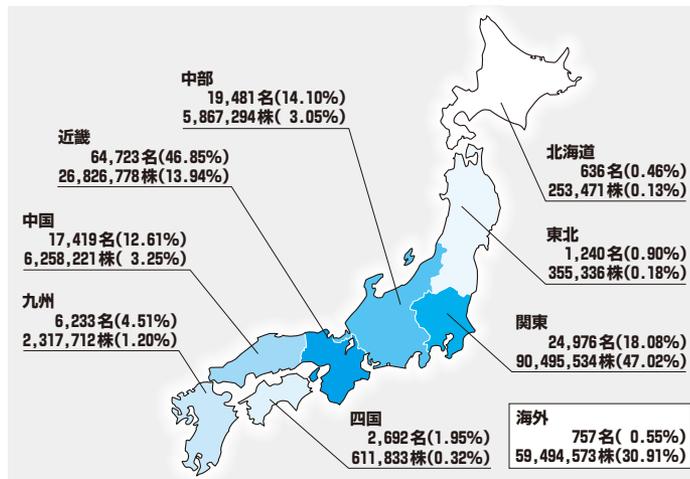
●株主数の推移



●所有者別内訳表

区分	株主数(比率)	所有株式数(比率)
政府・地方公共団体	1名(0.00%)	100株(0.00%)
金融機関	172(0.12)	80,220,900(41.68)
証券会社	31(0.02)	3,486,402(1.81)
その他の法人	917(0.66)	11,319,736(5.88)
外国法人など	777(0.56)	59,509,858(30.92)
個人その他	136,259(98.63)	37,943,756(19.71)
自己株式	1(0.00)	648(0.00)
合計	138,158(100.00)	192,481,400(100.00)

●地域別株主分布状況



■株主名簿管理人

株主名簿管理人および三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネット) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
(ホームページURL)

■株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主の皆様に対し、毎年5月下旬に以下のような「株主優待割引券」(以下「優待券」という。)を送付します。(送付枚数は所有株式数により異なります。)

●鉄道優待割引

- 割引率
 - 優待券1枚のご使用で50%割引 ※2枚以上の同時使用はできません。

2. 割引対象のきっぷ

- 運賃…片道乗車券
- 料金…特急券、急行券、グリーン券および指定席券
- 1枚の優待券で運賃と料金ともに割引となります。
- ※寝台を利用する場合は、運賃・料金とも割引の対象外となります。
※グランクラスを利用する場合は、運賃のみを割引の対象とし、料金は割引の対象外となります。

3. 割引対象の区間

- 当社の営業路線内とします。

4. 取扱箇所

- 当社の駅とします。
※当社係員がいない駅など、一部お取り扱いできない駅があります。

●京都鉄道博物館優待割引

1. 割引率
- 50%割引(1枚で2名様までご利用可能)

●JR西日本ホテルズ優待割引

1. 割引率

- 宿泊優待…1泊1室の基本室料を30%割引
- レストラン優待…5名様までのご飲食料金を10%割引
※一部ご利用いただけられないレストランがあります。

2. 対象となるホテル

- ホテルグランヴィア京都、ホテルグランヴィア大阪、ホテルグランヴィア和歌山、ホテルグランヴィア岡山、ホテルグランヴィア広島、奈良ホテル、ホテルヴィスキオ京都、ホテルヴィスキオ大阪、ホテルヴィスキオ尼崎

●ヴィアイン優待割引

1. 優待内容
- 株主優待料金にてご利用いただけます。(1枚につき1泊1室)
2. 対象となるホテル
- ヴィアイン全ホテル

●JR西日本ファーストキャビン優待割引

1. 割引率
- 1泊1室の基本室料を30%割引

2. 対象となる宿泊施設

- ファーストキャビンステーションあべの荘

- ファーストキャビンステーション和歌山
- ファーストキャビンステーション京都RYOKAN

●広島ダイヤモンドホテル

1. 割引率

- 宿泊優待…1泊1室の基本室料を30%割引
- レストラン優待…5名様までのご飲食料金を10%割引

2. 対象となるホテル

- 広島ダイヤモンドホテル

●ジェイアール西日本伊勢丹優待割引

1. 割引率

- お買物、レストラン・喫茶、美容室、写真室、貸衣装の各優待…3,000円(税抜)以上のご利用で10%割引
- 駐車場優待…お買物による駐車サービス(通常2時間)を1時間延長

2. 対象となる店舗

- ジェイアール京都伊勢丹
- ルクア大阪内 イセタン各ショップ(お買物優待のみご利用いただけます。)
※その他の店舗ではご利用いただけません。

●日本旅行優待割引

1. 割引率(1枚で2名様までご利用可能)

- 国内旅行商品「赤い風船」5%割引
- 海外旅行商品「マッハ」5%割引、「ベストエクセレント」3%割引、「ベスト」3%割引

2. 対象となる店舗

- 日本旅行の直営店舗(一部店舗を除く)

●駅レンタカー優待割引

1. 割引率

- 基本料金の20%割引(1枚で1台の貸渡にご利用いただけます。)

2. 対象となる店舗

- JR西日本レンタカー&リースの駅レンタカー各営業所(一部店舗を除く)
- ご利用の際は、事前に予約センターへの電話予約またはホームページでの予約が必要です。

■株価の推移(1996年10月~2019年3月)



※2011年7月1日付をもって、1株を100株に分割するとともに、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用いたしました。
2011年6月以前の株価については、当該株式分割が行われていたと仮定して記載しています。

■ATC(Automatic Train Control)

列車の減速制御を自動的に行う保安度の高いシステムで、現在山陽新幹線と北陸新幹線に使用されています。

前方の列車や進路の条件に応じ停止すべき箇所の情報を受信し、自列車の性能に応じたブレーキパターンを作成し、そのブレーキパターンに従って列車の速度を自動的に減速させる機能を持っています。

■CTC(Centralized Traffic Control)

線路上の列車の位置や信号機の動作状態、列車番号などを中央制御室に集中して表示するとともに、制御所から線区内各駅のポイントや信号機を遠隔制御する装置です。

●SRC(Small Scale Route Control)

列車の進路をコンピュータにより自動制御するシステムで、主として単線線区に導入されているシステムです。

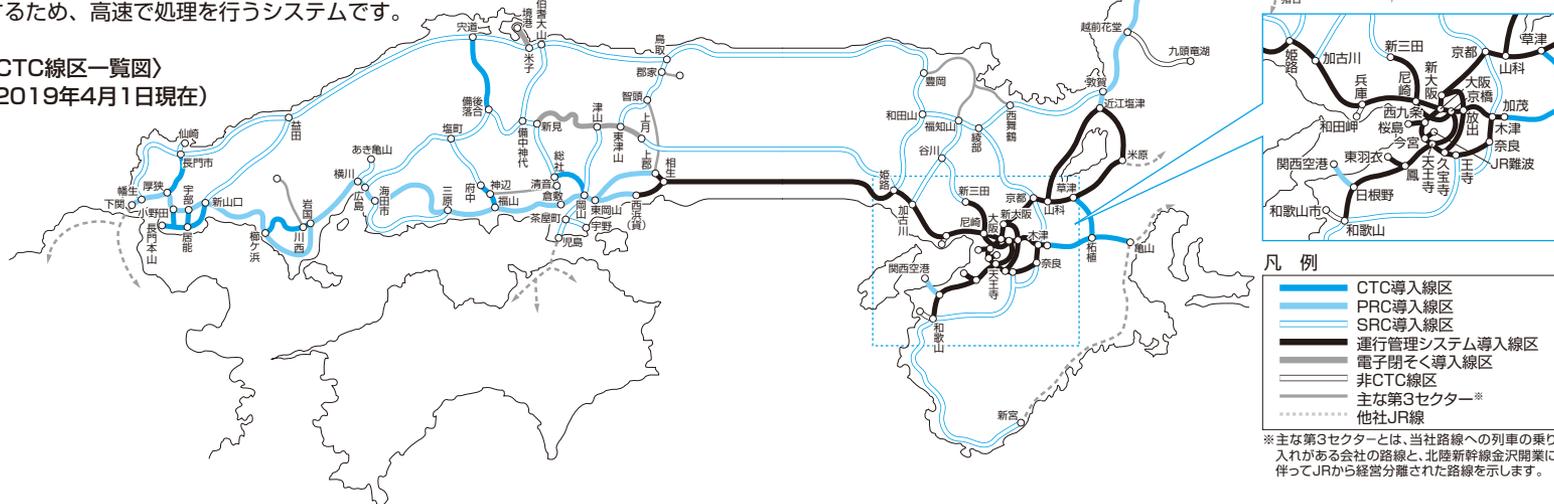
●PRC(Programmed Route Control)

列車の進路を自動制御するとともに、臨時列車などのダイヤをコンピュータ上で管理する機能を持ち、主として複線の都市間線区に導入されているシステムです。

●運行管理システム

PRCに自動旅客案内装置を付加するとともに、列車高密度線区に対応するため、高速で処理を行うシステムです。

〈CTC線区一覧図〉
(2019年4月1日現在)



*主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線金沢開業に伴ってJRから経営分離された路線を示します。

■コムトラック(COMTRAC : COMputer aided TRAffic Control system)

コムトラックは、東海道・山陽新幹線運転管理システムの愛称で、山陽新幹線(新大阪～博多間)の運行管理システムとして導入されています。

列車の運転計画の作成、運転状況の伝達、列車に対する進路制御、指令員に対する支援などを実現するシステムです。

■コスモス(COSMOS : COMputerized Safety, Maintenance and Operation systems of Shinkansen)

コスモスは、新幹線総合システムの愛称で、北陸新幹線(長野～金沢間)の運行管理システムとして導入されています。

新幹線に関わる輸送計画から運行・車両・保守作業などの全ての管理を総合的に処理するシステムです。

■主な閉そく方式

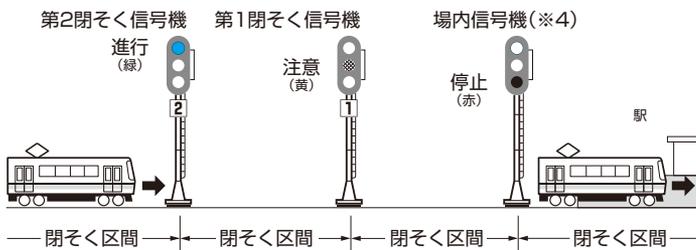
閉そく方式とは、列車を安全に運転するため、線路をいくつかの区間に区切り、一つの区間には一つの列車しか入れないようにする仕組みをいいます。これらの一定区間に分けたそれぞれの区間を「閉そく区間」といいます。

異常時を除き、常時実施される閉そく方式を「常用閉そく方式」といいます。当社では、下記のような「常用閉そく方式」を実施しています。

線区	常用閉そく方式の名称	軌道回路(※1)		閉そく信号機(※2)	線区例
		駅構内	駅間		
複線区間	自動閉そく式 (※3)	○	○	○	全ての複線区間
単線区間	自動閉そく式 (※3)	○	○	○	呉線、岩徳線など
	自動閉そく式(特殊) (※3)	○	○	×	草津線、和歌山線、加古川線、播但線など
	特殊自動閉そく式	○	×	×	小浜線、因美線など
	スタフ閉そく式	×	×	×	越美北線の一部区間

凡例 ○…有 ×…無し

(自動閉そく式の概要図)



※1 軌道回路…線路の左右のレールに弱小さな電気を流し、電気の回路を設けています。この回路のことを軌道回路といいます。

列車の金属製の車輪がレール上を通るとき、その車輪により左右のレールに流れている電流が短絡されます。列車が閉そく区間に入るとき、レールに流れている電流が車輪を通して流れ、電流の流れの変化により自動的に信号機に停止信号を現示するように作られています。

※2 閉そく信号機…駅間を複数の閉そく区間に分割した時に、その分割した区間の始端に設置されている信号機です。

※3 自動閉そく式…閉そく区間の軌道回路と信号機が自動的に関連づけられ、閉そく区間の列車の有無により、その区間への進入の可否を信号に反映する仕組みです。なお、自動閉そく式(特殊)については、駅間に閉そく区間が一区間しかない方式です。

※4 場内信号機…駅に進入して行く列車に対してその進入の可否を信号に反映する信号機です。

■踏切

道路交通の円滑化と安全・正確な列車の運行を確保するため、立体交差化や踏切の統廃合、踏切警報機やしゃ断機の整備、障害物検知装置の設置を進めるなど、踏切保安設備の充実に努めています。

- 種類 1種…踏切警報機としゃ断機がついている踏切
- 3種…踏切警報機がついている踏切
- 4種…しゃ断機も踏切警報機もないが、注意柵および踏切標がある踏切

●踏切数の推移

(単位:箇所)

年度	1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1種	5,161	5,287	5,326	5,337	5,306	5,350	5,392	5,422	5,461	5,478	5,325	5,343	5,359	5,313	5,317
3種	642	397	341	288	209	186	155	141	125	114	103	95	89	78	76
4種	1,111	955	839	718	650	610	590	564	533	518	510	498	479	448	436
合計	6,914	6,639	6,506	6,343	6,165	6,146	6,137	6,127	6,119	6,110	5,938	5,936	5,927	5,839	5,829

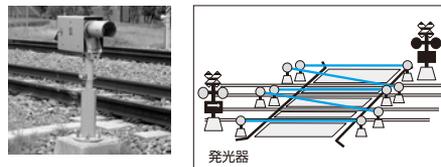
●障害物検知装置の設置の推移

(単位:箇所)

1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
236	1,020	1,570	1,606	1,695	1,769	1,864	1,924	1,980	2,013	1,921	1,946	1,975	1,973	1,975

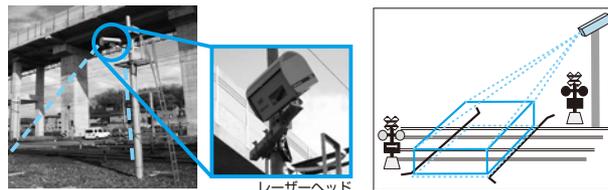
○LD式障害物検知装置

踏切に設置した発光器から出力したレーザー光が遮断されることで、踏切上の障害物を検知します。



○3次元レーザーレーダ式障害物検知装置

踏切に設置したレーザーヘッドから照射したレーザー光の反射により踏切上の障害物を検知します。



●踏切非常ボタンの設置の推移

(単位：箇所)

1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
1,969	4,026	5,338	5,349	5,456	5,500	5,520	5,537	5,560	5,566	5,400	5,410	5,428	5,382	5,387

●踏切非常ボタン

踏切内でトラブルに遭遇、もしくは見かけた際に、押しボタンを取り扱うことで、列車を停止させるための信号を発光させます。



●全方位型踏切警報灯

視認性向上のために、警報灯の部分を円筒形にして360度の視認を可能としています。



●折れにくい踏切遮断棒

踏切遮断棒にスリットを入れて復元性を高めて、遮断棒を折れにくくしています。



●踏切事故防止啓発活動

「踏切の安全対策には踏切通行者の協力が不可欠」であると考え、踏切事故防止キャンペーンなどにより踏切通行マナーの向上に取り組んでいます。



踏切事故防止キャラクター「ストップビーくん」

■ホーム柵

●可動式ホーム柵

2011年3月にJR東西線 北新地駅で当社の在来線として初めて設置し、現在までに大阪天満宮駅、京橋駅、大阪駅、JR総持寺駅、高槻駅、梅小路京都西駅に展開しています。

新幹線では山陽新幹線 新神戸駅と北陸新幹線の各駅に設置しています。



●昇降式ホーム柵

2014年12月にJR神戸線 六甲道駅に車両扉枚数・扉位置の異なる列車へ対応する昇降式ホーム柵を設置し、現在までに高槻駅、大阪駅に展開しています。



●通過線ホーム柵

お客様のホームからの転落および列車との接触を防止するため、通常お客様の乗降がない線路側に柵を設置しています。



●新幹線の安全柵

現在、岡山駅、広島駅、小倉駅、博多駅に設置しています。



■地震などに対する安全対策

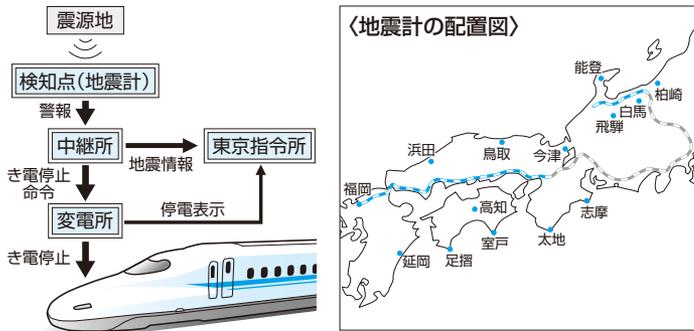
●早期地震検知警報システム

早期地震検知警報システムは新幹線の地震対策として、線路の遠方に設置している14箇所の地震計(山陽新幹線10箇所、北陸新幹線4箇所)において地震の初期微動(P波)または主要動(S波)を検知して、主要動が構造物に達するまでに列車を停止あるいは減速させるシステムです。さらに、線路沿線にも地震計を59箇所(山陽新幹線43箇所、北陸新幹線16箇所)設置し、直下型地震にも備えています。

加えて、山陽新幹線では海底地震計^{*}の観測データを活用することにより、地震をより早く検知する仕組みを構築しています。

^{*}国立研究開発法人防災科学技術研究所が運用する地震・津波観測監視システム(DONET)

〈早期地震検知警報のシステム〉



◆緊急地震速報導入による列車停止手配

多くの地震観測地点に基づき気象庁が提供する地震発生時の初期微動(P波)をとらえて主要動(S波)が到達する前に地震の規模や震源地までの距離などの情報「緊急地震速報」を各指令所にて受信し、該当する地震規制区間内を運行する列車に対して列車無線または乗務員無線による音声メッセージを自動伝達することにより、乗務員に列車の停止を指示するシステムです。

〈イメージ図〉



●構造物の地震対策

1995年の阪神淡路大震災以降、構造物の地震対策を継続して実施しており、これまでに新幹線では高架橋柱(せん断破壊先行型)やトンネルの耐震補強、地震時に橋桁の落下を防止する落橋防止工の設置が完了しています。在来線についても高架橋柱(せん断破壊先行型)の耐震補強や落橋防止工の設置が90%以上完了しています。さらに、鉄筋コンクリート製橋脚や鉄道駅などの耐震補強についても順次進めているところです。

また、2011年に発生した東日本大震災の経験を踏まえ、今後発生が予想される東海・東南海・南海地震に備え、高架橋柱(曲げ破壊先行型)などの耐震補強を進めており、盛土や鋼製橋脚の耐震補強についても、工事を計画中です。



高架橋柱の耐震補強

●新幹線の脱線・逸脱対策

山陽新幹線においては、線路の内側に「逸脱防止ガード」を敷設し、地震により車両が脱線した際、車輪が同ガードにあたることで、大きく逸脱することを防止し、被害の軽減を図っています。新大阪～姫路駅間の約110kmの区間で整備が完了しており、今後は、2029年度末までに、姫路～博多駅間のうち、必要な箇所約285kmの追加整備を予定しています。なお、今後の整備においては、新幹線のバラスト区間において、定期的に行っているレールの取り替えによって発生するレールを逸脱防止ガードの部材として転用する構造を採用しています。これには、連続的にまくらぎを取り替えることが必要となりますので、効率的に取り替えを行うための保守用車である「新幹線用まくらぎ交換機編成」を導入しています。



逸脱防止ガード



逸脱防止ガード敷設運搬車

なお、北陸新幹線においては、JR東日本と同様に「L型車両ガイド」という台車に付けるタイプのを全車両に設置済みです。



新幹線用まくらぎ交換機編成

●津波対策

近い将来発生が想定されている、南海トラフ沿いで発生する地震に伴う津波対策として、和歌山県の沿岸部を走るきのくに線において避難誘導標の整備や車両への避難用梯子搭載などの対策を進めてきました。さらに、きのくに線以外の線区にも展開し、整備を進めています。

また、東日本大震災の教訓を生かし、津波の発生が予想されるときにおける社員の判断のよりどころを定めた「津波避難誘導心得」を2012年8月に制定しました。

津波避難訓練についても、地元自治体と協力し、継続的に実施しています。

今後も、訓練の継続をはじめ、津波対策を充実させていきます。



お客様の避難誘導訓練



避難誘導標

■安全意識の向上

●Think-and-Act Training

航空業界などで実施されているCRM(Crew Resource Management)訓練の鉄道版として開発した「Think-and-Act Training」という訓練を実施しています。この訓練は乗務員が大規模災害などのこれまで体験したことがないような、マニュアルやチェックリストだけでは対応できない緊急事態に直面した際に、刻々と状況が変化するなかで、情報収集や状況把握を行い相互に協力し、状況に応じて最適な行動をとる能力を向上させることを目的としています。訓練では、映像・音声により緊急事態を体感しています。



訓練の様子

●鉄道安全考動館

福知山線列車事故の反省、過去の重大事故や災害などを体系的に学び、安全に対する感度を向上し自身の具体的な考動に結びつける研修を行っています。



安全考動研修

●安全体感棟

鉄道の安全に関する仕組みや労働災害防止に関する設備を整備しており、体感を通じて効果的な教育が行える設備内容となっています。



鉄道安全システム学習室



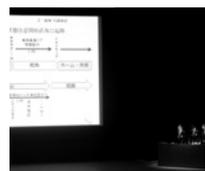
VR体感



(前) 運転士の死角体感設備 (後) 墜落体感設備

●安全意識の向上

社員の安全意識向上を図るため、安全憲章を具現化するためのさまざまな取り組みを継続的に実施しています。



安全活動研究発表会



列車事故総合訓練

■線区別最高速度

線名	区間	最高運転速度(km/h)
北陸線	米原～近江津	120
	近江津～金津	130
小浜線	敦賀～東舞鶴	85
	越前花堂～越前東郷	80
越美北線	越前大野～越前大野	75
	越前大野～勝原	65
	勝原～九頭竜湖	85
七尾線	「津幡」～和倉温泉	100
	「高岡」～城端	85
城端線	「高岡」～氷見	85
	「高岡」～猪谷	85
水見線	猪谷～「富山」	85
	「南小谷」～中土	65
高山線	中土～小滝	85
	小滝～「糸魚川」	65
大糸線	米原～神戸	130
	山科～近江津	130
東海道線	山科～嵯峨嵐山	120
	京嵯峨山～馬堀	130
湖西線	嵯峨嵐山～馬堀	120
	馬堀～綾部	120
	綾部～福知山	130
	福知山～鳥取	95
	鳥取～出雲市	120
	出雲市～益田	110
	益田～長門	95
	長門～柘植	85
	柘植～京都	95
	京都～JR藤森	110
草津線	JR藤森～宇治	95
	宇治～新田	110
奈良線	新田～大阪(大正線由)	95
	大阪(大正線由)～大塚	100
大阪環状線	西九条～宝塚	95
	宝塚～新三田	95
	新三田～三田	120
福知山線	三田～福知山	105
	福知山～「亀山」	95
	「亀山」～奈良	95
関西線	奈良～天王寺	120
	天王寺～JR難波	95
おおさか東線	天王寺～新大阪	120
	新大阪～奈良	120
桜井線	奈良～高松	85
	高松～木津	95
片町線	木津～松井山手	95
	松井山手～京橋	110
JR東西港線	京橋～尼崎	90
	尼崎～白根	90
関西空港線	白根～関西空港	130
	関西空港～天王寺	85
和歌山線	天王寺～天王寺	95
	天王寺～和歌山	95
阪和線	和歌山～鳳	120
	鳳～東和歌山	95
紀勢線	新宮～紀伊富田	85(95)<95>
	紀伊富田～白濱	85(110)<110>
	白濱～芳養	95(110)<110>
	芳養(下り線)～南	95(110)<110>
	南(下り線)～南	95(130)<110>
	南(上り線)～紀三井寺	95(110)<110>

線名	区間	最高運転速度(km/h)
紀勢線	紀三井寺(下り線)～和歌山	95(130)<110>
	紀三井寺(上り線)～和歌山	95(110)<110>
	和歌山～紀和	95
山野陽線	紀和～「和歌山市」	85
	神戸路～姫路	130
	姫路～下関	120
加古川線	兵庫～和田	85
	加古川～谷川	85
姫新線	上月～新見	100
	綾部～新舞鶴	85
舞鶴線	綾部～東舞鶴	95
	和山～寺前	95
播但線	寺前～福崎	110
	福崎～姫路	95
赤穂線	相生～播州赤穂	95
	播州赤穂～長岡	95
	長岡～東岡山	85
津山線	津山～岡山	95
	岡山～総社	85
宇野線	岡山～茶屋町	100
	茶屋町～宇野	95
本四備讃線	茶屋町～児島	130
	倉敷～備中高梁	120
伯備線	備中高梁～江尾	110
	江尾～伯耆大山	120
芸備線	備中神代～広島	85
	備中神代～福山	85
福因線	福山～智頭	85
	智頭～津ノ井	95
境次線	津ノ井～鳥取	110
	米子～境港	85
木次線	備後落合～木次	65
	木次～穴道	75
呉線	三原～海田市	95
	海田市～横川	65
可部線	横川～可部	65
	可部～あき亀山	45
岩徳線	可部～岩国	95
	岩国～櫛ヶ浜	95
山口線	新山口～益田	95
	益田～宇部	95
宇部線	宇部～新山口	85
	新山口～小野田	85
小野田線	小野田～居能	85
	居能～雀門山	85
美祇線	厚狭～長門市	85
	博多～博多南	120
博多南線	博多南～博多	120
	博多～博多	300
山陽新幹線	「新大阪」～博多	300
	博多～金沢	260
北陸新幹線	「上越妙高」～金沢	260
	金沢～金沢	260

(注) 1. 「」内の駅は、他社を示しています。 2. ()内は283系電車、< >内は287系および289系電車の場合を示します。
3. 複々線区間は、速度の速い方を掲載しています。

■ 運転事故などの種別

鉄道運転事故 …… 列車または車両の運転により、人の死傷または物の損傷を生じたもの

— **列車事故** …… 列車が脱線、火災または他の列車・車両と衝突したもの

— **踏切障害事故** …… 踏切において、列車または車両と歩行者または道路交通法に規定する車両類と衝突したもの

— **鉄道人身障害事故** …… 列車または車両の運転により、人の死傷を生じたもの

— **鉄道物損事故** …… 列車または車両の運転により、500万円以上の損害額を生じたもの

※省令に基づく区分

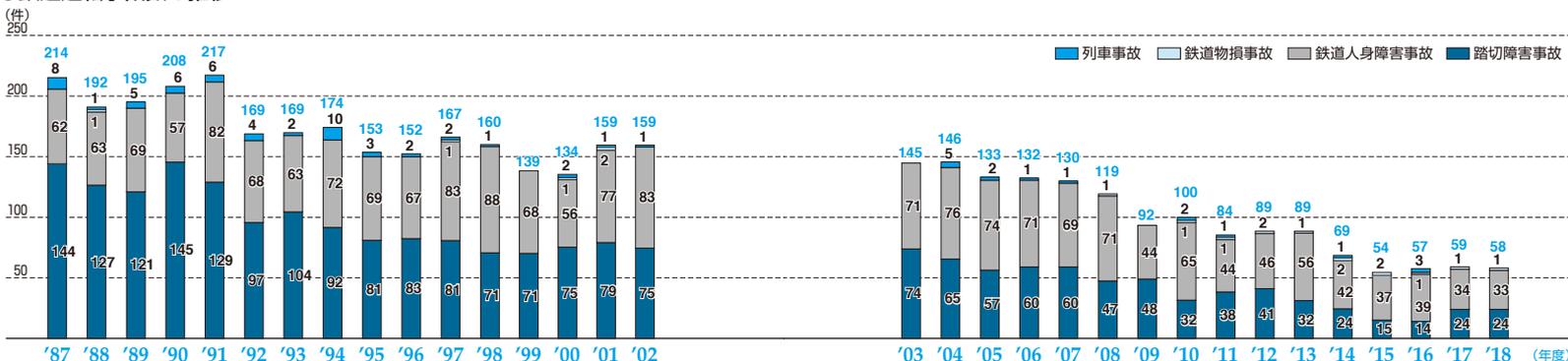
輸送障害など …… 列車または車両の運転に障害をおよぼしたものの、ならびに列車または車両の運転により物の損傷または人の死傷を生じたもののうち、鉄道運転事故に該当しないもの

— **部内原因** …… 車両設備故障
線路設備故障
電力設備故障
信号・通信設備故障 など

— **鉄道外原因** …… 列車妨害
死傷 など

— **災害原因** …… 運転規制
設備災害 など

● 鉄道運転事故数の推移



(注) 1994年度の列車事故には、震災による7件を含みます。

※2018年度は速報値

■ 実設訓練設備

運転取り扱いに従事する社員が、実践的な訓練の中で基本作業・基本動作を確実に体得できるよう、実際の駅と同様の設備を持った「実設訓練センター」を設置しています。

また、実際の列車を走行させて乗務員の異常時対応能力の向上を図るため、「神戸乗務員訓練センター」を設置しています。

〈主な実設訓練センター〉

支社	最寄箇所	設備	開所日
金沢	金沢総合車両所	単線	1992年 6月 1日
京都	草津駅	複線	1994年 6月22日
大阪・神戸	社員研修センター	複線	1992年 4月13日
和歌山	吹田総合車両所 日根野支所 新在家派出	単線	1992年 8月 3日
福知山	福知山電車区	単線	1992年 4月22日
岡山	和気駅	単線	1992年 4月 2日
米子	米子駅	単線	1992年 9月18日
広島	徳山駅	単線	1992年 4月10日

〈神戸乗務員訓練センター〉

最寄箇所	設備	開所日
兵庫駅	単線	2000年2月1日

● 乗務員訓練用シミュレータの設置状況

	運転士	車掌
在来線	58箇所(2005年9月)	21箇所(2006年6月)
新幹線	5箇所(2004年3月)	4箇所(2006年9月)

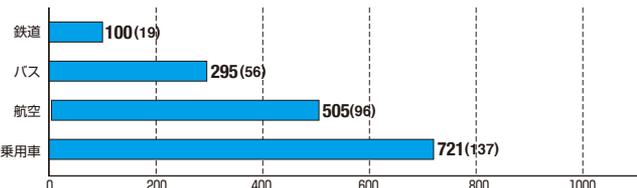
※()内は設置開始時期です。

地球環境問題への取り組み

■環境問題から見た鉄道

●単位輸送量あたりのCO₂排出量【旅客】(2017年度)

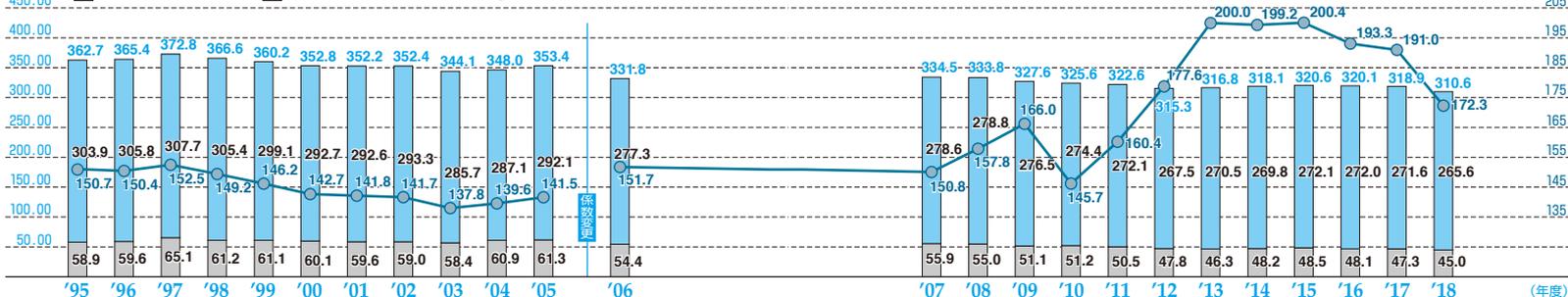
鉄道を100とした場合の指数



(出展) 国土交通省ホームページをもとに作成 ()内の数値は実際のCO₂の排出量(g-CO₂/人キロ)

●当社の事業活動におけるエネルギー使用量、二酸化炭素排出量の実績

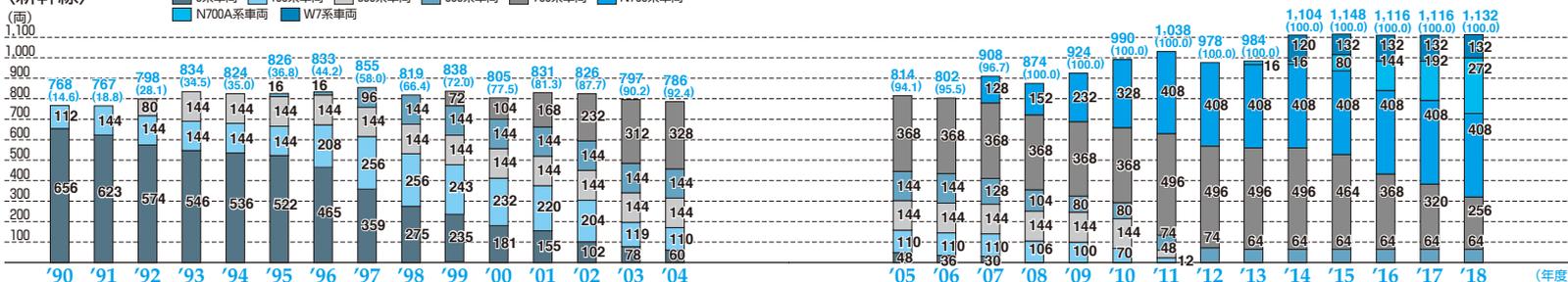
(億MJ) 列車運行エネルギー(億MJ) 列車運行以外エネルギー(億MJ) 二酸化炭素排出量(万t-CO₂)



※2006年度よりCO₂排出量およびエネルギー使用量については改正省エネ法および温対法の新係数を用いて算出しました。

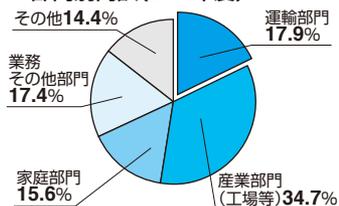
●省エネルギー車両の導入推移(営業車)

〈新幹線〉



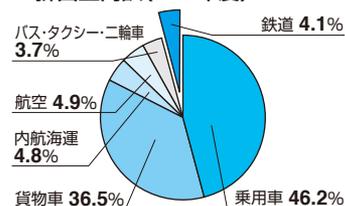
(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。

●わが国のCO₂排出量の部門別内訳(2017年度)



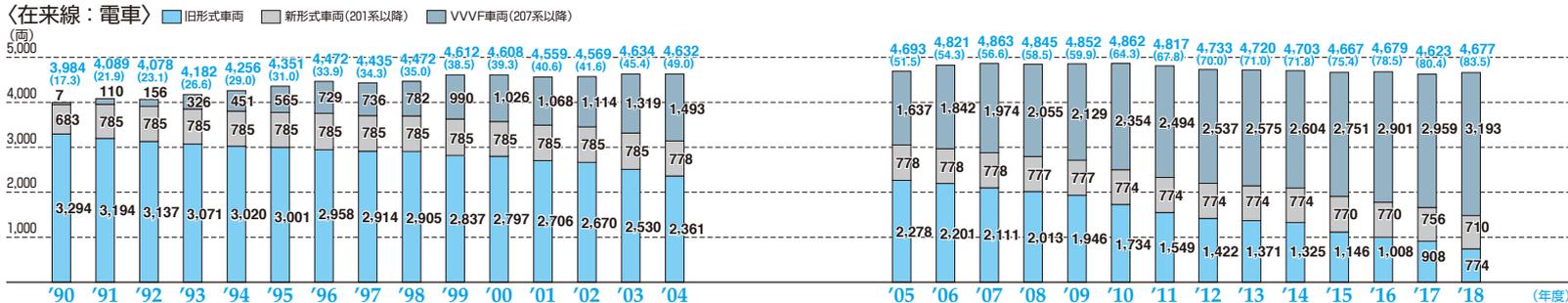
(資料) 国土交通省ホームページおよび温室効果ガスインベントリオフィスホームページをもとに作成

●運輸部門の輸送機関別CO₂排出量内訳(2017年度)



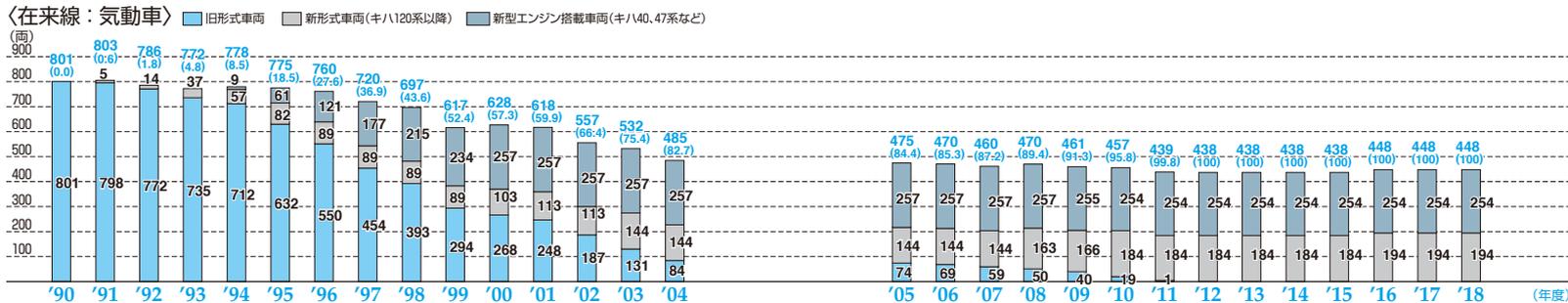
(資料) 国土交通省ホームページをもとに作成

〈在来線：電車〉



(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。

〈在来線：気動車〉



(注) ()内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。記載数値は年度末の値を表示しています。

■省資源に向けた取り組み

駅や列車から排出されるごみのリサイクル、また、車両や設備の保守・建設工事から発生する資材のリサイクルを推進しています。

●鉄道資材発生品の3R状況(2018年度)

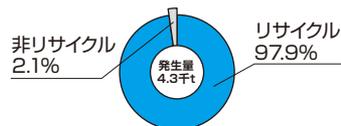
〈建設工事〉



〈車両〉



●駅ごみ・列車ごみ(資源ごみ)のリサイクル状況(2018年度)



※資源ごみ…新聞・雑誌・ビン・カン・ペットボトル



4分別透明ゴミ箱



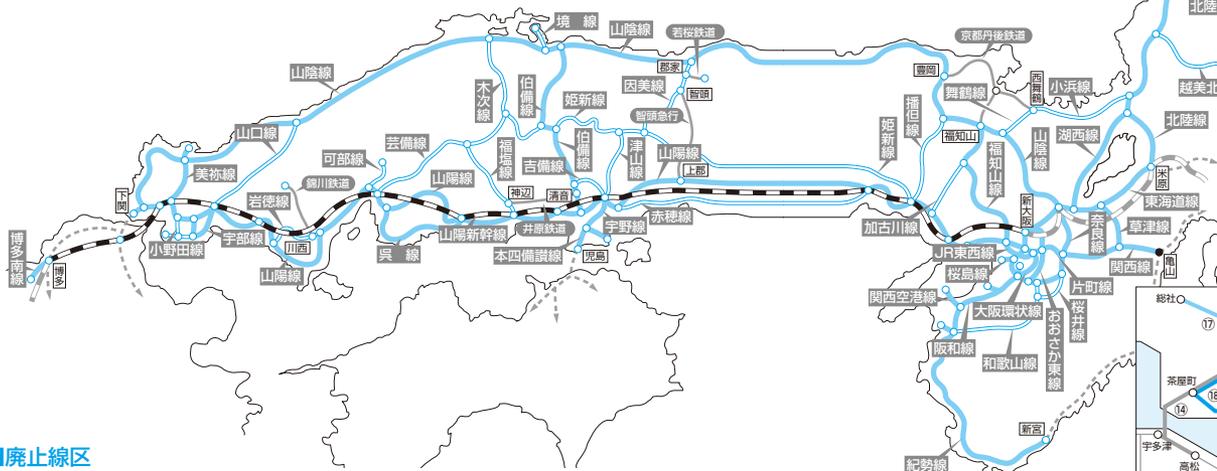
圧縮された缶

鉄道事業

営業線区

当社は、北陸から近畿・中国・九州北部までの2府16県におよぶ営業エリアにおいて、山陽新幹線、北陸新幹線、在来線特急を中心とする都市間輸送、京阪神都市圏や各地区での通勤・通学輸送を行っており、1日当たり約500万人のお客様にご利用をいただいています。

営業線区



廃止線区

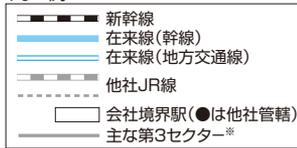
線名	駅間	廃止年月日	記事
信楽線 ^{#1}	貴生川～信楽	1987. 7.13	日本国有鉄道経営再建促進特別措置法による廃止線区
岩日線 ^{#1}	川西～錦町	1987. 7.25	
若桜線 ^{#1}	郡家～若桜	1987.10.14	
能登線 ^{#1}	穴水～蛸島	1988. 3.25	
鍛冶屋線	野村～鍛冶屋	1990. 4. 1	
宮津線 ^{#1}	西舞鶴～豊岡	1990. 4. 1	
大社線	出雲市～大社	1990. 4. 1	
七尾線 ^{#2}	和倉温泉～輪島	1991. 9. 1	
片町線	片町～京橋	1997. 3. 8	
美祢線	南大嶺～大嶺	1997. 4. 1	
可部線	可部～三段峡	2003.12. 1	
富山港線 ^{#1}	富山～岩瀬浜	2006. 3. 1	
片町線	放出～八尾	2008. 3.15	
関西線	八尾～杉本町	2009. 3.31	
北陸線 ^{#1}	金沢～直江津	2015. 3.14	
三江線	三次～江津	2018. 4. 1	

(注) 廃止年月日は最終営業日の翌日を記載しています。

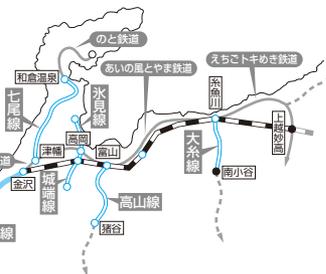
※1は第3セクターに移管

※2は経営形態変更(JR西日本・和倉温泉～穴水間は第三種鉄道事業)

凡例



※主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線金沢開業に伴ってJRから経営分離された路線を示します。



愛称線区



●愛称線区

地域の皆様に愛され、親しまれる鉄道をめざし、1988年から京阪神近郊の主要線区をはじめ、一部の線区に「愛称」をつけ、線区のイメージアップによる利用促進に努めてきました。現在は次の16線区に愛称をつけています。

- ① 九頭電線 (越美北線：越前花堂～九頭電湖間)
- ② 琵琶湖線 (東海道・北陸線：京都～長浜間)
- ③ JR京都線 (東海道線：京都～大阪間)
- ④ 嵯峨野線 (山陰線：京都～園部間)
- ⑤ JR宝塚線 (福知山線：大阪～篠山口間)
- ⑥ きのくに線 (紀勢線：新宮～和歌山間)
- ⑦ 阪和線* (阪和線：天王寺～和歌山間)
- ⑧ 大和路線 (関西線：加茂～JR難波間)
- ⑨ 学研都市線 (片町線：木津～京橋間)
- ⑩ JR東西線* (JR東西線：京橋～尼崎間)
- ⑪ 大阪環状線* (大阪環状線：大阪～天王寺～久宝間)
- ⑫ JRゆめ咲線 (桜島線：西九条～桜島間)
- ⑬ JR神戸線 (東海道線：山陽線：大阪～姫路間)
- ⑭ 瀬戸大橋線 (宇野線：岡山～茶屋町間)
- ⑮ おおさか東線* (おおさか東線：新大阪～久宝間)
- ⑯ 万葉まほろば線 (桜井線：奈良～高田間)
- ⑰ 桃太郎線 (吉備線：岡山～総社間)
- ⑱ 宇野みなと線 (宇野線：岡山～宇野間)

*の愛称は正式名と同じです。

■支社別キロ程・駅数

事業所	キロ程			駅数 (駅)
	新幹線(km)	在来線(km)	合計(km)	
新幹線鉄道事業本部	644.0	8.5	652.5	3
金沢支社	168.6	(28.0) 459.8	(28.0) 628.4	136
近畿統括本部	-	948.5	948.5	342
和歌山支社	-	282.5	282.5	86
福知山支社	-	331.7	331.7	71
岡山支社	-	601.0	601.0	154
米子支社	-	497.6	497.6	121
広島支社	-	960.9	960.9	261
合計	812.6	(28.0) 4,090.5	(28.0) 4,903.1	1,174

(注) 1. 新幹線鉄道事業本部に、福岡支社を設置しています。また、近畿統括本部に、京都・大阪・神戸各支社を設置しています。
 2. ()内の数字は、第二種鉄道事業(七尾線[和倉温泉・穴水間]の別段です。また、近畿統括本部の在来線欄には、第二種鉄道事業38.0km(関西空港線[りんくうタウン・関西空港]、JR東西線[京橋・尼崎間]およびおおさか東線[新大阪・鶴野/放出・久宝寺間])を含んでおり、それ以外は第一種鉄道事業のキロ程です。
 第一種鉄道事業…自らの鉄道線路により運送を行う事業
 第二種鉄道事業…他の鉄道線路を借り受けて運送を行う事業
 第三種鉄道事業…鉄道線路を保有し、第二種鉄道事業者の運送の用に供する事業

■営業線区別キロ程・駅数

営業線	区間	キロ程(km)	駅数
北陸線	米原～金沢	176.6	41
小浜線 ^②	敦賀～東舞鶴	84.3	22
越美北線 ^②	越前花堂～九頭竜湖	52.5	22
七尾線 ^②	津幡～和倉温泉	59.5	20
城端線 ^②	高岡～城端	29.9	13
氷見線 ^②	高岡～氷見	16.5	7
高山線 ^②	猪谷～富山	36.6	10
大糸線 ^②	南小谷～糸魚川	35.3	8
東海道線	米原～神戸	143.6	52
	※吹田貨物ターミナル～尼崎	12.2	-
湖西線	山科～近江塩津	74.1	19
山陰線	京都～幡生	673.8	158
	長門市～仙崎	2.2	1
草津線	柘植～草津	36.7	9
奈良線	京都～木津	34.7	17
大阪環状線	天王寺～新今宮	20.7	16
桜島線	西九条～桜島	4.1	3
福知山線	尼崎～福知山	106.5	28
関西線	亀山～JR難波	115.0	31
桜井線 ^②	奈良～高田	29.4	12
片町線	木津～京橋	44.8	22
	※正覚寺信号場～平野	1.5	-
	※神崎川信号場～吹田貨物ターミナル	3.7	-
JR東西線	②京橋～尼崎	12.5	7

営業線	区間	キロ程(km)	駅数
おおさか東線	②新大阪～鳴野	9.4	4
	②放出～久宝寺	9.2	6
関西空港線	日根野～りんくうタウン	4.2	-
	②りんくうタウン～関西空港	6.9	2
和歌山線 ^②	王寺～和歌山	87.5	34
阪和線	天王寺～和歌山	61.3	33
	鳳～東羽衣	1.7	1
紀勢線	新宮～和歌山市	204.0	56
山陽線	神戸～下関	528.1	124
	兵庫～和田岬	2.7	1
加古川線 ^②	加古川～谷川	48.5	19
姫新線 ^②	姫路～新見	158.1	34
舞鶴線 ^②	東舞鶴～綾部	26.4	5
播但線 ^②	和田山～姫路	65.7	16
赤穂線 ^②	相生～東岡山	57.4	17
津山線 ^②	津山～岡山	58.7	15
吉備線 ^②	岡山～総社	20.4	8
宇野線	岡山～宇野	32.8	14
本四備讃線	茶屋町～児島	12.9	4
伯備線	倉敷～伯耆大山	138.4	26
芸備線 ^②	備中神代～広島	159.1	42
福塩線 ^②	福山～塩町	78.0	25
因美線 ^②	東津山～鳥取	70.8	17
境線 ^②	米子～境港	17.9	15
木次線 ^②	備後落合～宍道	81.9	16
呉線	三原～海田市	87.0	26
可部線 ^②	横川～あき亀山	15.6	13
岩徳線 ^②	岩国～櫛ヶ浜	43.7	13
山口線 ^②	新山口～益田	93.9	26
宇部線	新山口～宇部	33.2	16
小野田線 ^②	小野田～居能	11.6	7
	雀田～長門本山	2.3	2
美祢線	厚狭～長門市	46.0	10
博多南線	博多～博多南	8.5	1
山陽新幹線	新大阪～博多	644.0	6(18)
北陸新幹線	上越妙高～金沢	168.6	2(5)
計51線		4,903.1	1,174
	(在来線 幹線 2,649.0km 地方交通線 1,441.5km)		
七尾線	③和倉温泉 穴水	28.0	-

【凡例】^①…地方交通線 ^②…第二種鉄道事業 ^③…第三種鉄道事業 ※…定期旅客列車のない線区
 (注) 1. 駅数には、区間の両端の駅を含んでいない場合があります。
 2. 駅数欄中()は、新幹線と在来線の併設駅を含めた駅数です。
 3. 山陽新幹線に計上する6駅は新神戸、新尾道、東広島、新岩国、小倉、博多です。
 4. 北陸新幹線に計上する2駅は黒部宇奈月温泉、新高岡です。
 5. 城端線に計上する13駅には新高岡を含みません。

区間別平均通過人員および旅客運輸収入(2018年度)

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)		
			1987年度	2018年度			
北陸線	米原～金沢	176.6	*1 24,282	25,825	31,946		
	米原～敦賀	45.9		17,931			
	敦賀～福井	54.0		29,896			
	福井～金沢	76.7		27,682			
小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3	2,712	1,023	315		
越美北線	越前花堂～九頭竜湖	52.5		378	65		
七尾線	津幡～和倉温泉	59.5	*2 5,415	4,445	1,222		
城端線	高岡～城端	29.9	4,479	2,899	290		
氷見線	高岡～氷見	16.5	4,416	2,552	154		
高山線	猪谷～富山	36.6	2,556	2,201	358		
大糸線	南小谷～糸魚川	35.3	987	102	22		
東海道線	米原～神戸 など	155.8	143,772	233,166	125,636		
	米原～京都	67.7		121,748			
	京都～大阪	42.8		355,068			
	大阪～神戸	33.1		389,365			
湖西線	山科～近江塩津	74.1	29,734	38,218	16,391		
山陰線	京都～幡生 など	676.0	6,516	4,684	16,357		
	京都～園部	34.2		44,069			
	園部～福知山	54.3		5,938			
	福知山～城崎温泉	69.5		3,442			
	城崎温泉～浜坂	39.9		768			
	浜坂～鳥取	32.4		967			
	鳥取～米子	92.7		4,284			
	米子～出雲市	61.6		6,009			
	出雲市～益田	129.9		1,257			
	益田～長門市	85.1		266			
	長門市～小串 長門市～仙崎	52.8		358			
	小串～幡生	23.6		2,691			
	草津線	柘植～草津	36.7	9,895		11,959	1,402
		柘植～貴生川	15.3			2,843	
	貴生川～草津	21.4		18,476			
奈良線	京都～木津	34.7	10,580	29,973	4,712		
大阪環状線	天王寺～新今宮	20.7	262,354	296,567	31,300		
桜島線	西九条～桜島	4.1	23,913	87,653	2,259		
福知山線	尼崎～福知山	106.5	13,077	38,938	15,187		
	尼崎～新三田	36.9		98,886			
	新三田～篠山口	21.5		13,672			
	篠山口～福知山	48.1		4,243			
関西線	亀山～JR難波	115.0	29,541	32,788	12,972		
	亀山～加茂	61.0		1,101			
	加茂～JR難波	54.0		68,582			
桜井線	奈良～高田	29.4	5,377	5,063	674		
片町線	木津～京橋 など	50.0	31,722	66,792	12,452		
JR東西線	京橋～尼崎	12.5	—	124,545	5,932		
おおさか東線	新大阪～久宝寺	18.6	—	36,829	1,598		
関西空港線	日根野～関西空港	11.1	—	29,720	3,616		

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2018年度	
和歌山線	王寺～和歌山	87.5	6,408	4,707	1,482
	王寺～高田	11.5		10,360	
	高田～五条	23.9		2,501	
	五条～和歌山	52.1		4,471	
阪和線	天王寺～和歌山 など	63.0	91,930	108,428	26,675
	天王寺～日根野 皇～東羽衣	36.6		160,356	
	日根野～和歌山	26.4		36,438	
紀勢線	新宮～和歌山市	204.0	9,741	5,064	5,456
	新宮～白浜	95.2		1,173	
	白浜～和歌山	105.5		8,601	
	和歌山～和歌山市	3.3		4,250	
山陽線	神戸～下関 など	530.8	40,285	39,871	74,270
	神戸～姫路 兵庫～和田岬	57.5		201,523	
	姫路～上郡	34.8		26,559	
	上郡～岡山	53.8		14,924	
	岡山～福山	58.3		36,641	
	福山～糸崎	29.2		16,952	
	糸崎～白市	33.0		8,700	
	白市～広島	40.8		41,549	
	広島～岩国	41.4		42,860	
	岩国～新山口	91.4		9,696	
	新山口～下関	68.9		8,337	
	加古川線	加古川～谷川		48.5	
加古川～厄神		7.4	7,444		
厄神～谷川		41.1	1,914		
姫新線	姫路～新見	158.1	2,211	1,545	806
	姫路～播磨新宮	22.1		7,377	
	播磨新宮～上月	28.8		910	
	上月～津山	35.4		391	
	津山～中国勝山	37.5		813	
	中国勝山～新見	34.3		310	
舞鶴線	東舞鶴～綾部	26.4	5,965	3,277	404
播但線	和田山～姫路	65.7	7,197	4,669	1,359
	和田山～寺前	36.1		1,269	
	寺前～姫路	29.6		8,814	
赤穂線	相生～東岡山	57.4	5,545	5,798	1,147
	相生～播州赤穂	10.5		9,477	
	播州赤穂～長船	31.8		2,204	
	長船～東岡山	15.1		10,810	
津山線	津山～岡山	58.7	4,542	3,557	774
吉備線	岡山～総社	20.4	6,690	5,963	487
宇野線	岡山～宇野	32.8	19,236	21,224	3,276
	岡山～茶屋町	14.9		41,958	
	茶屋町～宇野	17.9		3,965	
本四備讃線	茶屋町～児島	12.9	14,179	28,487	1,963

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)			旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2018年度	2018年度	
伯備線	倉敷～伯耆大山	138.4	6,751	5,438	4,308	
	倉敷～備中高梁	34.0		10,502		
	備中高梁～新見	30.4		4,464		
	新見～伯耆大山	74.0		3,512		
芸備線	備中神代～広島	159.1	2,561	1,341	771	
	備中神代～東城	18.8		73		
	東城～備後落合	25.8		9		
	備後落合～三次	45.7		196		
	三次～狩留家	48.2		765		
	狩留家～広島	20.6		8,052		
福塩線	福山～塩町	78.0	2,885	2,181	594	
	福山～府中	23.6		6,835		
	府中～塩町	54.4		162		
因美線	東津山～鳥取	70.8	2,323	1,740	877	
	東津山～智頭	38.9		162		
	智頭～鳥取	31.9		3,664		
境線	米子～境港	17.9	3,022	2,762	188	
木次線	備後落合～宍道	81.9	663	200	60	
呉線	三原～海田市	87.0	14,582	7,979	2,510	
	三原～広	60.2		1,780		
	広～海田市	26.8		21,905		
可部線	横川～あき亀山	15.6	*3 11,361	17,868	1,354	
岩徳線	岩国～櫛ヶ浜	43.7	3,342	1,171	168	
山口線	新山口～益田	93.9	2,946	1,591	776	
	新山口～宮野	15.5		6,277		
	宮野～津和野	47.4		716		
	津和野～益田	31.0		585		
宇部線	新山口～宇部	33.2	5,568	2,539	306	
小野田線	小野田～尾能 など	13.9	1,478	457	20	
美祿線	厚狭～長門市	46.0	*4 1,741	541	80	
	博多南線	8.5	—	15,738	930	
	山陽新幹線	新大阪～博多	644.0	55,663	84,755	414,134
新大阪～岡山		180.3		120,877		
岡山～広島		161.3		94,785		
広島～博多		302.4		57,868		
北陸新幹線	上越妙高～金沢	168.6	—	23,001	42,954	
	上越妙高～富山	110.0		23,666		
	富山～金沢	58.6		21,753		

○「平均通過人員」は、ご利用されるお客様の1日1kmあたりの人数を表し、当社が国土交通省に毎年報告する「鉄道事業実績報告書」に基づき、以下の計算により算出しています。

【平均通過人員】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】
 ※線名・区間・営業キロは2018年度末現在の情報を元にしています。

※1987年度の平均通過人員は1987年度当時の営業キロを元に算出しています。

※1 直江津～金沢間含む ※2 和倉温泉～輪島間含む ※3 可部～あき亀山間含まない ※4 南大嶺～大瀬間含む

○「旅客運賃収入」は、最新年度の「有価証券報告書」に掲載されている旅客運輸収入を路線別に示しております。

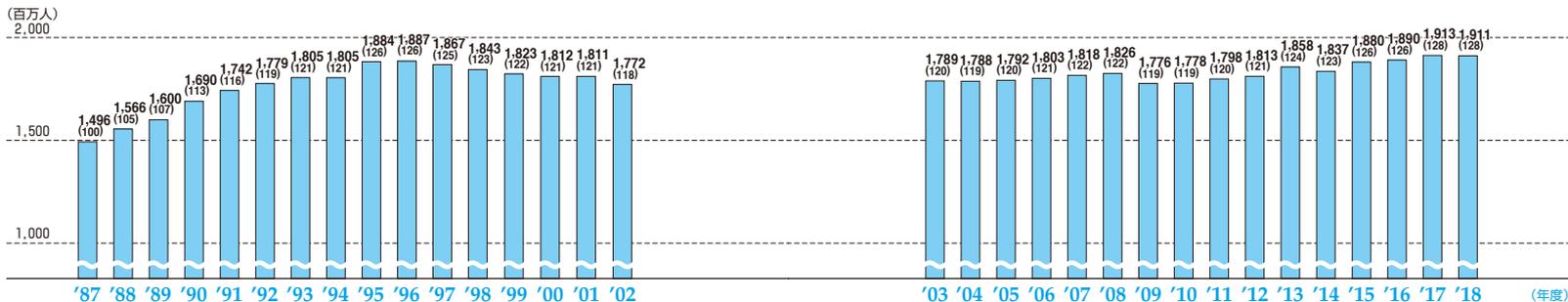
●参考：沿線人口の推移

名称	1990.10.1	2015.10.1	その他沿線市町村
	1990.10.1	2015.10.1	
新潟県	新潟市	2,474,583	2,304,264
	新潟市	776,775	810,157
	その他沿線市町村	56,803	44,162
糸魚川市			
富山県	富山県	1,120,161	1,066,328
	富山県	408,942	418,686
高岡市、氷見市、黒部市、砺波市、南砺市			
石川県	石川県	1,164,628	1,154,005
	金沢市	442,868	465,699
	その他沿線市町村	559,060	566,358
福井県	福井県	823,585	786,740
	福井市	270,911	265,904
	その他沿線市町村	473,831	452,652
敦賀市、鯖江市、小浜市、大野市、あわら市、越前市、坂井市、南越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町			
長野県	長野県	2,156,627	2,098,804
	長野市	377,261	377,598
	その他沿線市町村	4,474	2,904
小谷村			
三重県	三重県	1,792,514	1,815,865
	津市	280,384	279,886
	その他沿線市町村	142,797	140,835
亀山市、伊賀市			
滋賀県	滋賀県	1,222,411	1,412,916
	大津市	277,290	340,973
	その他沿線市町村	867,679	995,042
長浜市、草津市、彦根市、近江八幡市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市			
京都府	京都府	2,602,460	2,610,353
	京都市	1,468,190	1,475,183
	その他沿線市町村	899,827	936,002
宇治市、亀岡市、福知山市、舞鶴市、綾部市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、南丹市、木津川市、大山崎町、井手町、笠置町、精華町、南山城村、京丹波町			
大阪府	大阪府	8,734,516	8,839,469
	大阪市	2,623,801	2,691,185
	その他沿線市町村	4,410,754	4,497,498
堺市、枚方市、高槻市、岸和田市、吹田市、貝塚市、茨木市、八尾市、泉佐野市、寝屋川市、大東市、和泉市、柏原市、摂津市、高石市、東大阪市、泉南市、四條畷市、交野市、阪南市、島本町、熊取町、出石町			
兵庫県	兵庫県	5,405,040	5,534,800
	神戸市	1,477,410	1,537,272
	その他沿線市町村	3,344,260	3,461,600
姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、芦屋市、伊丹市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、川西市、小野市、三田市、篠山市、養父市、丹波市、朝来市、加東市、たつの市、市川町、福崎町、神戸町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町			
奈良県	奈良県	1,375,481	1,364,316
	奈良市	357,178	360,310
	その他沿線市町村	590,612	569,019
橿原市、大和郡市、大和高田市、天理市、櫻井市、五條市、御所市、葛城市、三郷町、斑鳩町、王寺町			
和歌山県	和歌山県	1,074,325	963,579
	和歌山市	396,553	364,154
	その他沿線市町村	636,144	571,738
田辺市、紀の川市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、新宮市、岩出市、かつらぎ町、湯浅町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、ささみ町、那智勝浦町、太地町、串本町			
鳥取県	鳥取県	615,722	573,441
	鳥取市	195,707	193,717
	その他沿線市町村	389,707	355,576
米子市、倉吉市、境港市、若美町、智頭町、八頭町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、大山町、伯耆町、日南町、日野町、江府町			
島根県	島根県	781,021	694,352
	松江市	203,298	206,230
	その他沿線市町村	534,174	456,114
出雲市、浜田市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町			
岡山県	岡山県	1,925,877	1,921,525
	岡山市	640,406	719,474
	その他沿線市町村	1,176,618	1,113,419
倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、尾道市、和気町、早島町、里庄町、勝央町、久米南町、美咲町			
広島県	広島県	2,849,847	2,843,990
	広島市	1,093,707	1,194,034
	その他沿線市町村	1,580,934	1,519,194
福山市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、府中町、海田町、坂町、世羅町			
山口県	山口県	1,572,616	1,404,729
	山口市	187,793	197,422
	その他沿線市町村	1,337,387	1,174,507
下関市、宇部市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祿市、周南市、山陽小野田市、和木町、田布施町、阿武町			
福岡県	福岡県	4,811,050	5,101,556
	福岡市	1,237,062	1,538,681
	その他沿線市町村	1,115,154	1,072,029
北九州市、春日市			

※「その他沿線市町村」とは、県庁所在地以外で当社の駅が属する市町村を指します。
 ※「国勢調査」によります。なお、沿線市町村名は、2015年度国勢調査により記載しています。

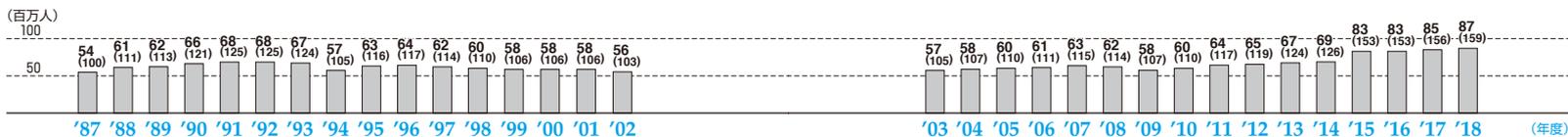
■輸送人員

●輸送人員の推移



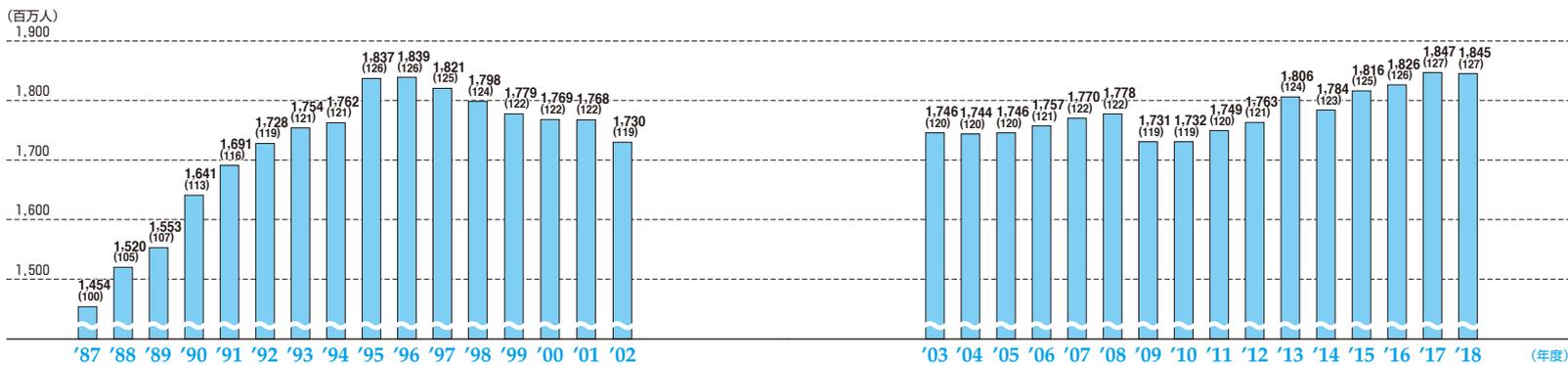
(注) 全体の輸送人員は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いていますので、下記の新幹線と在来線の合計と一致しません。
グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

〈新幹線〉



(注) グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

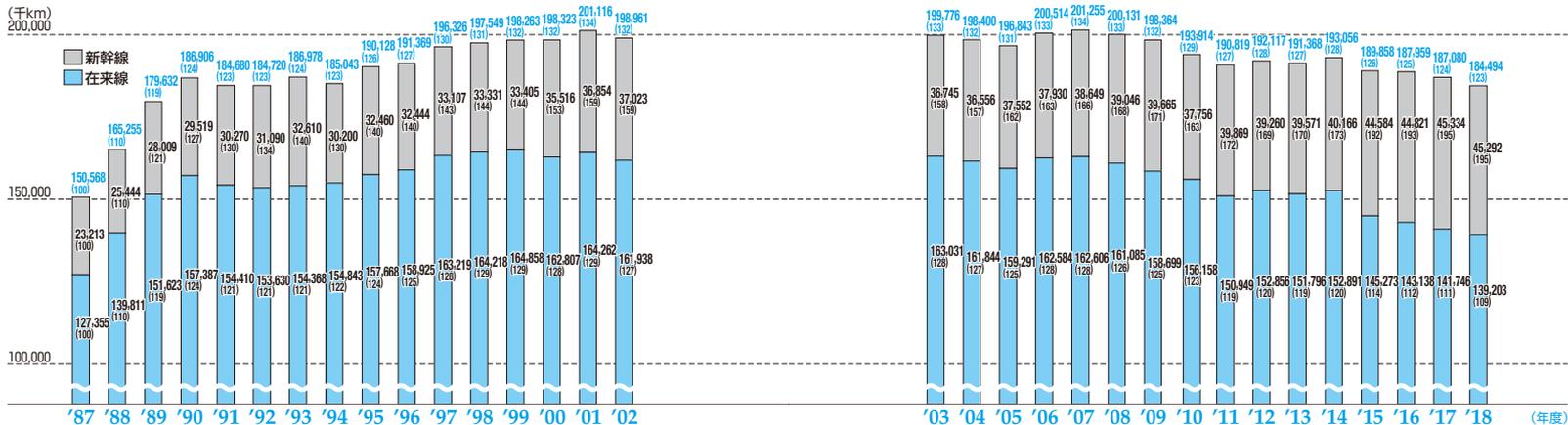
〈在来線〉



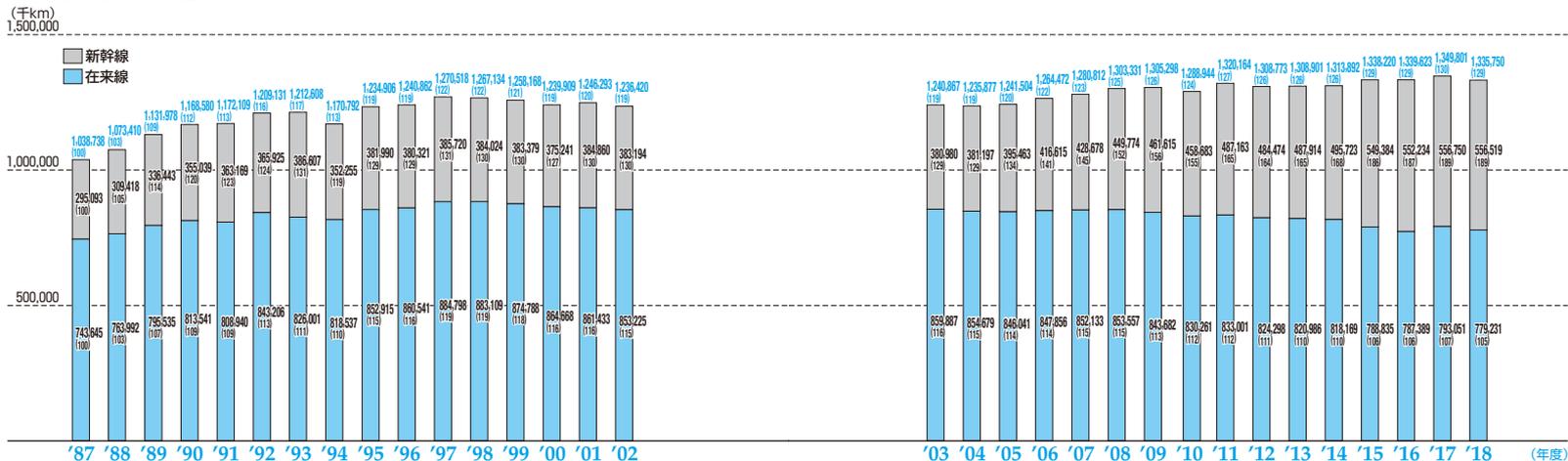
(注) グラフ中の()内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

■列車走行キロ・車両走行キロ

●列車走行キロの推移



●車両走行キロの推移



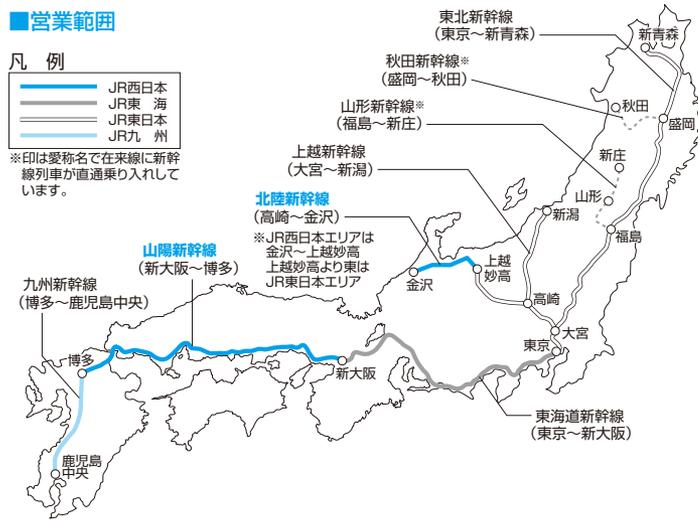
輸送(新幹線)

営業範囲

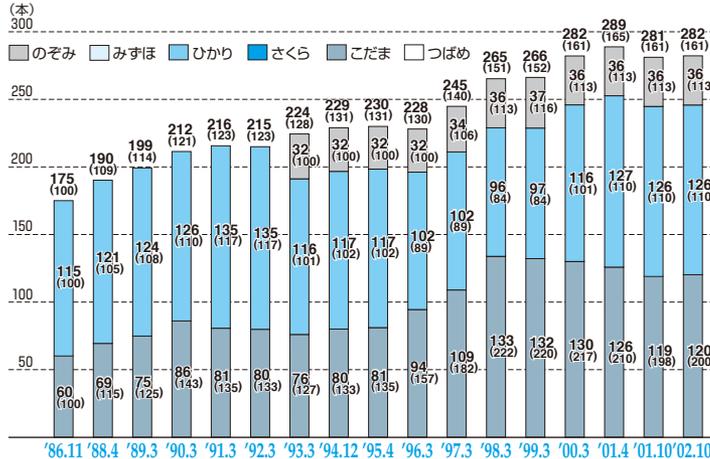
凡例

- JR西日本
- JR東海
- JR東日本
- JR九州

※印は愛称名で在来線に新幹線列車が直通乗り入れています。



山陽新幹線の列車本数の推移(1日あたり/JR西日本管内)



(注) グラフ中の()内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。ただし、「のぞみ」は1993年3月を100としています。「みずほ」「さくら」は2011年3月を100としています。「つばめ」は2012年3月を100としています。

山陽新幹線)JR西日本



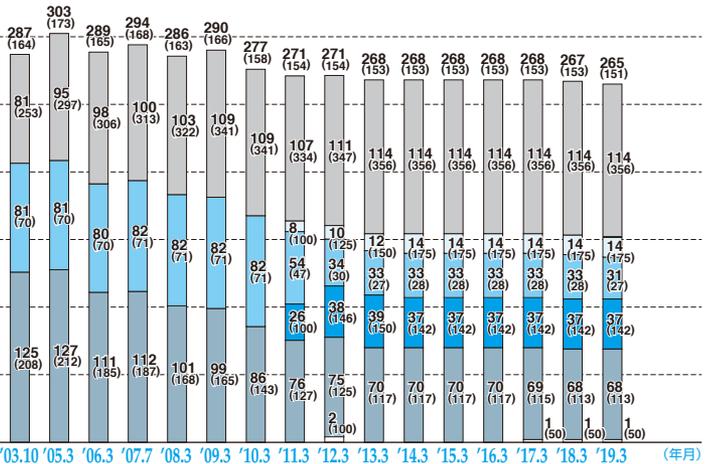
東海道新幹線)JR東海



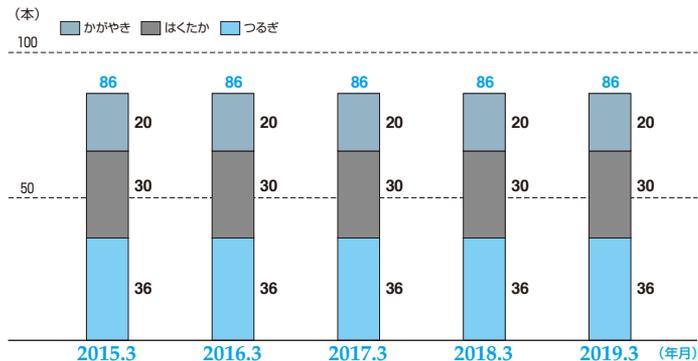
九州新幹線)JR九州



北陸新幹線)JR西日本・JR東日本



■北陸新幹線の列車本数(1日あたり/JR西日本管内)



■山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度

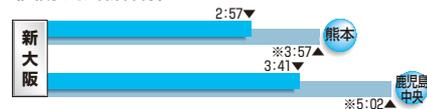


■東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移

〈山陽新幹線〉

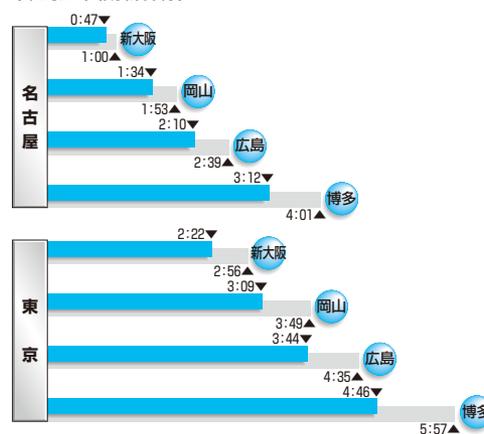


〈山陽・九州新幹線〉



※山陽・九州新幹線のみ相互直通運転開始前と現在の比較

〈東海道・山陽新幹線〉



2019年3月時点▼
1987年4月時点▲
(注)最速列車の到達時分を表示しています。

■北陸新幹線の主な区間の到達時分(2019年3月時点)

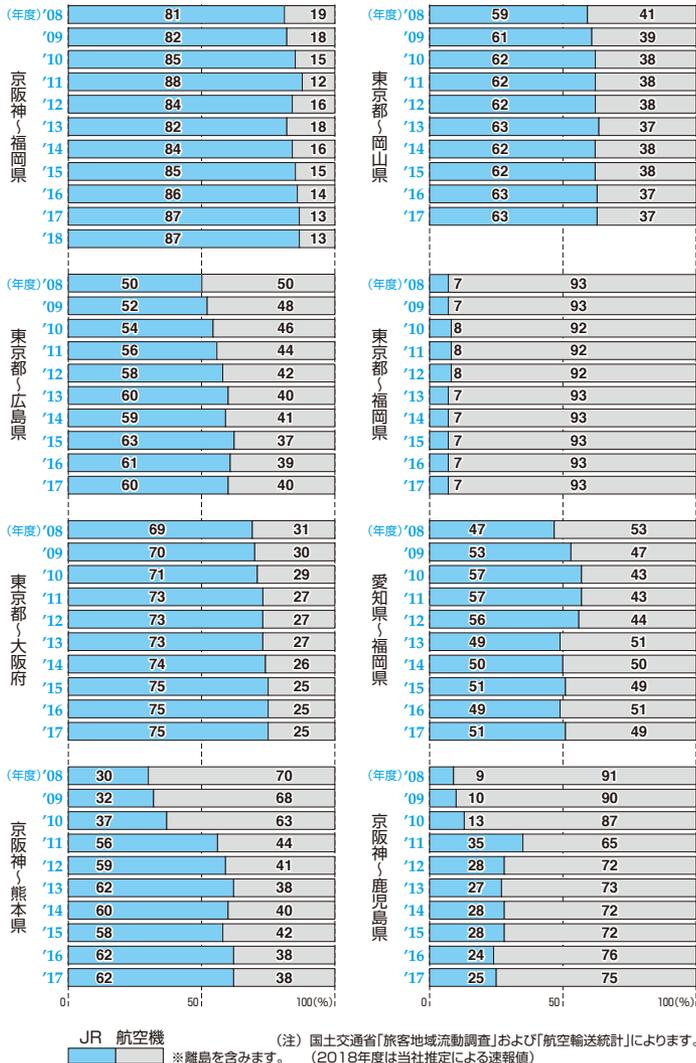


(注)最速列車の到達時分を表示しています。

■主な輸送改善の推移

年 月	内 容
1988年 3月	新尾道駅、東広島駅開業 「ウエストひかり」4往復新設
1989年 3月	「グランドひかり」新設(230km/h運転、2往復) 「ウエストひかり」増発
1990年 3月	「グランドひかり」増発 「ウエストひかり」増発
1991年 3月	「シャトルひかり」3往復新設
1992年 3月	「ウィークエンドひかり」新設(下り2本) 「グランドひかり」増発
1993年 3月	「のぞみ」新設(270km/h運転、上下各16本) 「シャトルひかり」増発
1994年 12月	「ひかり」1本、「こだま」4本増発
1996年 3月	「ひかり」の運転区間・停車駅の見直し
1997年 3月	「500系のぞみ」新大阪～博多間新設(300km/h運転、1往復) 「のぞみ」接続「こだま」の設定 小倉～博多間増発(4両編成・6往復)
1997年 11月	「500系のぞみ」東京へ乗り入れ(3往復)
1998年 3月	「500系のぞみ」増発(東京～博多間5往復)
1999年 3月	厚狭駅開業 「700系のぞみ」新設
2000年 3月	「ひかりレールスター」(18往復、ただし4月21日まで14往復)
2001年 4月	「ひかりレールスター」(20往復)
2001年 10月	「ひかりレールスター」(23往復)
2002年 10月	岡山、広島地区「こだま」3本増発
2003年 10月	「のぞみ」の運転本数拡大 姫路、福山、徳山、新山口駅に「のぞみ」停車、新神戸駅に全「のぞみ」停車 品川駅開業 小郡駅を新山口駅に改称
2005年 3月	東京～岡山間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2006年 3月	東京～博多間で「のぞみ」を毎時2本運転に拡大
2007年 7月	「のぞみ」にN700系投入 品川16時始発博多行「のぞみ」(N700系)増発 「ひかりレールスター」1往復増発
2008年 3月	東京～博多間「のぞみ」に毎時1本N700系を投入 東京～広島間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2009年 3月	東京～広島間「のぞみ」にN700系を投入 朝夕の「のぞみ」の運転本数拡大
2010年 3月	東海道・山陽新幹線直通の定期「のぞみ」を全てN700系で運転 東京～博多間の「のぞみ」を毎時3本とする時間帯を拡大
2011年 3月	山陽九州新幹線相互直通運転開始(毎時1本)に伴い「みずほ」「さくら」登場
2012年 3月	「みずほ」1往復、「さくら」7往復増発
2013年 3月	東京～広島間の「のぞみ」増発(上り1本) 広島～鹿児島中央間の「さくら」1往復増発
2014年 3月	一部「のぞみ」「さくら」の停車駅の見直し 「みずほ」1往復増発 姫路駅に停車
2015年 3月	東海道・山陽新幹線直通の一部「のぞみ」所要時間短縮 北陸新幹線 長野～金沢間 開業
2016年 3月	北陸新幹線の一部「はくたか」所要時間短縮
2017年 3月	山陽新幹線で新ATC導入に伴う所要時間の短縮 北陸新幹線で一部「かがやき」をご利用しやすい時刻に見直し
2018年 3月	臨時「みずほ」をご利用の多い時間帯に設定変更
2019年 3月	「みずほ」1往復増発(6往復→7往復)

■航空機とのシェア比較



MEMO

輸送(都市間)

■特急列車

方面	列車名	主要運転区間	本数(往復)	編成両数
北陸	サンダーバード	大阪～金沢・和倉温泉	25	9
	ダイナスター	福井～金沢	3	3・6
	能登かがり火	金沢～和倉温泉	5	3・6
	しらさぎ	名古屋・米原～金沢	16	6
	おはようエクスプレス	敦賀～金沢	下 1	3
	おやすみエクスプレス	金沢～敦賀	上 1	3
中部	ひだ	大阪～高山	1	3
		名古屋～富山	4	3
近畿	はるか	米原・草津・京都～関西空港	30	6・9
	びわこエクスプレス	米原・草津～大阪	下 1 上 2	3・9
	らくらくはりま	大阪～姫路	1	6
南紀	くろしお	京都・新大阪～和歌山・海南・紀伊田辺・白浜・新宮	18	6
	南紀	名古屋～新宮・紀伊勝浦	4	4
山陰	㊟ サンライズ出雲	東京～出雲市	1	7
	スーパーはくと	京都～鳥取・倉吉	7	5
	こうのとり	新大阪～福知山・豊岡・城崎温泉	14	3・4・7
	はまかぜ	大阪～香住・浜坂・鳥取	3	3
	はしだて	京都～天橋立・宮津・久美浜	5	2・4
	まいづる	京都～東舞鶴	下 8 上 7	2・3
	きのさき	京都～福知山・豊岡・城崎温泉	10	4・7
	やくも	岡山～出雲市	15	4
	スーパーおき	鳥取・米子～新山口	3	2
	スーパーまつかぜ	鳥取～米子・益田	7	2・4
	スーパーいなば	岡山～鳥取	6	2
四国	㊟ サンライズ瀬戸	東京～高松	1	7
	しおかぜ	岡山～伊予西条・松山	15	5
	南風	岡山～高知・中村・宿毛	14	3・4
	うずしお	岡山～徳島	2	2・3

(注) ㊟は環台特急を示します。両数は基本編成両数(客車は電源車を含む)を示します。
※2019年3月改正時点の数値です。

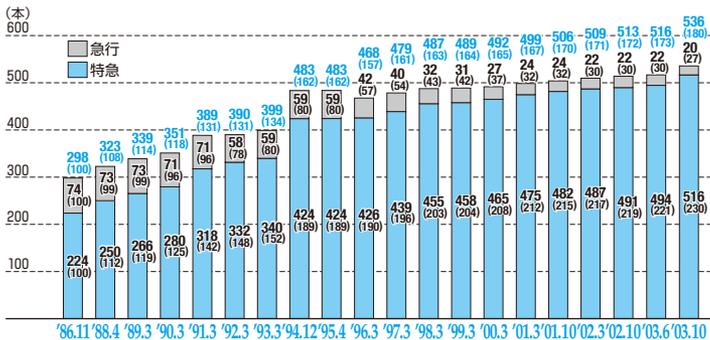
■主な輸送改善

線名	年月	改善内容
北陸線	1989. 3	特急「スーパー雷鳥」運転
	7	寝台特急「トワイライトエクスプレス」運転
	1995. 4	特急「スーパー雷鳥サンダーバード(現サンダーバード)」運転
	1997. 3	特急「はくたか」運転(ほくほく線開業)
	2001. 3	特急「サンダーバード(683系)」運転
	10	特急「おはようエクスプレス」運転
	2003. 3	特急「おやすみエクスプレス」運転
	3	特急「しらすぎ(683系)」運転
	2009. 6	特急「サンダーバード(683系)」新製車両投入
	2011. 3	特急「雷鳥」「サンダーバード」を「サンダーバード」に統一
	2015. 3	特急「ダイナスター」運転
2016. 3	特急「サンダーバード」1往復増発	
2019. 3	特急「サンダーバード」1往復増発	
七尾線	1991. 9	特急「スーパー雷鳥」と倉温泉乗り入れ(七尾線電化開業)
	2015. 3	特急「能登かがり火」運転
舞鶴線	1999.10	特急「まいづる」運転(舞鶴線(綾部～東舞鶴)電化開業)
京都丹後鉄道 (旧北近畿タンゴ鉄道)	1990. 4	特急「タンゴエクスプローラー」運転
	1996. 3	特急「タンゴディスカバリー」運転
	2011. 3	特急「タンゴエクスプローラー」乗り入れ見直し 列車名を「はしだて」に統一
琵琶湖線	2003. 6	特急「びわこエクスプレス」運転
	2014. 3	特急「びわこエクスプレス」夕通勤時間帯に増発
	1994. 9	特急「はるか」運転
関西空港線	2003. 6	特急「はるか」米原延長
	2016. 3	特急「はるか」昼間時間帯に6往復増発

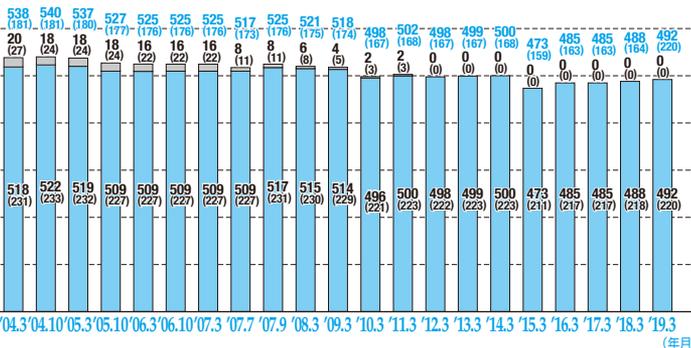
線名	年月	改善内容
阪和線 きのくに線	1989. 7	特急「スーパーくろしお」運転
	1996. 7	特急「スーパーくろしお・オーシャンアロー(現オーシャンアロー)」運転
	1997. 3	きのくに線高速化
	2012. 3	特急「スーパーくろしお」「くろしお」「オーシャンアロー」を「くろしお」に統一(287系新製車両投入)
	2015.10	特急「くろしお」289系投入
JR神戸線	2018. 3	特急「くろしお」下り2本、上り1本増発
	2019. 3	特急「らくらくはりま」運転
嵯峨野線 福知山線	1989. 3	特急「エーデル鳥取」運転
	1990. 3	特急「エーデル北近畿」運転
	1992. 3	特急「北近畿」スピードアップ
	1996. 3	特急「きのさき」「はしだて」「たんば」「文珠」運転(山陰線(園部～綾部)電化開業)
	2011. 3	特急「北近畿」を特急「こうのとり」に改称(287系新製車両投入)
播但線	2015. 3	特急「こうのとり」上り1本、特急「きのさき」下り1本増発
	2015.10	特急「こうのとり」「きのさき」289系投入
山陰線	2010.11	特急「はまかぜ」新製車両投入
	2001. 7	特急「スーパーおき」「スーパーくにびき」運転、山陰線(米子～益田)高速化
因美線	2003.10	特急「スーパーまつかぜ」運転、山陰線(鳥取～米子)高速化
	1997.11	特急「いなば」運転
伯備線	2003.10	特急「スーパーいなば」運転、因美線(智頭～鳥取)高速化
	1994.12	特急「スーパーやくも」運転
智頭急行線	1994.12	特急「スーパーはくと」運転(智頭急行線開業)
山陽線	1998. 7	寝台特急「サンライズ瀬戸・出雲」運転
	1988. 4	快速「マリンライナー」運転(瀬戸大橋線開業)
瀬戸大橋線	2003.10	快速「マリンライナー」新製車両投入
	2009. 3	瀬戸大橋線(備中真鳥居～久々原)復線化

※京都丹後鉄道、智頭急行線は第3セクターです。

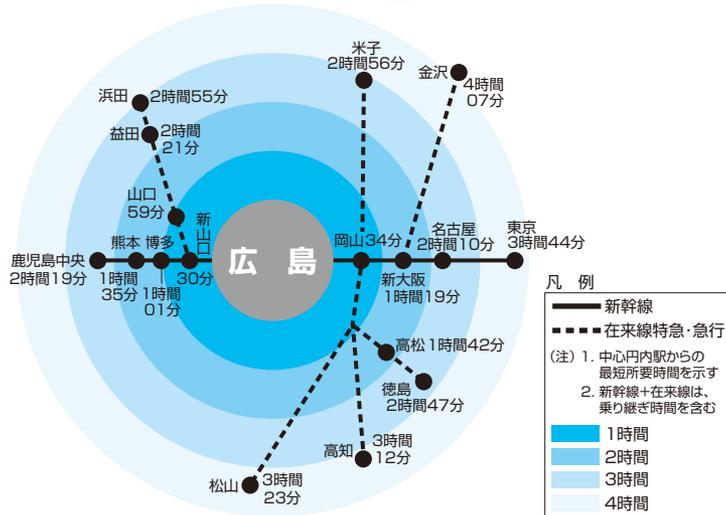
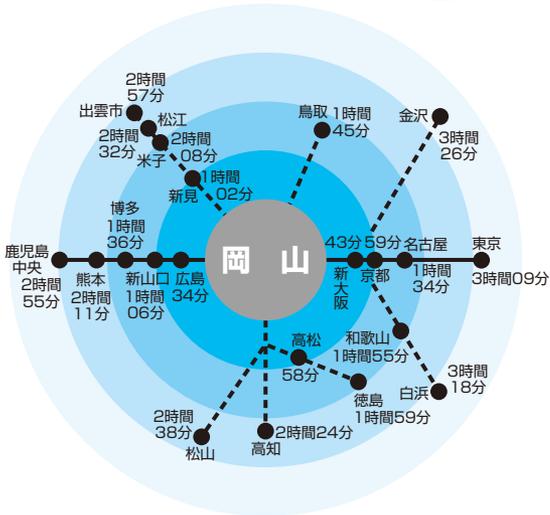
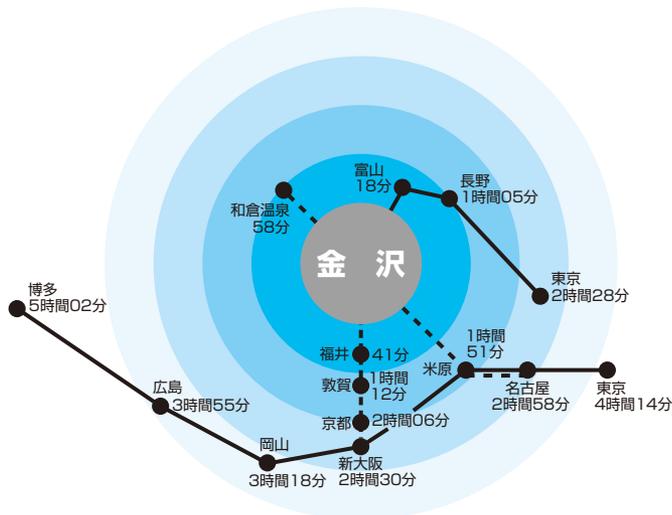
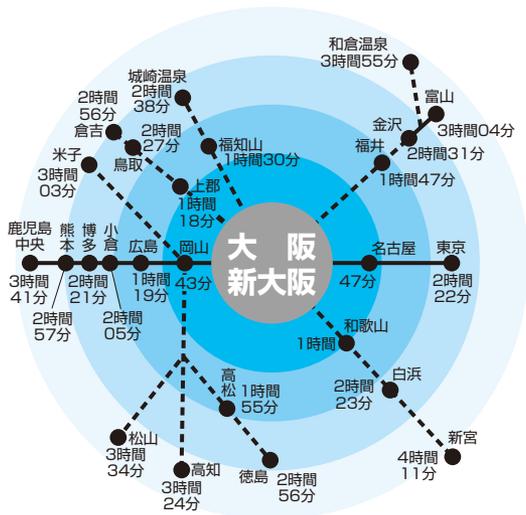
■在来線特急・急行の列車本数の推移(1日当たり/JR西日本管内)



(注) 1. 1986年11月については、大阪、天王寺、福知山、米子、岡山、金沢および広島鉄道管理局の始発本数を計上しています。
2. 在来線特急本数は、博多南線の営業列車を含みます。
3. グラフ中の()内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。



■主要都市間到達時分



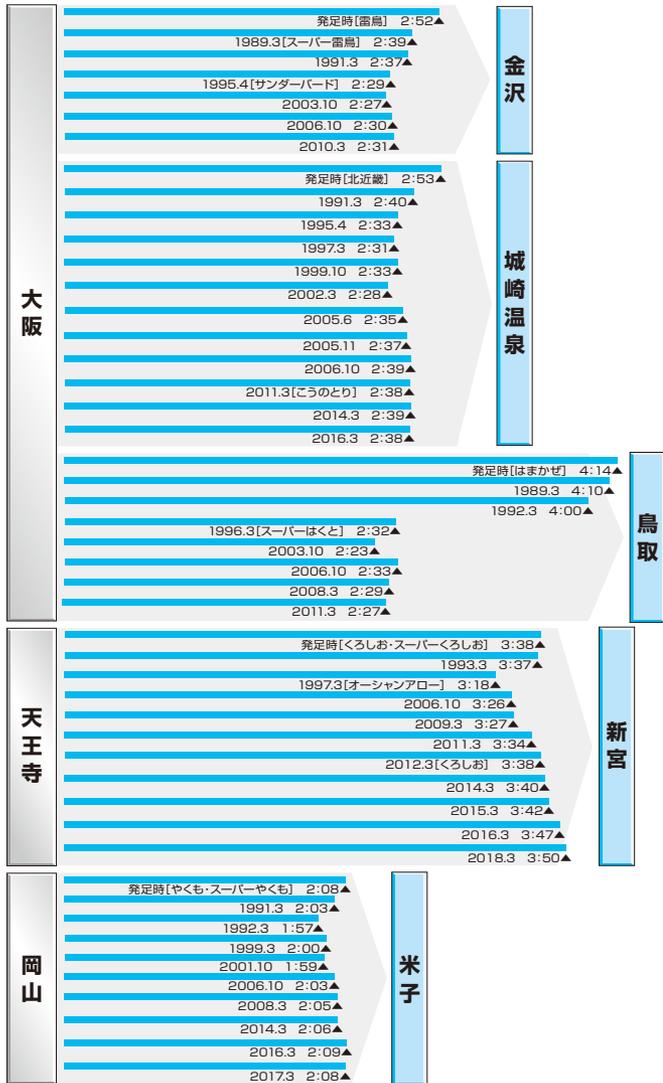
凡例

- 新幹線
- - - 在来線特急・急行

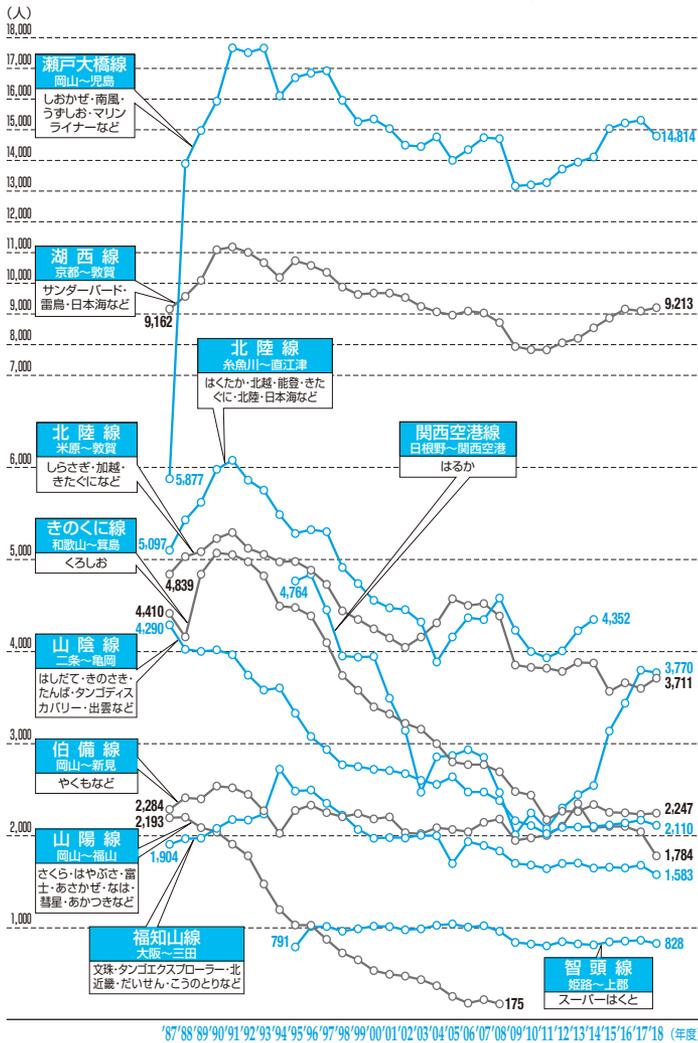
(注) 1. 中心円内駅からの最短所要時間を示す
2. 新幹線+在来線は、乗り継ぎ時間を含む

1時間
2時間
3時間
4時間

■列車到達時分の推移



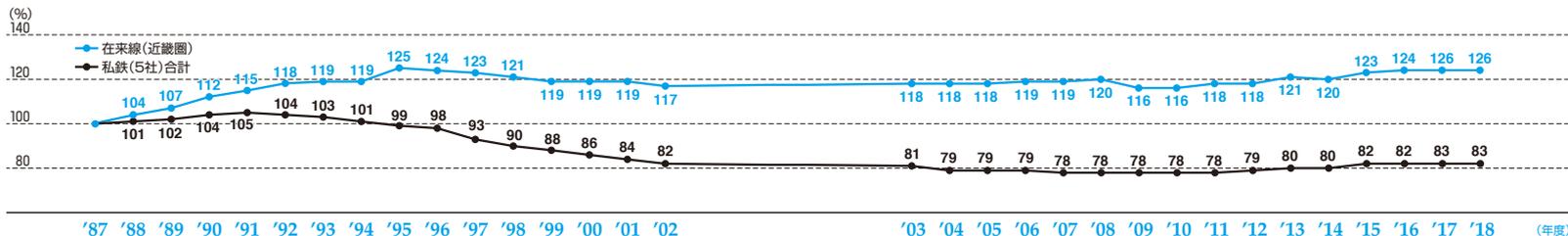
■主要線区の特急・急行乗車人員の推移(下り片道1日平均)



※既に廃止された列車も含まれます。
 ※瀬戸大橋線は快速マリンライナーも含まれます。

■輸送量の推移(在阪5私鉄比較)

●輸送人員



(単位: 百万人)

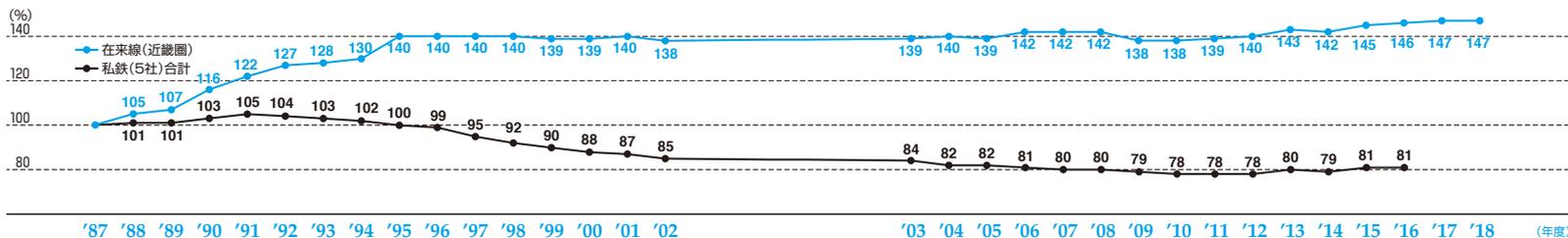
年	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
在来線(近畿圏)	809	838	862	908	931	954	966	963	1,012	1,006	994	974	963	959	964	948
近鉄	750	765	771	788	806	802	797	790	788	770	742	718	696	679	663	643
南海	305	302	302	306	310	305	302	303	302	294	282	273	261	255	249	247
京阪	383	386	397	416	419	411	406	401	401	390	360	342	330	322	315	307
阪急	761	769	771	779	787	767	762	734	715	718	689	674	662	647	638	624
阪神	217	218	217	219	221	218	212	205	191	192	179	174	168	163	162	159
合計	2,417	2,442	2,459	2,510	2,545	2,505	2,480	2,436	2,400	2,366	2,254	2,183	2,120	2,068	2,029	1,979

(単位: 百万人)

年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
在来線(近畿圏)	957	951	953	961	966	968	942	940	952	958	980	974	998	1,005	1,016	1,018
近鉄	633	619	613	611	605	593	576	573	566	565	574	563	573	575	578	578
南海	239	235	233	231	233	232	226	226	223	225	228	227	233	236	238	239
京阪	304	296	294	291	289	289	283	280	279	278	280	280	288	291	294	295
阪急	618	605	609	601	600	601	605	603	608	615	629	627	644	647	654	655
阪神	160	159	160	162	163	165	193	205	218	221	226	227	234	236	241	245
合計	1,956	1,915	1,911	1,899	1,893	1,883	1,886	1,888	1,896	1,905	1,939	1,926	1,974	1,987	2,007	2,014

(注) 1. 私鉄は決算短信により。 (在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道株分を含む)
 2. JR西日本の近畿圏は、電車特定区間で計上しています。
 3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

●輸送人口



(単位: 百万人)

年	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
在来線(近畿圏)	20,333	21,297	21,841	23,558	24,737	25,738	26,041	26,495	28,550	28,537	28,436	28,436	28,306	28,331	28,457	28,082
近鉄	14,138	14,498	14,566	15,018	15,362	15,304	15,230	15,252	15,136	14,756	14,208	13,776	13,452	13,177	12,874	12,495
南海	4,791	4,798	4,819	4,919	4,985	4,927	4,892	4,892	5,036	5,030	4,887	4,681	4,544	4,376	4,253	4,146
京阪	5,113	5,138	5,146	5,407	5,456	5,388	5,355	5,319	5,355	5,290	4,987	4,798	4,663	4,581	4,518	4,410
阪急	10,992	11,074	11,009	10,983	11,044	10,766	10,686	10,269	9,851	10,159	9,707	9,470	9,352	9,198	9,103	8,931
阪神	2,233	2,233	2,221	2,227	2,245	2,220	2,169	2,118	1,935	1,979	1,858	1,819	1,779	1,727	1,709	1,683
合計	37,269	37,742	37,763	38,554	39,094	38,607	38,335	37,994	37,309	37,073	35,443	34,409	33,624	32,938	32,353	31,535

(単位: 百万人)

年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
在来線(近畿圏)	28,336	28,437	28,272	28,801	28,962	28,933	28,114	28,047	28,218	28,490	29,012	28,830	29,522	29,592	29,872	29,797
近鉄	12,281	12,151	11,953	11,858	11,738	11,489	11,080	11,008	10,802	10,807	11,097	10,766	10,919	10,908	—	—
南海	3,930	3,859	3,835	3,800	3,826	3,796	3,706	3,686	3,629	3,677	3,757	3,729	3,881	3,941	—	—
京阪	4,365	4,251	4,196	4,138	4,116	4,107	4,033	3,975	3,957	3,940	3,981	3,975	4,086	4,124	—	—
阪急	8,865	8,655	8,746	8,585	8,612	8,678	8,459	8,456	8,491	8,646	8,890	8,864	9,129	9,150	—	—
阪神	1,689	1,657	1,670	1,691	1,705	1,783	1,982	2,020	2,058	2,081	2,135	2,144	2,220	2,245	—	—
合計	31,131	30,575	30,401	30,073	30,000	29,856	29,261	29,147	28,939	29,152	29,861	29,481	30,237	30,369	—	—

(注) 1. 私鉄は鉄道統計年報等により。 (在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道株分を含む)
 2. JR西日本の近畿圏は、近畿統括本部の地域で計上しています。
 3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

■列車本数の推移(会社発足時→2019年3月)

(単位:本)

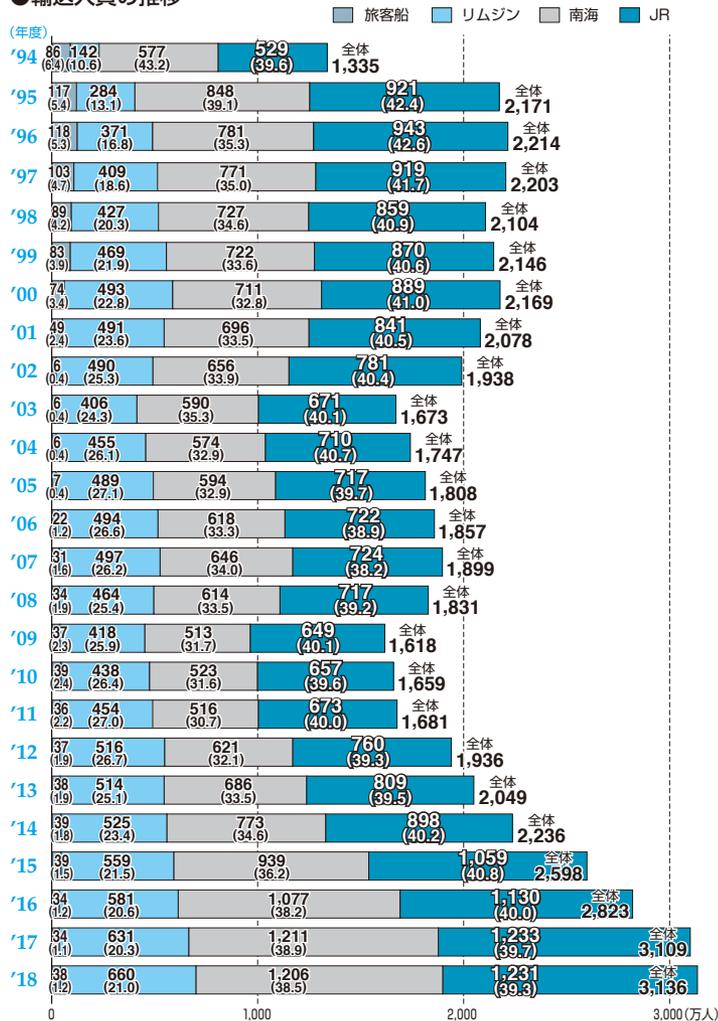
線名	新快速	快速	区間快速	普通
琵琶湖線(津浦～山科)	35 → 126	—	—	169 → 154
JR京都線(高槻～大阪)	68 → 146	133 → 144	—	297 → 312
JR神戸線(大阪～甲子園口)	64 → 149	141 → 143	—	283 → 306
JR宝塚線(尼崎～宝塚)	—	— → 171	—	93 → 170
大阪環状線(大阪駅発基準)	— → 128 (阪宝北神間快速)	44 → 112 (大和路快速)	—	424 → 288
学研都市線(放出～京橋)	—	— → 88	— → 61	272 → 245
JR東西線*(京橋～尼崎)	—	—	—	315 → 322
嵯峨野線(京都～亀岡)	—	— → 32	—	63 → 136
湖西線(京都～堅田)	16 → 18	— → 2	—	65 → 123
奈良線(京都～奈良)	— → 32 (みやこ路快速)	— → 8	— → 16	76 → 141
大和路線(天王寺～柏原)	—	115 → 195	—	212 → 184
阪和線(天王寺～鳳)	—	124 → 223	70 → 43	226 → 181
関西空港線*(日根野～関西空港)	—	— → 123	—	66 → 7
おおさか東線*(新大阪～放出)	—	— → 8	—	— → 134

(注) 1. 列車本数は平日の上下本数計を示します。 2. 会社発足時は1986年11月ダイヤ改正時を示します。
3. *は開業時を示します。(関西空港線:1994年6月、JR東西線:1997年3月、おおさか東線:2019年3月)

MEMO

■関西国際空港アクセス

●輸送人員の推移



(注) 1. 近畿運輸局の発表資料によります。 2. ()内はシェア比較。 3. 記載の数値は単位未満を切り捨てて表示しています。

■上位50駅の乗車人員(2018年度1日平均)

(単位:人)

順位	駅名	人員	順位	駅名	人員
1	大阪	433,637	26	宝塚	31,164
2	京都	200,426	27	住道	31,098
3	天王寺	147,871	28	南草津	30,755
4	京橋	135,294	29	草津	29,632
5	三ノ宮	124,917	30	福島	29,573
6	鶴橋	100,067	31	芦屋	28,049
7	広島	77,169	32	六甲道	26,451
8	神戸	70,925	33	天満	26,433
9	岡山	69,571	34	大阪天満宮	25,580
10	新今宮	66,083	35	森ノ宮	25,082
11	高槻	64,944	36	立花	25,008
12	新大阪	63,469	37	伊丹	24,937
13	明石	53,184	38	大正	24,776
14	姫路	51,802	39	JR難波	24,387
15	北新地	51,122	40	王寺	24,273
16	茨木	48,966	41	石山	24,223
17	尼崎	45,439	42	三国ヶ丘	24,054
18	元町	41,888	43	加古川	23,993
19	住吉	35,843	44	金沢	23,410
20	山科	34,721	45	博多	22,956
21	弁天町	33,831	46	吹田	22,943
22	垂水	32,431	47	摂津本山	22,668
23	西明石	32,063	48	兵庫	22,387
24	エバーシティ	31,479	49	新長田	21,687
25	西九条	31,300	50	灘	21,425

<参考>

JR東日本(2018年度1日平均) (単位:人)

順位	駅名	人員
1	新宿	789,366
2	池袋	566,994
3	東京	467,165
4	横浜	423,651
5	品川	383,442

JR東海(2018年度1日平均) (単位:人)

順位	駅名	人員
1	名古屋	219,917
2	東京	104,451
3	新大阪	84,467
4	金沢	70,421
5	静岡	60,332

■上位50駅の運輸取扱収入(2018年度1日平均)

(単位:千円)

順位	駅名	収入額	順位	駅名	収入額
1	大阪	159,547	26	茨木	15,176
2	広島	136,893	27	北新地	14,672
3	新大阪	129,846	28	加古川	14,072
4	岡山	113,576	29	倉敷	14,007
5	博多	100,206	30	新高岡	13,849
6	京都	97,959	31	神戸	13,701
7	新神戸	68,744	32	尼崎	12,507
8	金沢	67,462	33	新今宮	11,753
9	姫路	53,835	34	山科	11,600
10	福山	42,874	35	JR難波	11,188
11	三ノ宮	40,018	36	芦屋	10,845
12	富山	40,011	37	垂水	9,810
13	小倉	38,023	38	新倉敷	9,634
14	天王寺	37,514	39	奈良	9,630
15	関西空港	31,622	40	(東)住吉	9,171
16	京橋	30,169	41	新下関	8,838
17	新山口	26,461	42	三原	8,805
18	福井	25,353	43	近江八幡	8,640
19	高槻	22,442	44	西宮	8,636
20	西明石	21,166	45	王寺	8,480
21	徳山	19,643	46	宝塚	8,440
22	明石	17,808	47	東広島	8,299
23	草津	15,686	48	南草津	8,126
24	和歌山	15,395	49	三田	8,061
25	鶴橋	15,251	50	伊丹	8,035

※記載金額は単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

JR九州(2018年度1日平均) (単位:人)

順位	駅名	人員
1	博多	126,213
2	小倉	36,183
3	鹿児島中央	20,834
4	大分	19,067
5	折尾	15,758

■新駅設置の状況

開業年月日	線名	駅名	読み方
1987.11. 1	境線	富士見町 三本松口 御崎口 高松町 馬場崎町	ふじみちょう さんぼんまつぐち みさきぐち たかまつちょう ばばさきちょう
1988. 3.13	山陽新幹線	新尾道 東広島	しんおのみち ひがしひろしま
1988. 3.20	瀬戸大橋線	植松 木見 上の町 児島	うえまつ きみ かみのちょう こじま
1988. 4. 3	山陽線	宮内串戸	みやうちくしど
1988.10. 1	北陸線	明峰	めいほう
1988.12. 4	湖西線	小野	おの
1989. 3.11	嵯峨野線 学研都市線 和歌山線	太秦 松井山手 玉手	うすまさ まついやまて たまで
1989. 8.11	山陽線	中野東 阿品	なかのひがし あじな
1989.11.11	大和路線	東部市場前	とうぶしじょうまえ
1990. 4. 1	博多南線	博多南	はかたみなみ
1990. 9.27	岩徳線	欽明路	きんめいじ
1991. 3.16	琵琶湖線	栗東	りっとう
1992. 3.19	呉線	呉ポートピア	くれぽーとぴあ
1992.10.22	奈良線	六地蔵	ろくじぞう
1993. 3.14	きのくに線	広川ビーチ	ひろかわびーち
1993. 3.18	山陰線	東山公園	ひがしやまこうえん
1994. 6.15	関西空港線	りんくうタウン 関西空港	りんくうたうん かんさいくこう
1994. 8.20	可部線	大町	おおまち
1994. 9. 4	琵琶湖線	南草津	みなみくさつ
1994.10. 1	呉線	安芸長浜	あきながはま
1995. 7.27	山陰線	鳥取大学前	とっとりだいがくまえ
1996. 3.16	山陰線	鍼灸大学前	しんきゅうだいがくまえ
1996. 7.21	山陽線	東尾道	ひがしおのみち
1996.10. 1	J R 神戸線	甲南山手	こうなんやまて
1997. 3. 8	J R 東西線	加島 御幣島 海老江 新福島 北新地 大阪天満宮 大阪城北詰 J R 藤森	かしま みてじま えびえ しんふくしま きたしんち おおさかてんまんぐう おおさかじょうきたづめ しんきゅうだいがくまえ
1999. 2. 7	奈良線 呉線	かるが浜 水尻	かるがはま みずしり

開業年月日	線名	駅名	読み方
1999. 3.13	山陽新幹線	厚狭	あさ
2000. 3.11	山陽線	前空	まえぞら
2000. 9.23	嵯峨野線	円町	えんまち
2001. 3. 1	J R ゆめ咲線	ユニバーサルシティ	ゆにばーさるしてい
2001. 3. 3	奈良線	J R 小倉	じえいあーるおぐら
2002. 3.23	呉線	新広	しんひろ
2004. 3.13	山陽線 和歌山線	天神川 J R 五位堂	てんじんがわ じえいあーるごいどう
2005. 3. 1	J R 神戸線	ひめじ別所	ひめじべっしょ
2005.10. 1	山陽線	北長瀬	きたながせ
2007. 3.18	J R 神戸線	さくら夙川	さくらしゅくがわ
2008. 3.15	おおさか東線	高井田中央 J R 河内永和 J R 俊徳道 J R 長瀬 新加美	たかいだちゅうおう じえいあーるかわちえいわ じえいあーるしゅんとくみち じえいあーるながせ しんかみ
	J R 京都線	島本	しまもと
	J R 神戸線	須磨海浜公園	すまかいひんこうえん
	山陽線	はりま勝原 西川原 和木	はりまかつはら にしがわら わき
	山陰線 高山線	梶栗郷台地 婦中鶏坂	かじくりごうだいち ふちゅううさか
2008.10.18	J R 京都線	桂川	かつらがわ
2015. 3.14	北陸新幹線	糸魚川 黒部宇奈月温泉 富山 新高岡 金沢	いといがわ くろべうなづきおんせん とやま しんたかおか かなざわ
	城端線 山陽線	新高岡 新白鳥	しんたかおか しんはくしま
2016. 3.26	J R 神戸線	摩耶 東姫路 寺家	まや ひがしひめじ じけ
2017. 3. 4	山陽本線 可部線	河戸帆待川 あき亀山	こうどほまちがわ あきかめやま
2018. 3.17	東海道本線	J R 総持寺	じえいあーるそうじじ
2019. 3.16	おおさか東線 おおさか東線	衣摺加美北 南吹田 J R 淡路 城北公園通 J R 野江	きずりかみきた みなみすいた じえいあーるあわじ しろきたこうえんどおり じえいあーるのえ
	嵯峨野線	梅小路京都西	うめこうじきょうとにし
合計			89駅

■駅名改称一覧

改称年月日	線名	旧駅名	新駅名	読み方
1990. 4. 1	加古川線	野村	西脇市	にしわかし
1993. 3. 18	山陰線	知井宮	西出雲	にしいずも
		神西	出雲大社口	いずもたいしゃぐち
1994. 9. 4	嵯峨野線	嵯峨	嵯峨嵐山	さがあらしやま
	湖西線	叡山	比叡山坂本	ひえいざんさかもと
	大和路線	湊町	JR難波	じえいあーるなんば
1995. 9. 1	J R 京都線	神足	長岡京	ながおがきょう
1996. 3. 16	山陰線	殿田	日吉	ひよし
1997. 3. 8	学研都市線	田辺	京田辺	きょうたなべ
		上田辺	JR三山木	じえいあーるみやまき
1999. 3. 13	山陰線	出雲大社口	出雲神西	いずもじんざい
2003.10. 1	山陽線・山陽新幹線	小郡	新山口	しんやまぐち
2004. 3. 13	和歌山線	下田	香芝	かしば
2005. 3. 1	山陰線	城崎	城崎温泉	きのさきおんせん
2007. 3. 18	J R 神戸線	西ノ宮	西宮	にしのみや
2008. 3. 15	湖西線	西大津	大津京	おおつきょう
		雄琴	おごと温泉	おごとおんせん
2008. 6. 15	境線	大篠津	米子空港	よなごうこう
		御崎口	大篠津町	おおしのづちょう
2015. 3. 14	北陸線	寺井	能美根上	のみなねがかり
2019. 3. 16	学研都市線	東寝屋川	寝屋川公園	ねやがわこうえん
合計				21駅

■有人駅と無人駅

年	有人駅		計	無人駅	合計
	社員記号駅	業務委託駅			
1987.4	508	132	640	628	1,268
1988.4	531	98	629	603	1,232
1989.4	550	84	634	604	1,238
1990.4	538	85	623	592	1,215
1991.4	503	103	606	611	1,217
1992.4	490	106	596	613	1,209
1993.4	491	103	594	618	1,212
1994.4	491	102	593	619	1,212
1995.4	473	114	587	630	1,217
1996.4	471	116	587	632	1,219
1997.4	444	155	599	628	1,227
1998.4	419	167	586	641	1,227
1999.4	399	186	585	644	1,229
2000.4	381	188	569	661	1,230
2001.4	378	184	562	671	1,233
2002.4	345	193	538	696	1,234
2003.4	343	194	537	697	1,234
2004.4	329	201	530	685	1,215
2005.4	317	208	525	691	1,216
2006.4	313	211	524	684	1,208
2007.4	313	212	525	684	1,209
2008.4	311	222	533	688	1,221
2009.4	309	223	532	690	1,222
2010.4	307	225	532	690	1,222
2011.4	304	227	531	691	1,222
2012.4	303	227	530	692	1,222
2013.4	302	228	530	692	1,222
2014.4	302	232	534	688	1,222
2015.4	295	224	519	676	1,195
2016.4	294	226	520	677	1,197
2017.4	291	227	518	682	1,200
2018.4	284	228	512	657	1,169
2019.4	279	237	516	658	1,174

■バリアフリー整備の状況

整備内容	エレベーター	エスカレーター	誘導・警告ブロック	多機能トイレ
設置駅数	344駅	148駅	612駅	319駅

■当社管内の駅間距離の長短(新幹線を除く)

●長い駅間

順位	線名	駅間	距離
1位	北陸線	敦賀～南今庄	16.6km
2位	山陽線	上郡～三石	12.8km
3位	山陽線	本郷～河内	12.3km
4位	山陰線	福部～鳥取	11.1km
5位	山陽線	八本松～瀬野	10.5km

●短い駅間

順位	線名	駅間	距離
1位	境線	博労町～富士見町	490m
2位	大阪環状線	今宮～芦原橋	600m
3位	小野田線	小野田港～南小野田	610m
4位	おおさか東線	JR河内永和～JR俊徳道	620m
5位	J R 京都線	東淀川～新大阪	660m

■当社管内の標高が高い駅、低い駅

●高い駅

順位	線名	駅名	標高
1位	木次線	三井野原	726.81m
2位	芸備線	道後山	611.58m
3位	木次線	油木	590.20m
4位	木次線	出雲坂根	564.58m
5位	芸備線	小奴可	546.99m

●低い駅

順位	線名	駅名	標高
1位	J R 東西線	北新地	-23.95m
2位	J R 東西線	海老江	-22.54m
3位	J R 東西線	大阪天満宮	-19.42m
4位	J R 東西線	新福島	-17.74m
5位	J R 東西線	御幣島	-16.19m

■当社管内の東西南北一番の駅

	線名	駅名	位置
一番東の駅	大糸線	中士	東経 137° 54'
一番西の駅	博多南線	博多南	東経 130° 26'
一番南の駅	きのくに線	串本	北緯 33° 28'
一番北の駅	七尾線	和倉温泉	北緯 37° 4'

■ キャンペーン・宣伝展開

国内旅行の活性化および鉄道利用の拡大を図るため、さまざまなキャンペーンを実施しています。

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
1987年	会社発足キャンペーン 山陽新幹線利用促進キャンペーン 山陽新幹線「ウエストひかり」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「瀬戸大橋線開業」宣伝 「シブール号」キャンペーン	大竹まこと 笑福亭鶴瓶 大西結花 大西結花 トニー・ザイラー(1987) 南野陽子(1988~1990) 西田ひかる(1991~1996) V6(トニセン)(1997) 愛里(2000~2001) 長澤まさみ(2002~2005)
1988年	JR西日本旅のブランド「ウエンス」宣伝 フレッシュ近畿キャンペーン 山陽新幹線キャンペーン(～1990年) 「冬こそ北陸」キャンペーン(～1995年) 夏のマリン&リゾートキャンペーン(～1996年) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	南野陽子 トトロ 南野陽子(1988) 石坂浩二(1989～1990) 南野陽子(1988)、石坂浩二(1989)、 田中美奈子(1990～1991) 南野陽子(1988～1989) 田中美奈子(1990～1991) 西田ひかる(1990～1996)
1989年	「スーパーくろしお」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(福井4～6月、京都12～3月)	山口智子 石坂浩二、南野陽子
1990年	「国際花と緑の博覧会」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「三部物語」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子 石坂浩二(1990)、阿木燿子(1992)、 阿久悠(1992)、谷村新司(1992～ 1993)、賀来千香子(1993～1997)、酒 井美紀(1998～1999)、鶴田真由(2000 ～2003)、竹内結子(2003～2004)
1991年	「九州交響旅」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(山口4～7月、京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子
1992年	「九州交響旅(夏族旅行)」キャンペーン(～1995年) 「九州交響旅(女流紀行)」キャンペーン(～1995年) ダイヤ改正宣伝 南紀キャンペーン 「九州交響旅(卒業旅行)」キャンペーン(～1995年) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都12～3月)	石坂浩二(1992～1995) 石坂浩二(1993～1993.7)、高嶋政宏(1994) 石坂浩二 西田ひかる(1992～1996)、酒井美紀(1998) 石坂浩二(1992～1995)
1993年	「のぞみ」500万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
1994年	「九州交響旅(感謝旅行)」キャンペーン 関西国際空港開業キャンペーン 「のぞみ」1,000万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山6～7月、京都1～3月)	石坂浩二 石坂浩二
1995年	北陸線ダイヤ改正宣伝 震災後「全線開通」キャンペーン 「JR神戸線利用促進」キャンペーン 夏の「夏族旅行」キャンペーン 「山陰印象派」キャンペーン 近郊行楽「ちよつとひと駅」キャンペーン(～1997年) ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、賀来千香子
1996年	「新九州交響旅(にっぽんさんぽ)」キャンペーン Jスルーキャンペーン ダイヤ改正宣伝(新幹線) (JR東西線) デスティネーションキャンペーン(富山4～6月、京都12～2月)	石坂浩二(1996) 酒井美紀(1996～2000) 石坂浩二 賀来千香子
1997年	夏キャンペーン 「電車&ウォーク」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根6～8月)	酒井美紀
1998年	夏キャンペーン「家族最大の作戦」 秋の石川キャンペーン 「日帰りエクスプレス」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月)	村田雄浩
1999年	レール&レンタカー 「シティ・ハイクOSAKA」キャンペーン ダイヤ改正宣伝(「ひかりレールスター」デビュー) デスティネーションキャンペーン(福井7～9月、滋賀1～3月)	田口浩正(1999～2002)
2000年	「シバング倶楽部に入ろう」キャンペーン 「いいかもね、博多。」キャンペーン 電話予約「5489」サービス宣伝 西国三十三所めぐり(～2007年)	三ツ矢歌子(2000～2003) 井川比佐志(2003～2006) 鶴田真由(2000～2003) 竹内結子(2003～2004)
2001年	「ひかりレールスター」1,000万人乗車達成 「USJ」へはJRが便利」キャンペーン 「三部物語」「JRアクセス告知」 「シティハイクKOBEBE」キャンペーン 駅からはじまるハイキング(～2008年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	愛里 鶴田真由、篠原ともえ(2001～2002)
2002年	関門・海峡物語 加賀百万石紀行 夏キャンペーン「あのね、みんなで、夏列車。」 デスティネーションキャンペーン(京都1～3月)	篠原ともえ
2003年	ダイヤ改正宣伝 白浜ぐるりんバス	中川家(2003～2004) 中川家

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
2003年	武蔵キャンペーン 夏キャンペーン「列車で行く夏、帰る夏。」 ダイヤ改正宣伝(新幹線) ICOCA(～継続中) DISCOVER WESTキャンペーン(～継続中)	仲間由紀恵 仲間由紀恵 竹内結子(2003～2007) 仲間由紀恵(2008～)
	デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根7～9月、京都1～3月)	
2004年	Japanese Beauty ホクリクキャンペーン(継続中) 山陽新幹線利用促進「新幹線に、乗ろう。」 新選組キャンペーン 中国観音霊場巡礼の旅(～2005年) デスティネーションキャンペーン(和歌山10～12月、京都1～3月)	
	山陽新幹線博多開業30周年記念キャンペーン 熊野古道キャンペーン(～2014年) 義経キャンペーン カモン!関門キャンペーン J-WESTカード デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月)	仲間由紀恵
2006年	功名が辻キャンペーン 山陽新幹線利用促進(ダイヤ改正他) エクスプレス予約(～継続中) Club DISCOVER WEST(～2014年) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根4～5月、京都12～2月)	長澤まさみ 仲間由紀恵 谷村新司
	山陽新幹線利用促進(N700系デビュー他) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2008年	山陽新幹線利用促進 SMART ICOCA一般開放キャンペーン 駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2010年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	長澤まさみ
	山陽新幹線利用促進 EX-IC山陽新幹線利用開始 デスティネーションキャンペーン(兵庫4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2010年	山陽・九州新幹線「みずほ」「さくら」デビュー 三都物語キャンペーン デスティネーションキャンペーン(奈良4～6月、京都1～3月)	
	駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2013年) 三都物語Webキャンペーン(～2013年) マイ・フェイバリット関西(～継続中) デスティネーションキャンペーン(熊本・宮崎・鹿児島10～12月、京都1～3月)	小泉里子
2012年	山陽・九州新幹線利用促進(話そう、てっかい九州で) リメンバー九州(継続中) ICOCA(交通系ICカード全国相互利用) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根10～12月、京都1～3月)	杉本哲太 谷村新司
	新北陸、発見!キャンペーン(2014年夏も実施) デスティネーションキャンペーン(広島7～9月、京都1～3月) ICOCA10周年	鈴木福・夢

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
2014年	おとなび(～継続中) 北陸新幹線 長野～金沢間 開業 山陽新幹線全線開業40周年 あしたセンティビティ 駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2022年) マイフェイバリット環状線 夏休み列車旅博キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山9～12月、京都1～3月)	伊藤蘭 仲間由紀恵 滝川クリステル・倉木麻衣 中条あやみ 鉄拳アニメーション
	JR西日本 SUMMER TRAIN! キャンペーン e5489利用促進 山陽・九州新幹線相互直通5周年キャンペーン 北陸新幹線1周年キャンペーン デスティネーションキャンペーン(北陸10～12月、京都1～3月)	中条あやみ コブクロ 仲間由紀恵 北陸:仲間由紀恵
2016年	Team夏旅応援団キャンペーン 九州観光復興キャンペーン せとうちキャンペーン デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	HKT48 仲間由紀恵
	GO!GO! 夏旅行進曲 熊本・大分キャンペーン SMART EXサービス開始 デスティネーションキャンペーン(山口9～12月、京都1～3月)	中条あやみ
2018年	せとうちキャンペーン 夏列車キャンペーン がんばろう! 西日本キャンペーン ICOCAポイントサービス開始 せとうち/レイトプロジェクト(～継続中) デスティネーションキャンペーン(山陰7～9月、京都1～3月)	中条あやみ
	デスティネーションキャンペーン(京都1～3月) おおさか東線全線開業記念 奈良キャンペーン 夏列車キャンペーン 北陸新幹線5周年キャンペーン デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月)	中条あやみ 仲間由紀恵
2020年(予定)	デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月)	

■ 駅の設備

● 主な販売機器

	機器名	駅数	台数
	マルス端末(「みどりの窓口」発売端末)	414(455)	705(755)
	指定券自動発売機(「みどりの券売機」)	231	469
	自動券売機	798	1,639
自動券売機 再掲	ICOCA使用可	545	1,306
	ICOCA発売可	332	743
	無人駅型	322	340
	定期券発売可	198	213

※再掲の複数の項目に該当する券売機や全く該当しない券売機があります。

※()内の数値は「みどりの券売機プラス」のみ設置の駅を含んだ場合です。

■ICカード乗車券「ICOCA」

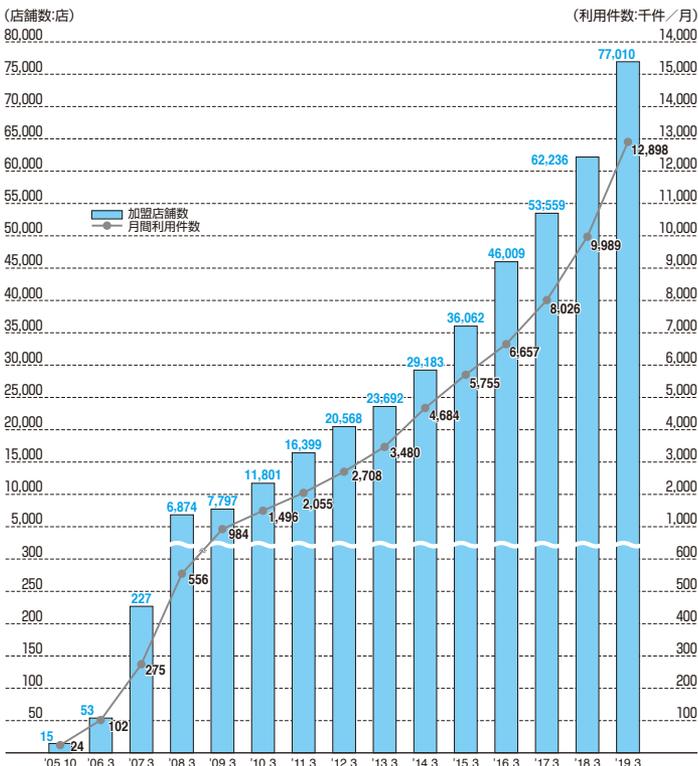
●ICOCAのサービス拡大の実施状況

年月	内容
2003.11	ICOCAのサービスを開始(近畿圏254駅) / 「ICOCA」「ICOCA定期券」発売開始
2004. 8	小児用の「こどもICOCA」「こどもICOCA定期券」発売開始 JR東日本のICカード「Suica」との相互利用サービス開始
2005. 3	桜井線各駅(12駅)でサービス開始
2005.10	「ICOCA電子マネー」サービス開始
2006. 1	スルッとKANSAIのICカード「PiTaPa」との相互利用サービス開始
2006. 2	「SMART ICOCA」発行開始(クイックチャージサービス開始)
2006.10	湖西線・北陸線(北小松～近江塩津～虎姫間)(14駅)各駅でサービス開始
2007. 9	岡山・広島地区各駅(135駅)でサービス開始(電子マネーサービスも同時開始)
2007.9以降	市中店舗へのICOCA電子マネーサービス拡大
2008. 3. 1	広島地区交通事業者のICカード「PASPY」利用エリアでのICOCA利用サービス開始
2008. 3.15	おおさか東線開業他新駅開業に伴う利用駅(10駅)拡大
2008. 3.18	Suicaとの電子マネー相互利用サービス開始
2008. 3.29	JR東海のICカード「TOICA」との相互利用サービス開始
2009. 3. 2	Jスルーカードの自動改札機・のりこし精算機での利用停止
2010. 3.13	TOICAとの電子マネー相互利用サービス開始
2010. 5. 8	京阪とのICOCA連絡定期券サービス開始
2011. 3. 5	JR九州のICカード「SUGOCA」との相互利用サービス開始
2011. 6. 1	京阪での「ICOCA」「ICOCA定期券」発売開始
2012. 3.17	JR四国(高松・坂出)でのICOCAサービス開始
2012.12. 1	近鉄でのICOCA発売開始、および近鉄とのICOCA連絡定期券サービス開始
2013. 3.23	交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2014. 3. 1	JR四国ICOCAエリア拡大(高松～多度津間)(13駅)
2014. 3.14	南海とのICOCA連絡定期券サービス開始
2015. 3. 1	阪神・神戸新交通とのICOCA連絡定期券サービス開始
2015. 3.26	あいの風とやま鉄道でのICOCAサービス開始(19駅)
2015. 8.30	紀勢線(宮前～海南間)サービス開始(4駅)
2016. 3.26	姫新線(播磨高岡～播磨新宮間)、播磨線(京口～寺前間)、加古川線(日岡～西脇市間)サービス開始(29駅)
2016.12.17	山陰線(出雲市～伯耆大山間)、伯耆線(根雨・生山・新見)、紀勢線(賢島～新宮間の特急停車駅)サービス開始(31駅)
2017. 3. 4	可部線延伸他新駅開業に伴う利用駅(3駅)拡大
2017. 3.18	阪急・京阪(大津線)・山陽・神戸電鉄とのICOCA連絡定期券サービス開始
2017. 3.25	南海・京北でのICOCA発売開始
2017. 4. 1	Osaka Metro、京都市交通局、大阪モノレールでのICOCA発売開始
2017. 4.15	神戸市交通局、山陽、神鉄、神戸新交通、北神・山陽バスでのICOCA発売 北陸線(大聖寺～金沢間)、城端線(高岡～新高岡間)、IRいしかわ鉄道でのICOCAサービス開始(19駅)
2017. 7.15	紀勢線(紀和～和歌山市間)サービス開始(2駅)
2018. 3. 3	ことでのんICカード「InuCa」利用エリアでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2018. 3.17	草津線(甲南～拓殖間)、和歌山線(大和新庄～五条間)サービス開始(12駅) 広島地区交通事業者のICカード「PASPY」利用エリアでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2018. 3.24	京都市交通局とのICOCA連絡定期券サービス開始
2018. 9.15	山陽本線(有年～吉永間)、赤穂線(天和～香登間)、北陸本線(新庄田～牛ノ谷間)サービス開始(32駅)
2018.10. 1	ICOCAポイントサービス、PiTaPaポストペイサービス開始
2019. 3. 1	阪急、阪神、能勢、北大阪急行でのICOCA発売開始
2019. 3. 2	ことでのんバスでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2019. 3.16	宇野線(彦崎～宇野間)、境線(博労町～境港間)サービス開始(22駅)

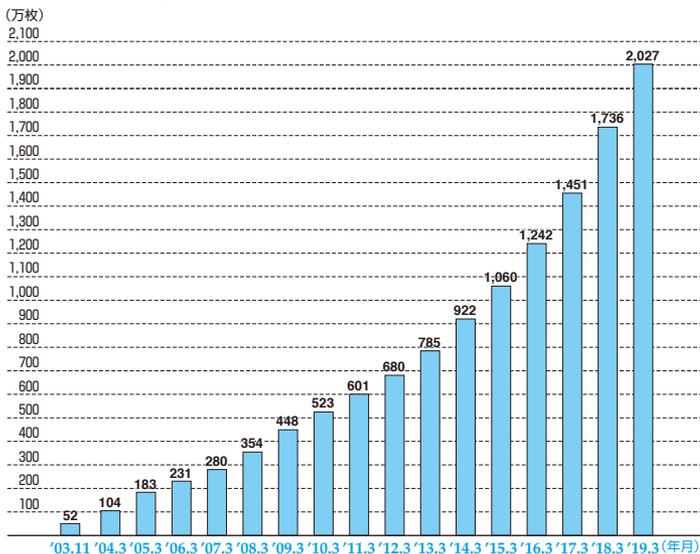
●ICOCAエリアの駅数

エリア	駅数	エリア	駅数
JR西日本	590駅	あいの風とやま鉄道	20駅
JR四国	13駅	ことでのん	52駅
IRいしかわ鉄道	5駅	PASPY(アストラムライン)	22駅

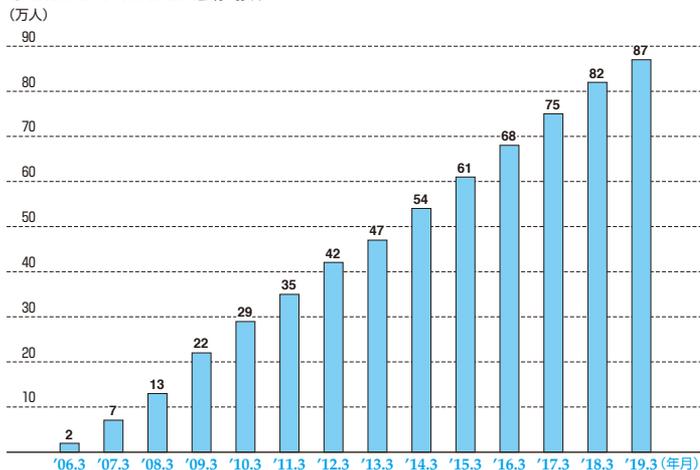
●ICOCA電子マネー加盟店数、利用実績の推移



●ICOCAの発行枚数



●SMART ICOCA会員数



■5489サービス

●電話予約サービス

電話予約サービスでは、お客様が自宅や会社から電話でオペレーターと相談しながらトクトクきっぷや駅プランなどを予約・購入できます。

●JR西日本ネット予約(e5489(いいごやく))

「e5489」は、山陽・九州・北陸新幹線や主な特急列車などをパソコン・スマートフォン・ケータイからカンタンに予約できるサービスです。

●サービスエリア(2019年8月現在)

■ + ■■■■■ 山陽新幹線(新大阪～博多) ■■■■■ 北陸新幹線(金沢～東京)
 ■■■■■ 九州新幹線(博多～鹿児島中央)

○「きっぷ」「通常のきっぷ(特典あり)」

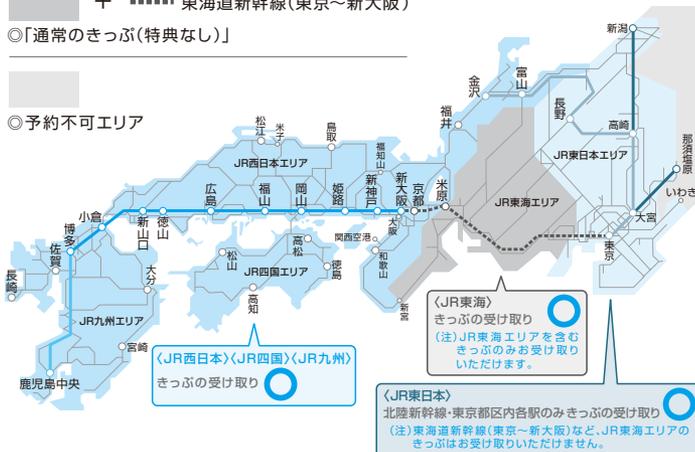
■ + ■■■■■ 上越新幹線(高崎～新潟)・東北新幹線(大宮～那須塩原)

○「通常のきっぷ(特典あり)」

■ + ■■■■■ 東海道新幹線(東京～新大阪)

○「通常のきっぷ(特典なし)」

○予約不可エリア



■EXサービス

●エクスプレス予約

「エクスプレス予約」はJR西日本とJR東海が共同で提供する東海道・山陽新幹線の会員制ネット予約サービスです。会員様ご自身でパソコン・スマートフォンから簡単操作で新幹線の指定席を予約・変更・払いもどしいただけます。

「エクスプレス予約」の新幹線チケットレスサービス「EX-ICサービス」なら、「EX-ICカード」を新幹線改札機にタッチするだけで、スピーディに新幹線にご乗車いただけます。ICOCAなどが在来線用のICカードと組み合わせることにより新幹線と在来線の乗換も便利です。

●スマートEX(スマート・イーエックス)

エクスプレス会員以外の方にも“交通系ICカード”で東海道・山陽新幹線を気軽にご利用いただけるチケットレスサービスです。お持ちのクレジットカードを登録することですぐにご利用いただけます。

2015年 3月14日	e5489	JR東日本とのきっぷの相互受取開始(北陸新幹線・東京都区内各駅)
2015年 8月29日	エクスプレス予約	予約画面リニューアル(操作性向上)
2017年 3月12日	e5489	リニューアル(取扱商品・チケットレスサービスの拡大、ネット予約受付時間を延長)
2017年 5月16日	e5489	コンビニエンスストア等での現金によるお支払いサービス開始
2017年 9月30日	スマートEX	サービス開始
2018年 9月15日	e5489	チケットレスサービスの拡大
2018年11月 1日	e5489	法人向け「e5489コーポレートサービス」開始
2019年 3月26日	JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION	サービス開始(訪日外国人向け)
2019年 4月 1日	e5489	受取エリア拡大(JR東海)

■JR西日本の電話予約・インターネット予約の取り組み(2019年8月現在)

2000年 3月 1日	電話予約サービス	サービス開始
2000年11月 6日	e5489	サービス開始
2005年12月10日	エクスプレス予約	東京～新神戸に拡大 グリーンプログラム導入
2006年 2月 1日	e5489plus	J-WESTカード発行にあわせてサービス開始 J-WESTカード会員向け割引きっぷ発売開始
2006年 7月22日	エクスプレス予約	東京～博多に拡大
2007年11月 1日	e5489plus	サービス時間拡大 北近畿方面エリア拡大
2008年 3月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～新大阪でサービス開始
2008年 7月 1日	e5489plus	はくと・いなば路線エリア拡大
2008年10月18日	e5489plus	チケットレス特急券サービス開始
2009年 8月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～博多に拡大
2009年10月 1日	e5489plus	JR四国方面一部エリア拡大
2011年 3月 5日	e5489	サービス開始 九州新幹線発売開始 JR九州とのきっぷの相互受取開始
	e5489plus	新規予約受付終了
2012年 7月21日	エクスプレス予約	新大阪～博多の「みずほ」「さくら」「つばめ」の予約取り扱い開始
2013年 3月26日	e5489	J-WESTネット会員向け割引きっぷ(スーパー早特きっぷ)発売開始
2015年 2月14日	e5489	おとなび会員向け割引きっぷ取り扱い開始 北陸新幹線発売開始

MEMO

●インターネット予約サービスの比較(2019年8月現在)

e5489(いいこよやく)			
利用対象	J-WESTカード会員	J-WESTネット会員	おとなび会員
商品	eきっぷ e早特 e早特1 J-WESTチケットレス eチケットレス特急券 通常のきっぷ	スーパー早特 WEB早特1など チケットレス特急券 通常のきっぷ	おとなび会員用きっぷ 通常のきっぷ
価格	年中おトクなおねだん ※早期購入でさらにおトク	期間・区間・列車限定でおトクなおねだん ※通常のきっぷは駅の窓口などで発売する所定のきっぷと同じおねだん	
対象エリア	おトクなエリア 山陽・九州・北陸新幹線やJR西日本・JR四国・JR九州エリア		おトクなエリア JR西日本の新幹線や特急列車
通常のきっぷのみのエリア JR東海・JR東日本の一部区間(北陸新幹線を除く)			
端末	パソコン・スマートフォン・ケータイ		
予約受付	5:30~23:30 (列車発車の6分前まで) ※チケットレスサービスは、列車発車の2分前まで		
変更	発車直前までネットで変更可能 ※きっぷ受取前 ※きっぷの種類や支払方法により変更の制限あり		
受取箇所	下記箇所のみどりの券売機・指定席券売機、 みどりの窓口 ・JR西日本、JR東海、JR四国、JR九州 ・JR東日本(北陸新幹線および東京都区内各駅) ※JR西日本以外ではきっぷの受取に制限あり		JR西日本のみどりの券売機、 みどりの窓口
受取時間	みどりの窓口 / 4:30~23:30 券売機 / 4:30~23:20 ※駅の営業時間内に限る		
その他	J-WESTカードで お支払い	J-WESTネット会員登録(無料)お 持ちのクレジットカードや駅・コンビ ニ等での現金支払い	おとなび会員で「JR西日本ジバン グ会員」も入会されているお客様 向けの商品もあります

※期間限定商品が発売する場合があります。期間限定商品の効力は、商品ごとに異なります。
※法人向けに「e5489コーポレートサービス」も展開しています。

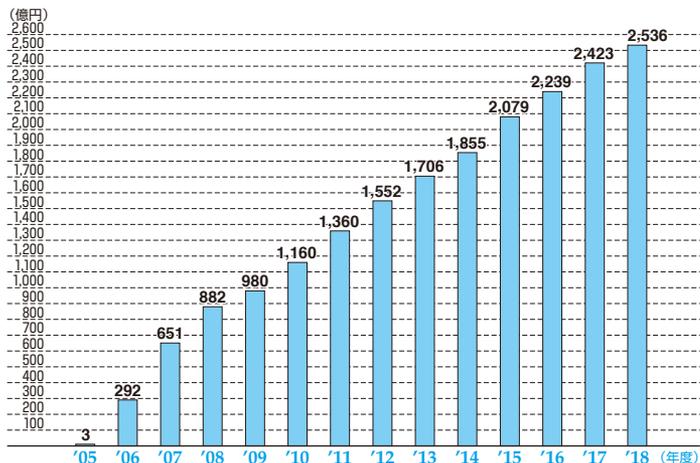
JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION		EXサービス
利用対象	訪日のお客様向け	
商品	<ul style="list-style-type: none"> ●おトクなきっぷ JR-WEST RAIL PASS 西遊紀行「瀬戸内エリアバス」 ICOCA&はるか ●通常のきっぷ 	<ul style="list-style-type: none"> ●エクスプレス EX予約サービス・e特急券 ●スマートEX スマートEX予約サービス ●共通 早特商品
価格	エリア・区間・列車限定でおトクなおねだん ※通常のきっぷは駅の窓口などで発売する所定のきっぷと同じおねだん	年中おトクなおねだん ※指定席が早期購入で さらにおトク
対象エリア	おトクなエリア JR西日本、JR四国(一部)の新幹線や特急列車	東海道・山陽新幹線 (東京~博多)
通常のきっぷのみのエリア JR四国、JR九州、JR東海、JR東日本の一部区間		
端末	パソコン・スマートフォン	
予約受付	5:30~23:30(列車発車の6分前まで)	5:30~23:30 (列車発車の4分前まで)
変更	発車直前までネットで変更可能 ※きっぷ受取前 ※きっぷの種類や支払方法により変更の制限あり	発車直前までネットで変更可能 ※改札入場またはきっぷ受取前
受取箇所	下記箇所のみどりの券売機・指定席券売機、みどりの窓口 JR東日本訪日旅行センター、JR西日本、JR四国、JR九州、 JR東海、JR東日本 ※きっぷの受取に制限あり	JR西日本およびJR東海の券売機 (みどりの券売機・指定席券売機)、 みどりの窓口
受取時間	みどりの窓口 / 4:30~23:30 券売機 / 4:30~23:20 ※駅の営業時間内に限る	駅券売機・窓口の営業時間内
その他	お持ちのクレジットカードや駅での現金支払い	グリーンプログラム (貯まったポイントで普通車のおねだんでグ リーン車のご利用が可能) ※エクスプレス予約会員のみ(一部の法人会 員を除く)

■J-WESTカード会員数とショッピング利用高

●会員数



●ショッピング利用高



■ジパング倶楽部

JR各社が共同で運営している会員組織「ジパング倶楽部」。
日本全国のJRきっぷの割引（年間20回まで最大30%割引）や旅行の情報などを満載した会員誌のお届けなどを行っています。

男性満65歳以上、女性満60歳以上の方であれば、どなたでもご入会できます（※ご夫婦の場合は、どちらかが満65歳以上ならお二人そろってご入会できます）。

年会費（税込）は個人会員3,770円、夫婦会員6,290円。

※2019年10月からは個人会員3,840円、夫婦会員6,410円

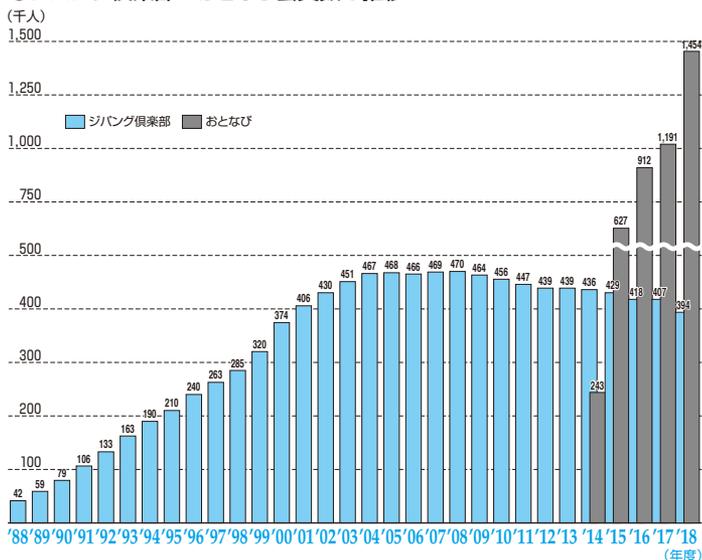
■おとなび

50歳からをたのしむ大人の旅クラブ「おとなび」。

風光明媚で、豊かな歴史風土が息づく西日本エリアを中心にご旅行いただき、ますます充実した日々を送っていただけるようにおトクな割引きっぷや旅行商品など「おとなの旅」を楽しんでいただくサービスを提供しています。

満50歳以上の方であればインターネットでどなたでも入会できます。
年会費は無料。

●ジパング倶楽部・おとなび会員数の推移



サービス

■JR西日本お客様センター

お客様からのご意見・ご要望やお問い合わせを電話や電子メールで承る窓口として「JR西日本お客様センター」を開設しています。

●列車の時刻・運賃・空席情報や各種お問い合わせ

0570-00-2486* または078-382-8686

〈営業時間/6:00～23:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

メールでのお問い合わせは、「JR西日本ホームページ」「JRおでかけネット」トップページ上部の「お問い合わせ・ご意見」からお入りください。

●お忘れ物専用ダイヤル

0570-00-4146* または06-6133-4146

〈営業時間/8:00～22:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

チャットでのお問い合わせは、「JRおでかけネット」内の「お忘れ物をしたら」ページかQRコードからお入りください。



●e5489サポートダイヤル

0570-00-5490* または06-4960-9866

〈営業時間/8:00～22:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

●おからだの不自由なおお客様のサポートダイヤル

0570-00-8989*

〈営業時間/8:00～20:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

■ウェブサイト

当社は、企業活動全般に関する情報を発信する「JR西日本ホームページ（日本語版、4カ国語版グローバルサイト）」と、鉄道のご利用に関する情報やおでかけに役立つ「JRおでかけネット」を運営し、列車の運行情報を「JR西日本列車運行情報」として提供しています。

- 「JR西日本ホームページ」
<https://www.westjr.co.jp/>



- 「JRおでかけネット」
<https://www.jr-odekake.net/>



- 「グローバルサイト」（英語）
<https://www.westjr.co.jp/global/en/>



■列車運行情報

列車の遅れが発生または見込まれる場合にホームページ「JR西日本列車運行情報」で列車の運行状況を4ヶ国語で提供しています。2014年7月からは、運行情報をタイムリーにお知らせするスマートフォン・アプリでのプッシュ通知サービスを開始しました。また、個別列車の運行状況がご確認いただける列車走行位置サービスを実施しています。（北陸エリア、近畿エリア、岡山・福山エリア、広島・山口エリア、山陰エリアの5エリア30路線 ※2019年3月にエリア・路線を拡大）なお、2018年8月から公式Twitterアカウントも開設しました。

●JR西日本列車運行情報アプリの利用方法



JR西日本列車運行情報



JR西日本列車運行情報アプリ



JR西日本列車走行位置



JR西日本列車運行情報公式Twitter



■訪日のお客様向けのサービス

訪日のお客様の増加に伴い、JR西日本のエリアをスムーズにご旅行いただけるよう、ご利用の多い34駅や特急「はるか」等の車内や大阪ステーションシティなどの商業施設で無料公衆無線LAN (Wi-Fi) サービスを実施しています。2018年7月からは、北陸新幹線・山陽新幹線でのサービスも開始しています。また、外国語ホームページに「JR西日本の使い方」として、よくいただくお問い合わせを集約したQA集を掲載するとともに列車の運行情報をご覧いただけるよう、英語、中国語(繁・簡)、韓国語でお知らせするなど受け入れ体制の整備を進めています。

JR-WEST FREE Wi-Fi



Shinkansen Free Wi-Fi



■駅や車内でのマナー啓発

●さわやかマナーキャンペーン

公共の空間としての「駅」、「列車」をより快適にご利用いただけるよう、マナー向上に取り組んでいます。1988年度より「さわやかマナーキャンペーン」として、ポスターや車内放送を通じた啓発活動を実施しております。

2018年度の「さわやかマナーキャンペーン」からは、「ちょっとちょっと! なマナーいきものペディア」と題して、駅や車内でのマナーについて関心をお持ちいただけるようなマナー向上の呼びかけを行っています。



「さわやかマナーキャンペーン」ポスター



●共同マナーキャンペーン

当社を含め、関西の20社局の鉄道事業者が、年2回共同で乗車マナーキャンペーンを実施しています。共通のポスターを作成して駅や車内に掲出し、マナー向上を呼びかけています。



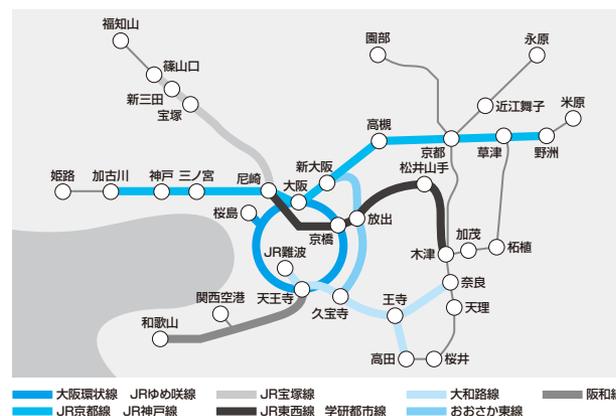
「共同マナーキャンペーン」ポスター

■女性専用車の設定

「車内における迷惑行為防止」の観点から、お客様に安心してご利用いただける車内空間を提供することを目的として導入しており、以下の線区・区間・列車種別で全日終日化しています。

線区	区間	列車種別
大阪環状線・JRゆめ咲線	全線	普通
JR京都線 (一部、琵琶湖線を含む)	野洲～京都～大阪	普通
JR神戸線	大阪～加古川	普通
JR宝塚線	大阪・尼崎～篠山口 (JR宝塚線を運転する 快速列車の大阪・尼崎間を含む)	普通・快速
JR東西線	京橋～尼崎	普通・快速・区間快速・直通快速
学研都市線	木津～京橋	普通・快速・区間快速・直通快速
大和路線 (一部、和歌山線を含む)	奈良～JR難波、王寺～高田	普通・快速
おおさか東線	新大阪～久宝寺	普通
阪和線	天王寺～和歌山	普通・区間快速

※一部の車両については、女性専用車を設置していません。
 ※京阪神と北陸・南紀方面を結ぶ特急列車の一部に、女性専用席を導入しております。
 (対象列車/サンダーバード、くろしお、らくらくはりま)

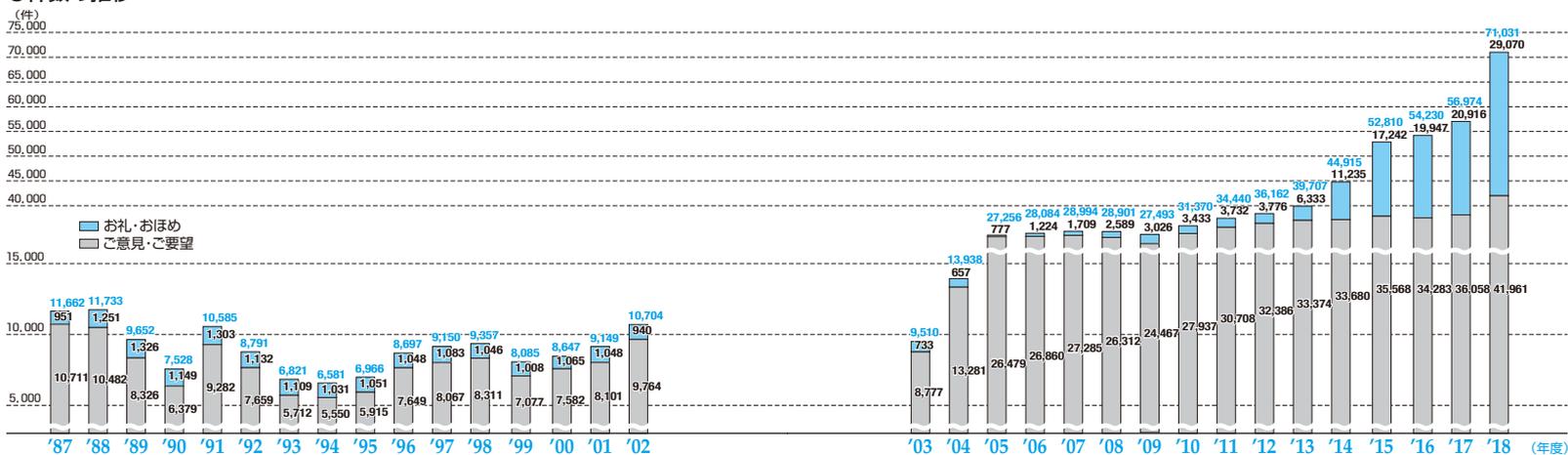


●ご乗車いただける方

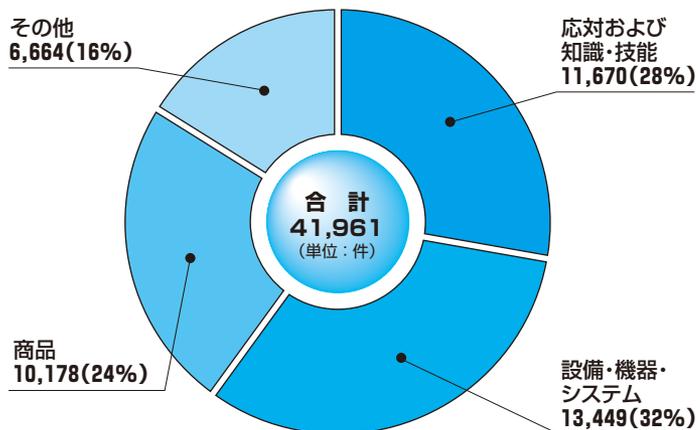
- ・女性のお客様
- ・小学6年生以下の男性のお客様
- ・お身体の不自由なお客様(介助者を含む)

■「お客様の声」データ

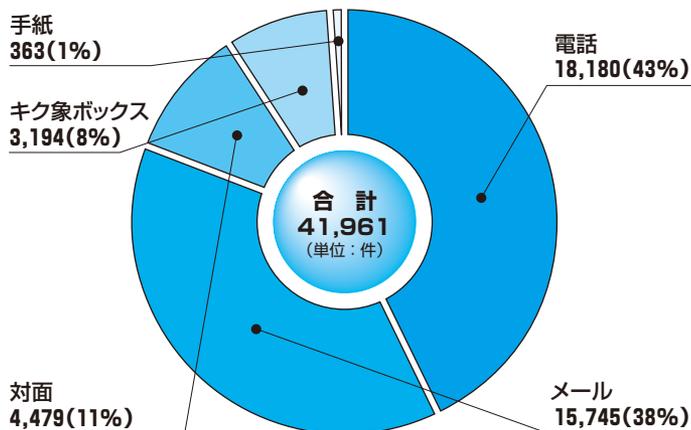
●件数の推移



●ご意見・ご要望の項目別件数(2018年度)



●ご意見・ご要望の受付別件数(2018年度)



※四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

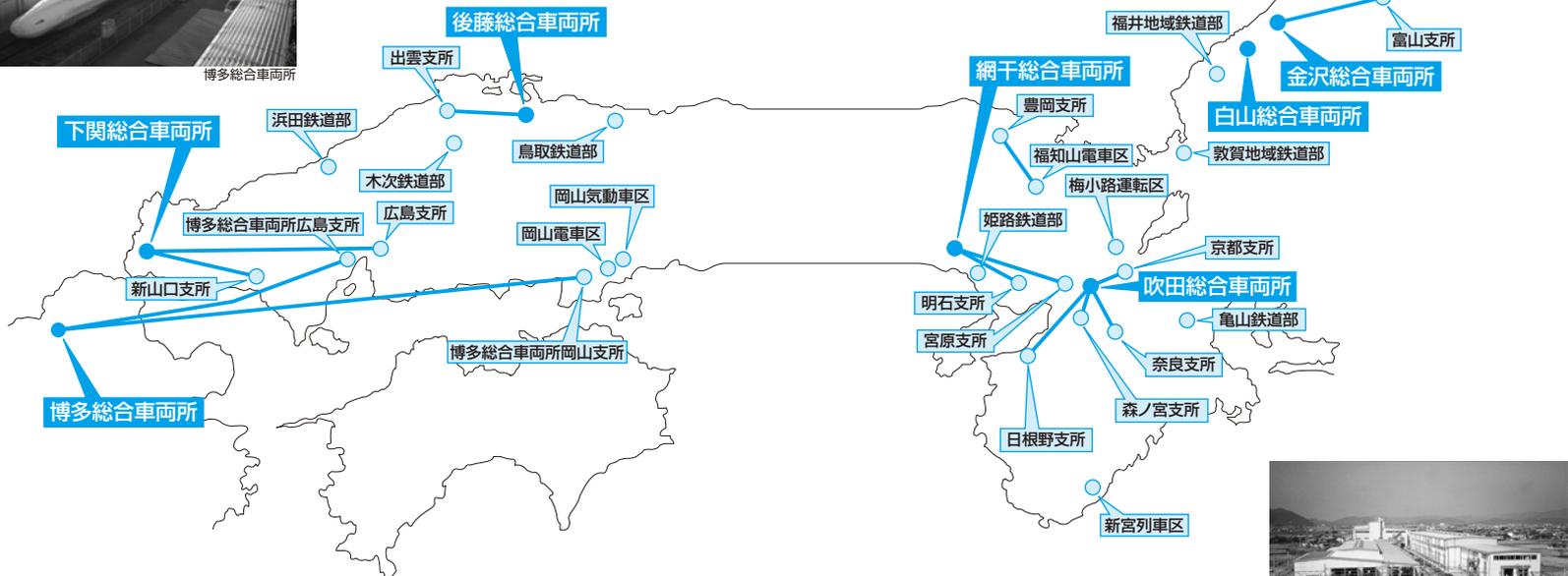
車両

■車両の検修箇所

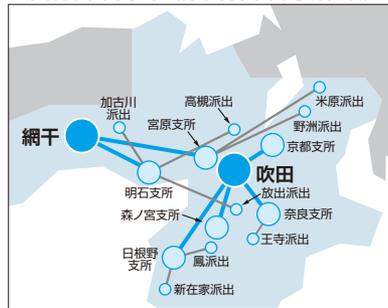
車両の検査は、仕業検査、交番検査、台車検査、要部検査、全般検査、距離保全、期間保全からなり、列車の使用状況や期間にあわせ、異なる検査を行っています。検査は、当社内で在来線36箇所、新幹線4箇所
の計40箇所の総合車両所・支所などで行っています。また、総合車両所
では、検修業務だけでなく車両の改良なども行い、よりご利用しやすい鉄
道をめざしています。



博多総合車両所



吹田総合車両所・網干総合車両所組織



(2019.6.1現在)

凡例

- 主に仕業検査～全般検査などを担当
- 主に仕業検査または交番検査などを担当



網干総合車両所

■車種別車両数

(単位：両)

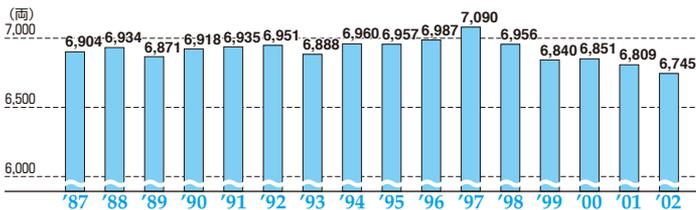
車種	蒸気機関車	電気機関車	気動車	ディーゼル機関車	電車	気動車	客車	貨車	新幹線電車	合計
1987.4	5	61	148	3,764	845	906	453	722	6,904	
2019.4	5	13	30	4,700	461	23	180	1,139	6,551	

■新製車両数の推移

(単位：両)

形式	年度														
	'87	'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01
125系															
205系	20														
207系				7	103	37	112	19	42	84					24
211系	2														
213系	7	6													
221系		78	94	200	102										
223系						48	20	48	44			32	208		
225系															
227系															
321系															
323系															
521系															
281系						10	35	18							
283系									18						
285系										14	7				
287系															
681系					9		51	6	18						
683系														36	18
キハ120				5	9	23	20	25	7						
キハ121															
キハ122													6	4	
キハ126															
キハ127													8	6	
キハ187															
キハ189															
87系															
キヤ141															
143系															
35系															
100N系		32	32	48	32										
300系						80	64								
500系						6		16							
700系															
N700系															
N700A															
W7系															
923系(T5)															
総計	29	116	126	255	242	141	257	145	155	171	94	87	280	82	116

■車両数の推移



※車両数は各年度初の数に掲載しています。

(単位：両)

年度	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18
8			4		6												
56																	
100		158	8	56	132	72			124	86	16			32	96	18	
140				140	133								40	118			154
10						10		20	40			38	4		56	40	80
18																	
18																	
14																	
7																	
9																	
36																	
18																	
5																	
9																	
10																	
12																	
3																	
18																	
4																	
2																	
7																	
5																	
10																	
80																	
16																	
40																	
128																	
24																	
80																	
96																	
80																	
16																	
64																	
64																	
120																	
12																	
7																	
110																	
316																	
197																	
192																	
205																	
260																	
124																	
157																	
339																	
220																	
43																	
56																	
164																	
226																	
233																	
111																	
314																	

●車両の検査

お客様に安心してご利用いただける快適な車両を提供するため、法令などに基づき一定期間ごとに検査を実施しています。

●検査の種類

検査種別	内容
仕業検査	車両の消耗品の補充、取り替え並びに集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態および作用について、外部から行う検査
交番検査	車両の集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態、作用および機能について、在姿状態で行う検査
台車(要部)検査	車両の動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置、その他の重要な装置の主要部分について、取り外しおよび解体の上行う検査
全般検査	車両の機器および装置の全般について、取り外しおよび解体の上行う検査
距離保全	全般検査の一部を行う検査で、台車、モーター等の主に走行距離により劣化する部位の検査
期間保全	全般検査で行う検査の中で、距離保全の際に行う検査以外を行う検査で、ゴム部品及びバッキン類を含む機器のような主に使用期間により劣化する部位の検査

●検査の期間(代表的な車両)

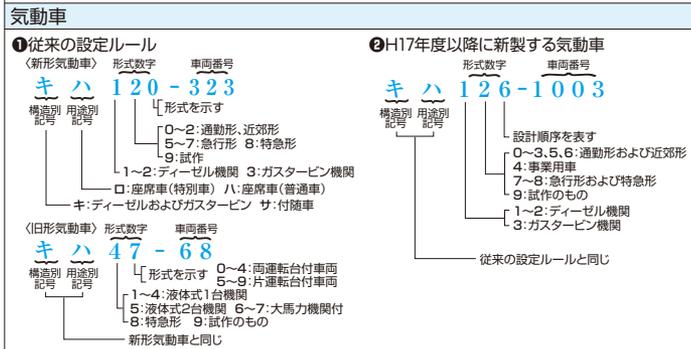
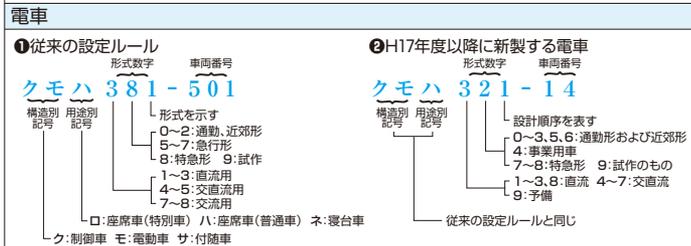
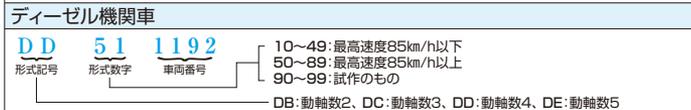
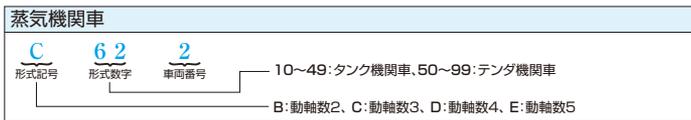
車種	検査期間					
	全般検査	仕業検査	交番検査	台車検査	全般検査	全般検査
新幹線	○	●	□	△	○	○
電車 (207系以降)	◇	●	□	◇	◇	◇
電車 (上記以外)	○	●	□	△	○	○
気動車	○	●	□	△	○	○
客車	○	●	□	△	○	○
電気機関車	○	●	□	△	△	○
ディーゼル機関車	○	●	□	△	△	○

新幹線: 全般検査 36ヵ月 120万km | 仕業検査 2日 N700系 W7系 N700系・W7系以外 18ヵ月 60万km | 交番検査 45日 6万km 6万km 30日 3万km | 台車検査 60万km
 電車(207系以降): 距離保全(注2) 7日 | 仕業検査 7日 | 交番検査 90日 | 距離保全(注2) 80万km(前回の距離保全から) | 期間保全(注2) 120ヵ月(前回の期間保全から)
 電車(上記以外): 全般検査 96ヵ月 | 仕業検査 7日 | 交番検査 90日 | 要部検査 48ヵ月 60万km
 気動車: 全般検査 96ヵ月 | 仕業検査 7日 | 交番検査 90日 | 要部検査 48ヵ月 50万km
 客車: 全般検査 72ヵ月 80万km | 仕業検査 9日 3千km | 交番検査 90日 | 交番検査(指定取替) 36ヵ月 40万km
 電気機関車: 全般検査 72ヵ月 | 仕業検査 7日 | 交番検査 90日 | 台車検査A 18ヵ月 20万km | 台車検査B 36ヵ月 40万km | 台車検査A
 ディーゼル機関車: 全般検査 72ヵ月 50万km | 仕業検査 7日 | 交番検査A 90日 2.5万km | 交番検査B 18ヵ月 12.5万km | 交番検査B | 交番検査B

(注1) 検査期間・走行距離が並記してある場合は、どちらか早く達する場合は適用します。
 (注2) 期間保全、距離保全はそれぞれ独立して同期管理を行います。ただし、検査期限によっては併施することもあります。

●車両の呼称

車両の呼称は「形式記号」「形式数字」および「車両番号」などにより構成され、具体的には次のようになっています。



客車

車両番号		形式を示す	
オ	ハネフ	255	
重連別記号	用途別記号	緩急車を示す	形式を示す
		0~7:2軸ボギー	8~9:3軸ボギー
ロ:ネ・A寝台車 ハネ:B寝台車 ロ:座席車(特別車) ハ:座席車(普通車) テ:展望車 シ:食堂車 ニ:荷物車 ヤ:職用車、試験車、工事車、教習車、保健車 エ:救援車 ル:配給車			
コ:22.5トン未満 ホ:22.5トン以上27.5トン未満 ナ:27.5トン以上32.5トン未満 オ:32.5トン以上37.5トン未満 ス:37.5トン以上42.5トン未満 マ:42.5トン以上47.5トン未満 カ:47.5トン以上			

貨車

貨車の呼称は「形式を示す記号および数字」「荷重トン数」「構造または用途を表す車名」からなっている。

ホ	キ	805
構造、用途別記号	荷重別記号	形式および車号(800形式の5号車)

新幹線

「呼称および形式」と「車両番号」からなっている。

●呼称および形式 / 3桁の数字で表し、それぞれの数字は次による。

ア. 第1の数字 ●基本タイプを表し、0から7および9とする。ただし、「0」の場合は0をつけない。「9」は事業用電車とする。

イ. 第2の数字 ●用途による分類を表し、「1」…座席車(特別車)、「2」…座席車(普通車)、「3」…食堂車およびその合造車とする。●事業用電車は第2、第3の数字を1組とし、「21」~「29」は試験車、「91」~「99」は救援車とする。

ウ. 第3の数字 「1」…制御電動車、「2」…制御電動車(集電装置付)、「3」「4」…制御車、「5」「7」…中間電動車「6」…中間電動車(集電装置付) ただし、300系以降は他のバリエーションがある。

●車両番号 / 「呼称および形式」を表す数字の次に「-」をつけて車両番号を表す。

例. **5 2 1 - 1**
 座席車(普通車) / 制御電動車

主な車両諸元

かがやき・はくたか・つるぎ

形式	式	W7系(W編成)
代表的編成	12両	
編成座席定員	924人	
グリーン座席定員	18人	
グリーン座席定員	63人	
列車重量	542.1t	
最高速度	260km/h	

車両の概要
北陸新幹線長野～金沢間開業に合わせて、高い安全性・信頼性、さらなるお客様サービスの向上を追求した車両。プレミアムブランドである「グランクラス」を導入。

みすほ・さくら

形式	式	N700系(S編成)
代表的編成	8両	
編成座席定員	546人	
グリーン座席定員	24人	
列車重量	358t	
最高速度	300km/h	

車両の概要
九州新幹線の急勾配に対応するため、N700系を全電動車化。デザインは「凜」をコンセプトに、日本的なたたずまいを表現。

N700系・N700Aのみ

形式	式	N700系
代表的編成	16両	
編成座席定員	1,323人	
グリーン座席定員	200人	
列車重量	700t	
最高速度	300km/h	

車両の概要
最新の技術により高速度性・快適性・環境性(省エネルギー性)でさらに磨きをかけた最新鋭の車両。

ひかりレールスター・こだま

形式	式	700系
代表的編成	8両	
編成座席定員	571人	
列車重量	349t	
最高速度	285km/h	

車両の概要
居住性を追求したコンパートメントや2&2シートおよび「オフィスシート」を設置。

700系ひかり・こだま

形式	式	700系
代表的編成	16両	
編成座席定員	1,323人	
グリーン座席定員	200人	
列車重量	708t	
最高速度	285km/h	

車両の概要
乗り心地の向上、車両騒音の低減、沿線への環境適合をはかった車両。

500系こだま

形式	式	500系
代表的編成	8両	
編成座席定員	557人	
列車重量	350t	
最高速度	285km/h	

車両の概要
世界最高に並び営業速度を実現した車両。

はるか

形式	式	281系
代表的編成	6両	
編成座席定員	248人	
グリーン座席定員	30人	
列車重量	203.6t	
最高速度	130km/h	

車両の概要
関空アクセス用特急電車。

くろしお

形式	式	287系
代表的編成	6両	
編成座席定員	360人	
グリーン座席定員	15人	
列車重量	236.8t	
最高速度	130km/h	

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。

サンダーバード

形式	式	683系4000代
代表的編成	9両	
編成座席定員	546人	
グリーン座席定員	32人	
列車重量	353.9t	
最高速度	130km/h	

車両の概要
683系0代をベースに車内設備改善や乗り心地向上をはかったマイナーチェンジ車。

サンライズ瀬戸 / サンライズ出雲

形式	式	285系
代表的編成	7両	
編成座席定員	150人	
列車重量	305.0t	
最高速度	130km/h	

車両の概要
個室を主体とした新しいスタイルの寝台特急電車。

しらさぎ

形式	式	681系
代表的編成	6両	
編成座席定員	350人	
グリーン座席定員	36人	
列車重量	229.4t	
最高速度	130km/h	

車両の概要
JR西日本初のオリジナル特急電車。

こうのとり・きのさき・まいづる

形式	式	287系
代表的編成	7両	
編成座席定員	398人	
グリーン座席定員	15人	
列車重量	282.6t	
最高速度	130km/h	

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。

形式	式	227系
代表的編成	3両	
編成総定員	396人	
編成座席定員	140人	
列車重量	117.8t	
最高速度	110km/h	

車両の概要
225系をベースとした近郊形電車。

形式	式	225系0代
代表的編成	8両	
編成総定員	1,091人	
編成座席定員	420人	
列車重量	316.8t	
最高速度	130km/h	

車両の概要
223系の後継車として投入した近郊形電車の標準タイプ。安全対策の充実を図った車両。



形式 式 / 223系5000代
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 256人
編成座席定員 / 112人
列車重量 / 78.4t
最高速度 / 120km/h
最速 / 快速

車両の概要
山陰本線・福知山線などで113系・115系の置き換えとして投入された新型車両。



形式 式 / 321系
代表的編成 / 7両
編成総定員 / 1,065人
編成座席定員 / 344人
列車重量 / 232.8t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形式 式 / 223系5000代
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 256人
編成座席定員 / 120人
列車重量 / 71.9t
最高速度 / 130km/h
最速 / 快速

車両の概要
瀬戸大橋快速マリンライナーとして導入。



形式 式 / 207系
代表的編成 / 7両
編成総定員 / 1,089人
編成座席定員 / 374人
列車重量 / 213.0t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形式 式 / 223系2000代
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,102人
編成座席定員 / 424人
列車重量 / 263.1t
最高速度 / 130km/h

車両の概要
近郊形電車の標準タイプ。



形式 式 / 521系
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 246人
編成座席定員 / 88人
列車重量 / 88.4t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の近郊形交流直流電車。



形式 式 / 221系
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,127人
編成座席定員 / 492人
列車重量 / 264.9t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の標準タイプ近郊形電車。



形式 式 / 125系
車両定員 / 114人
座席定員 / 40人
重量 / 40.6t
連転 / 両運転台
最高速度 / 120km/h

車両の概要
ローカル線区用の一般形電車の標準タイプ。



形式 式 / 323系
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,197人
編成座席定員 / 372人
列車重量 / 296.5t
最高速度 / 100km/h

車両の概要
環状線専用設計の車両。

はまかぜ



形式 式 / キハ189
代表的編成 / 3両
編成総定員 / 156人
列車重量 / 145.0t
連転 / 片運転台
最高速度 / 130km/h

車両の概要
キハ181の老朽取替用として投入。アーバン地区と山陰・但馬地域を直結する。客室設備は最新電車特急と同仕様。

スーパーおき / スーパーまつかぜ / スーパーいなば



形式 式 / キハ187
代表的編成 / 2両
編成座席定員 / 118人
列車重量 / 86.7t
連転 / 片運転台
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の気動車特急であり、制御式振子装置を搭載して曲線通過速度を向上。



形式 式 / キハ127
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 268人
編成座席定員 / 92人
列車重量 / 76t
連転 / 片運転台
最高速度 / 100km/h

車両の概要
姫新線高速化事業で導入した最新一般形気動車。



形式 式 / キハ120
編成総定員 / 104人
編成座席定員 / 43人
列車重量 / 28.1t
連転 / 両運転台
最高速度 / 95km/h

車両の概要
ローカル線区用の小型軽量ワンマン気動車。

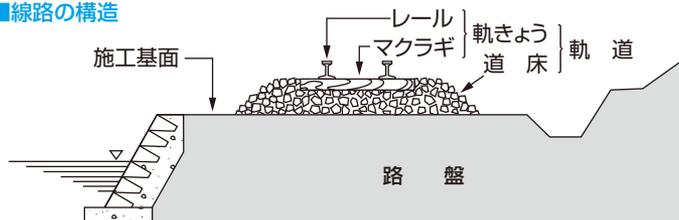
※車両重量は1編成あたりの重量を表します。

イベント車両

愛称名	車種	配置支社	車両数	定員	付記
花嫁のれん	気動車	金 沢	2	52	
ベル・モニター・ニュー・メール	気動車	金 沢	1	39	愛称: べるもんた
サロンカー・なにわ	客 車	近畿統括本部	7	219	
ラ・マル・ド・ボア	電 車	岡 山	2	51	
レ ト ロ	客 車	広 島	5	245	
〇〇(まるまる)のいなし	気動車	広 島	2	60	
瀬戸内マリンビュー	気動車	広 島	2	131	
奥出雲おろち号	客 車	米 子	2	128	トロッコ客車(64) 控え車(64)
あめつち	気動車	米 子	2	59	

施設

■線路の構造



■軌間



軌間＝レール頭部から14mm以内の側面間の最短距離

在来線	1,067mm(狭軌)
新幹線	1,435mm(標準軌)

(注) 標準軌より軌間が広い場合を「広軌」という。
日本国内では採用されていない。

■レール

●軌道延長・ロングレール化率

(単位: km)

	本線軌道延長	ロングレール化率	PCマクラギ化率
新幹線	1,480.1km	100%	100%
在来線	6,447.0km	42.6%	62.2%
合計	7,927.1km	—	—

■トンネルおよび橋梁数

	種別		箇所数	延長キロ
	トンネル	橋梁		
新幹線	トンネル		172	350km
	橋梁		4,663	487km
在来線	トンネル		789	326.3km
	橋梁		24,434	405.0km

(注) 橋梁には高架橋も含まれます。

■高架橋延長キロおよび立体交差箇所数

	高架橋延長キロ	立体交差箇所数	
		こ線道路橋	架道橋
新幹線	384km	こ線道路橋	57
		架道橋	1,981
在来線	190km	計	2,038
		こ線道路橋	1,419
		架道橋	4,203
		計	5,622

(注) こ線道路橋：鉄道の上を跨ぐ道路橋および人道橋
架道橋：道路の上に架かる鉄道橋

■当社管内の長大橋梁

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	黒部川	北陸新幹線	糸魚川～鷺宮新線	759	2015. 3
2位	吉井川	山陽新幹線	相生～岡山	669	1972. 3
3位	千種川	山陽新幹線	相生～岡山	627	1972. 3
4位	瀬野川	山陽新幹線	東広島～広島	599	1974. 3
5位	庄川	北陸新幹線	富山～新高岡	594	2015. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	有田川	きのくに線	藤並～紀伊宮原	912	1967. 6
2位	下淀川	JR神戸線	大阪～塚本	790	1967.12
3位	上淀川	JR京都線	新大阪～大阪	728	1939. 3
4位	淀川	おおさか東線	JR淡路～城北公園通	611	1929. 3
5位	高梁川	山陽線	西阿知～新倉敷	570	1968. 8

■当社管内の長大トンネル

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	新関門	山陽新幹線	新関門～小倉	18,713	1975. 3
2位	六甲	山陽新幹線	新大阪～新神戸	16,250	1971. 8
3位	安芸	山陽新幹線	東広島～広島	13,030	1973.12
4位	北九州	山陽新幹線	小倉～博多	11,747	1975. 3
5位	備後	山陽新幹線	福山～三原	8,900	1974. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	北陸	北陸線	敦賀～南今庄	13,870	1962. 4
2位	八田原	福塩線	河佐～備後三川	6,123	1989.10
3位	荒島	九頭竜線	勝原～越前下山	5,251	1970.12
4位	新深坂	北陸線	近江塩津～新疋田	5,173	1966.10
5位	深坂	北陸線	近江塩津～新疋田	5,170	1954. 1

■当社管内の急勾配線区

順位	線名	駅間	データ
1位	JRゆめ咲線	西九条～安治川口	35.0/1000
1位	大和路線	今宮～JR難波	35.0/1000
3位	JR東西線	大阪天満宮～北新地	34.5/1000
4位	JR東西線	加島～尼崎	34.2/1000
5位	JR東西線	海老江～御幣島	34.0/1000

■主な保守用車・事業用車

		両 数			用 途
		新幹線用	在来線用	合 計	
マルチプルタイタンバ		8	30	38	線路の上下および左右方向の狂いを修正しバラストを締め固める
道床安定作業車		4	—	4	線路を安定させるため、振動を与えバラスト同士の空隙を少なくする
バラスト更新車		3	—	3	バラストの運搬および更新のための掘削などを行う
モーターカー	軌道用	59	70	129	軌道を保守するために材料や機器、器具類を運搬する
	確認車	33	—	33	営業車が走行する前に線路上の状態を確認する
	ラッセル付	—	20	20	軌道用に除雪用の機器を取り付けたもので、降雪期以外は軌道用としても使用する
	ロータリー付	—	41	41	
	ロータリーラッセル付	23	—	23	
	構造物作業車	21	10	31	トンネルの点検や修繕に使用する
	電気保全車	34	—	34	電車線路の点検、保守など高所作業に使用する
	架線延線車	30	—	30	トロッコ線やちょう架線などの張替作業に使用する
	スラブ洗浄車	1	—	1	ATC信号のレベル低下防止のためトンネル内のスラブ軌道の洗浄を行う
レール探傷車	1	2	3	レールに傷がないかを走行しながら検査し、レールの摩耗も測定する	
レール削正車	5	5	10	列車の重量を受けたレール表面は波状に摩耗するため、これを回転する砥石で削正する	
電気軌道総合試験車※	7	—	7	地上設備の機能検査を車両の測定装置で行う	
ラッセル車※	—	20	20	雪かき装置を備え、除雪作業に使用する	
建築限界測定車※	—	1	1	車体から出ている矢羽根により、建築限界内の障害物などを測定する	
電気検測車※	—	2	2	架線の摩耗状況を測定する	
架線作業車	—	25	25	道路およびレール上を走行でき、電車線路の点検・保守に使用する	
総合検測車(軌道・電気)※	—	4	4	線路のゆがみや信号設備の状態などを検測する	
トンネル撮像車	1	1	2	走行しながらトンネル覆工表面を撮影する	
新幹線用電柱建替車	4	—	4	電柱の建て替え作業等に使用する	
逸脱防止ガード敷設運搬車	1	—	1	逸脱防止ガードを敷設する	
新幹線用まくらぎ交換機編成	1	—	1	バラスト撤去、まくらぎ交換、バラスト再散布、突き固め、軌道整正を行う	

※印はP118の車両に含んでいます。



マルチプルタイタンバ(新幹線用)08-2X



モーターカー(300C)



モーターカーロータリーMCR-600



新幹線用まくらぎ交換機編成



レール削正車(在来線用)SF01T-F



電気軌道総合試験車(ドクターイエロー)



DE15ラッセル車



総合検測車(キヤ)



高速確認車



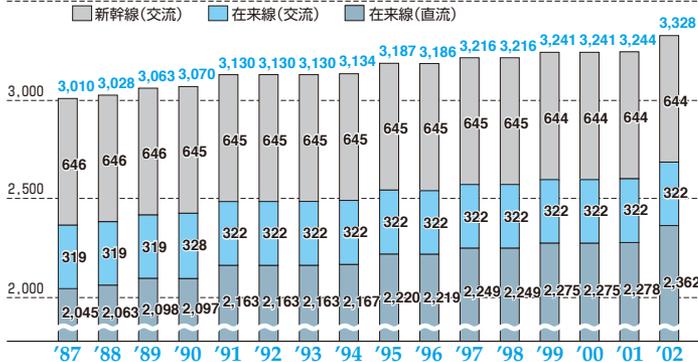
電柱建替車

電気

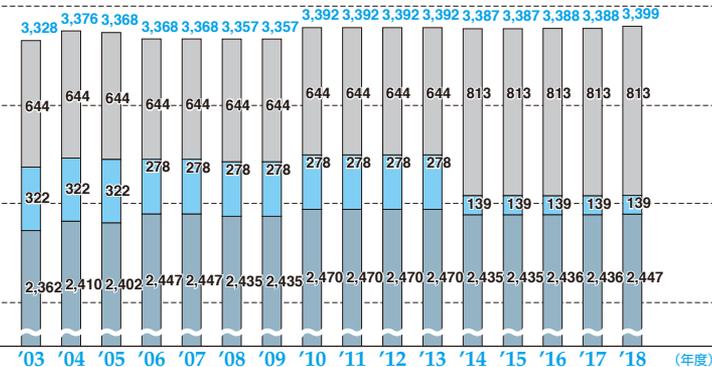
■電力

●電化キロの推移

3,500(km)



※2010年度より第二種鉄道事業を含む。



●電化キロの増減

年度	年月日	工事	線区	区間	営業キロ
1987	1988. 3.13	電化	関西線	加茂～木津	6.0
1987	1988. 3.20	新線	本四備讃線	茶屋町～児島	12.9
1988	1989. 3.11	電化	片町線	津～長尾	18.6
1989	1990. 3.10	電化	山陰線	京都～園部	34.2
1990	1990. 4. 1	新線	博多南線	博多～博多南	8.5
1990	1990. 6.26	高架化	山陽線	三原～本郷(上り線 1989.9.28営業開始)	△ 0.6
1991	1991. 9. 1	電化	七尾線	津幡～和倉温泉	59.5
1991	1991. 9.14	直流化	北陸線	米原～長浜	6.2
1994	1994. 6.15	新線	関西空港線	日根野～ひんくうタウン	4.2
1995	1995. 4.20	電化	山陰線	部～福知山	53.3
1995	1996. 3.16	電化	山陰線	園部～綾部	△ 0.5
1996	1997. 3. 7	廃止	片町線	京橋～片町	△ 0.5
1996	1997. 3. 8	新線	JR東西線	京橋～尼崎	12.5*
1997	1998. 3.14	電化	播磨線	姫路～寺前	29.6
1999	1999. 4. 1	線路移設	桜島線	安治川口～桜島	0.1
1999	1999.10. 2	電化	舞鶴線	綾部～東舞鶴	26.4
2001	2001. 7. 1	電化	山陽線	兵庫～和田岬	2.7
2002	2003. 3.15	電化	小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3
2004	2004.12.19	電化	加古川線	加古川～谷川	48.5
2005	2006. 3. 1	廃止	富山港線	富山～若潮浜	△ 8.0
2006	2006.10.21	直流化	北陸線	長浜～敦賀	38.2
2006	2006.10.21	直流化	湖西線	永原～近江塩津	5.8
2007	2008. 3.15	新線	おおさか東線	放出～久宝寺	9.2*
2008	2009. 3.31	廃止	関西線	久宝寺～杉本町	△ 11.3
2014	2015. 3.14	新線	北陸新幹線	上越妙高～金沢	168.6
2014	2015. 3.14	廃止	北陸線	金沢～金江津	△ 177.2
2016	2017. 3. 4	新線	可部線	可部～あき亀山	1.6
2018	2019. 3.16	新線	おおさか東線	新大阪～放出	11.1*

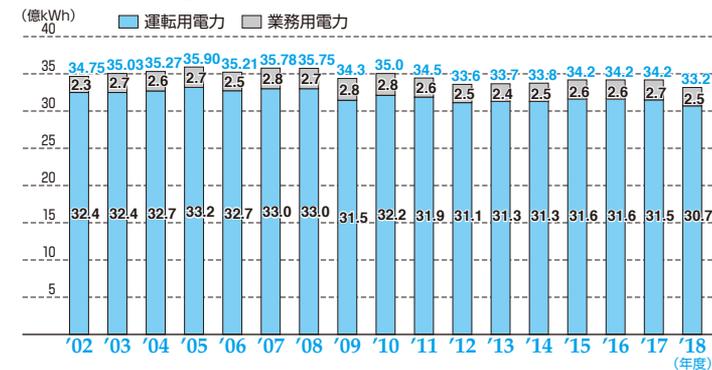
※:第2種鉄道事業

●おもな設備数量

設備名		数量
送電線		709.3 km
変電所	直流	212 箇所
	交流	22 箇所
電車線		8,976.2 km
高圧配電線		9,368.6 km

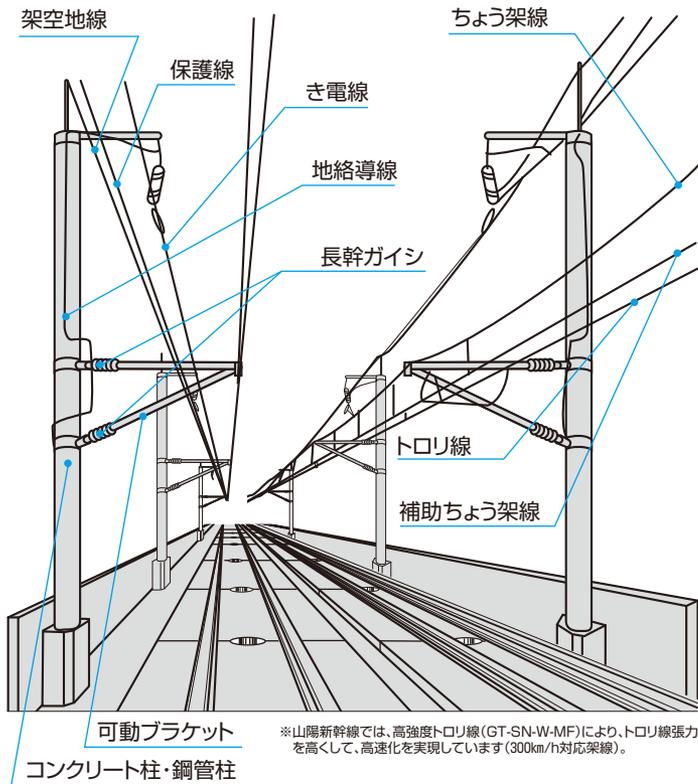
(注) 第二種鉄道事業を含む。

●電力使用量の推移

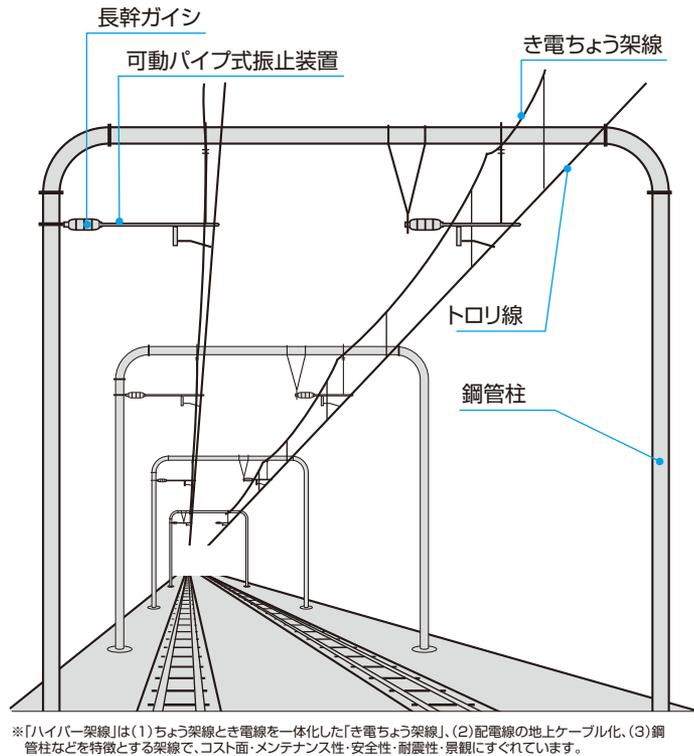


■電車線路の構造

〈新幹線〉(ヘビーコンパウンド架線)[※]

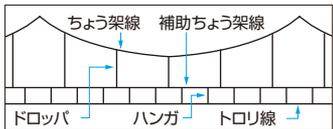


〈在来線〉(ハイパー架線)[※]



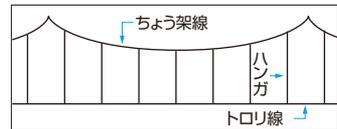
●架線方式

〈コンパウンドカタナリ式〉



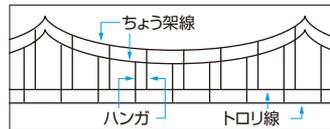
山陽新幹線、関西空港線など

〈シンプルカタナリ式〉



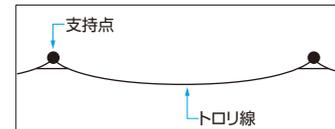
北陸新幹線、北陸線、福知山線など

〈ツインシンプルカタナリ式〉



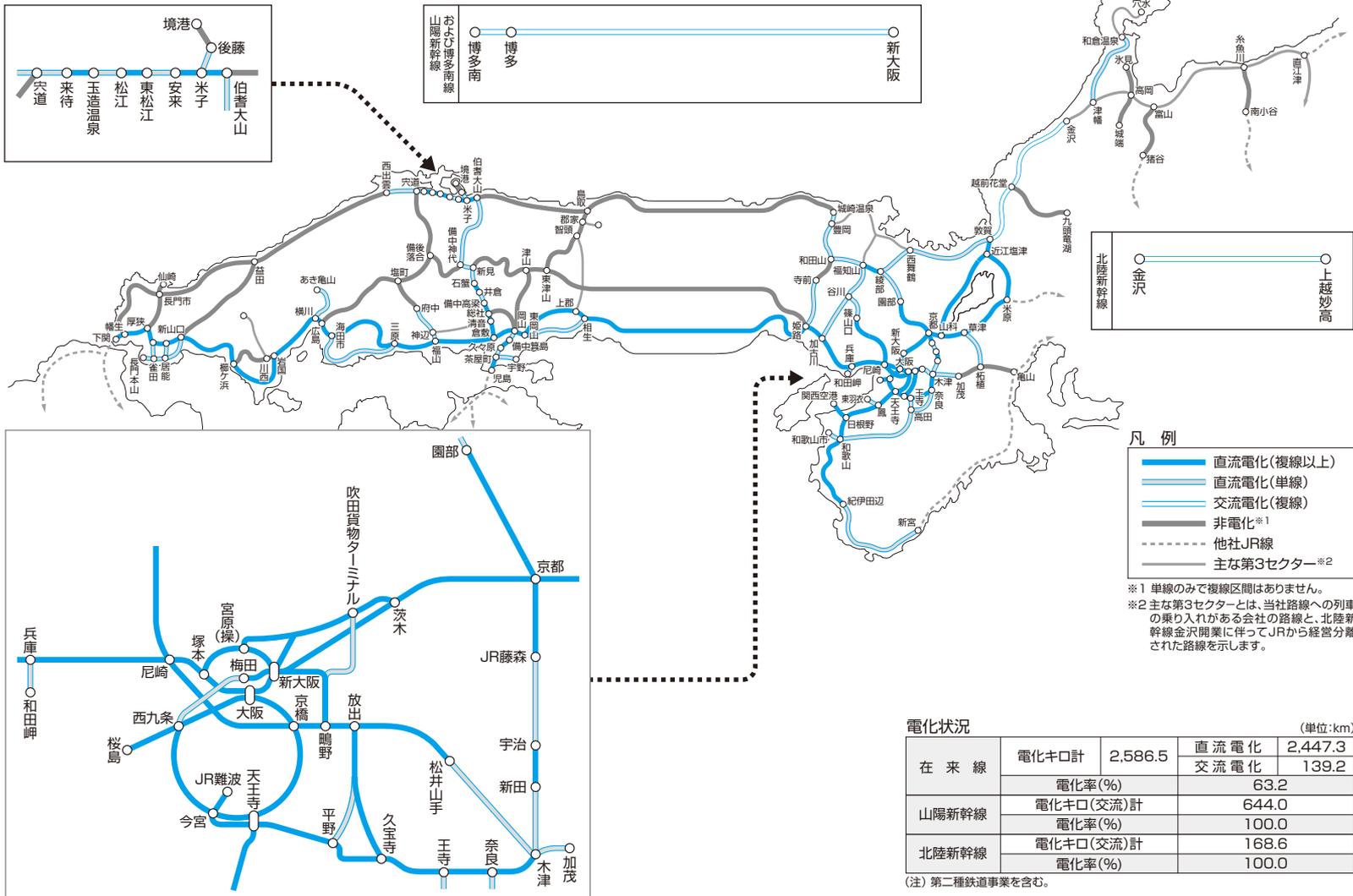
大阪環状線など

〈直接ちょう架式〉



和歌山線など

■電化状況



■線区別電化のおゆみ

営業線	区 間	電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記 事
東海道線	米原～京都	1956.11.19	直	67.7	
	京都～吹田	1937.10.10	直	35.2	
東海道線 (貨物線)	吹田～神戸	1934.7.20	直	40.7	
	吹田～尼崎	1958.10.1	直	12.2	
	吹田貨物ターミナル～梅田	1969.9.13	直	(7.6)	
湖西線	梅田～西九条	1970.4.1	直	(0.9)	
	山科～永原	1974.7.20	直	68.3	
大阪環状線	永原～近江塩津	1974.7.20	交	(5.8)	
	永原～近江塩津	2006.10.21	直	5.8	直 流 化
JR東西線	大塚～天王寺	1933.2.16	直	10.7	
	大塚～西九条	1941.5.1	直	3.6	
桜島線	西九条～天王寺	1961.4.25	直	6.4	
福知山線	京橋～尼崎	1937.3.8	直	12.5	第2種鉄道事業
北陸線	西九条～桜島	1941.5.1	直	4.1	
	尼崎～宝塚	1981.4.1	直	17.8	
	宝塚～福知山	1986.11.1	直	88.7	
	米原～田村	1962.12.28	交	(4.7)	
	田村～敦賀	1957.10.1	交	(41.2)	
	敦賀～今庄	1962.6.10	交	19.2	
小浜線	今庄～福井	1962.3.21	交	34.8	
	福井～金沢	1963.4.4	交	76.7	
	米原～長浜	1991.9.14	直	7.7	直 流 化
	長浜～敦賀	2006.10.21	直	38.2	直 流 化
七尾線	敦賀～東舞鶴	2003.3.15	直	84.3	
山陽線	津幡～和倉温泉	1991.9.1	直	59.5	
	神戸～須磨	1934.7.20	直	7.3	
	須磨～明石	1934.9.20	直	12.1	
	明石～西明石	1944.3.2	直	3.4	
	西明石～姫路	1958.4.10	直	32.0	
	姫路～上郡	1959.9.22	直	34.8	
	上郡～倉敷	1960.10.1	直	69.7	
	倉敷～三原	1961.10.1	直	74.0	
	三原～広島	1962.6.10	直	71.4	
	広島～新山口	1964.10.1	直	154.5	
	新山口～宇部	1961.6.1	直	25.3	
	宇部～厚狭	1960.6.1	直	9.8	
	厚狭～幡生	1961.6.1	直	30.3	
加古川線	幡生～下関	1942.7.1	直	3.5	
	下関～門司	1942.7.1	直	6.3	第2種鉄道事業
	兵庫～和田岬	2001.7.1	直	2.7	
	加古川～谷川	2004.12.19	直	48.5	
	播但線	姫路～寺前	1998.3.14	直	29.6
赤穂線	相生～播州赤穂	1961.3.30	直	10.5	
	播州赤穂～東岡山	1969.8.24	直	46.9	
宇野線	岡山～宇野	1960.10.1	直	32.8	

※種別：直=直流、交=交流、幹=新幹線(交流) ※()は営業線における電化キロに算入していません。

営業線	区 間	電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記 事
伯備線	倉敷～伯耆大山	1982.7.1	直	138.4	
福塩線	福山～府中	1933.9.1	直	23.6	
呉線	三原～海田市	1970.9.15	直	87.0	
可部線	横川～可部	1936.9.1	直	14.0	
	可部～あき亀山	2017.3.4	直	1.6	
宇部線	新山口～宇部新川～宇部	1943.5.1	直	33.2	
小野田線	雀田～長門本山	1943.5.1	直	2.3	
	雀田～居能	1943.5.1	直	4.5	
	小野田港～雀田	1947.10.1	直	2.0	
	小野田～小野田港	1950.8.10	直	5.1	
瀬戸大橋線	茶屋町～児島	1988.3.20	直	12.9	
山陰線	伯耆大山～西出雲	1982.7.1	直	71.2	
	福知山～城崎温泉	1986.11.1	直	69.5	
	京都～園部	1990.3.10	直	34.2	
	綾部～福知山	1995.4.20	直	12.3	
舞鶴線	園部～綾部	1996.3.16	直	42.0	
境線	東舞鶴～綾部	1999.10.2	直	26.4	
関西線	米子～後藤	1982.6.21	直	2.2	
	奈良～JR難波	1973.8.13	直	41.0	
草津線	加茂～木津	1988.3.13	直	6.0	
	木津～奈良	1984.10.1	直	7.0	
奈良線	柘植～草津	1980.3.3	直	36.7	
桜井線	京都～木津	1984.10.1	直	34.7	
片町線	奈良～高田	1980.3.3	直	29.4	
	四条畷～京橋	1932.12.1	直	12.8	
	吹田～鷺野	1932.12.1	直	10.6	
	長尾～四条畷	1950.12.25	直	13.4	
おおさか東線	木津～長尾	1989.3.11	直	18.6	
	新大阪～放出	2019.3.16	直	11.1	第2種鉄道事業
和歌山線	放出～久宝寺	2008.3.15	直	9.2	第2種鉄道事業
	王寺～五条	1980.3.3	直	35.4	
阪和線	五条～和歌山	1984.10.1	直	52.1	
	天王寺～和歌山	1944.5.1	直	61.3	
関西空港線	鳳～東羽衣	1944.5.1	直	1.7	
	日根野～りんくうタウン	1994.6.15	直	4.2	
紀勢線	りんくうタウン～関西空港	1994.6.15	直	6.9	第2種鉄道事業
	新宮～和歌山	1978.10.2	直	200.7	
山陽新幹線	和歌山～和歌山市	1984.10.1	直	3.3	
	新大阪～岡山	1972.3.15	幹	180.3	
博多南線	岡山～博多	1975.3.10	幹	463.7	
	博多～博多南	1990.4.1	交	8.5	
北陸新幹線	上越妙高～金沢	2015.3.14	幹	168.6	

技術開発

当社を取巻く経営環境が急速に変化するなかにおいても鉄道事業者としての使命を果たし続けるため、概ね20年後のありたい姿の実現を技術面から模索していく「技術ビジョン」を策定いたしました。本ビジョンに示す「ありたい姿」をめざして技術開発を推進していきます。

■主な技術開発

●さらなる安全と安定輸送の追求

件名	概要
昇降式ホーム柵	ホーム上でのお客様の安全性向上を目的として、ホーム柵の設置を進めています。従来の可動式ホーム柵では扉位置が異なる列車には対応できないため、一定間隔に配置した支柱間にロープの柵を設け、上下に昇降させる昇降式ホーム柵の開発を行いました。可動式ホーム柵を設置できない箇所での設置を進めています。
D-TAS	車両にデータベースを登録し列車を制御することで、さまざまな運転支援機能を実現する[D-TAS:Database oriented Train Administration System]を開発しました。車両に登録した信号機や列車の停止位置、速度制限箇所といったデータと、地上から得られる列車の進入番線などの情報を基に列車を減速させたり、停止位置の大幅なずれを防止したりするなどの機能を実現するものです。2018年5月山陽線西広島・岩国駅間で使用開始しました。
無線式ATC	無線通信を活用した新しいシステムの開発により、安全性の向上および地上保安設備の簡素化をめざしています。列車が自らの位置を計算しながら走行し、データベースとしてあらかじめ車上に登録された速度制限箇所(曲線やこう配など)を参照しながら、必要に応じてブレーキ制御を行うシステムです。列車と地上間を無線で常時接続し、前方の列車との間隔や踏切などの情報を連続的に更新することで、事故や天候など急激な状況変化への対応も可能となり、常に安全を確認しながら走行することができます。

件名	概要
気象災害対応システム	大雨、強風、地震などの自然災害時には、適切に列車の運転規制を実施するため、指令所などで多くの情報の収集や伝達を行います。ヒューマンエラー防止や情報収集・連絡の効率化によるダウンタイムの低減を目的として、社内の雨量計、風速計、地震計などの情報や部外の気象情報を集約・出力し、災害時の業務を支援するシステムを開発しました。現在、京阪神エリアの主要線区で雨・風・地震・桁下水位による規制を対象に運用しています。
GPS式列車接近警報装置	列車見張員の列車接近検知をシステム化し、作業員の保安度向上を図ることを目的として開発を行いました。この装置は列車見張員の現在位置をGPS式列近端末のGPS機能により測位し、列車見通し距離に相当する軌道回路内に列車が進入したことを検知すると、GPS式列近端末の列車接近警報が鳴動するシステムです。当社の東海道・山陽線など、列車本数が多く接近鳴動し続けることが懸念された高密度ダイヤ線区への対策も追加し、整備可能線区でのさらなる整備範囲拡大に向け取り組んでいます。

●持続可能な鉄道・交通システムの構築

件名	概要
電力貯蔵装置	電力貯蔵装置は、列車のブレーキ時に発生する回生電力の余剰分を一旦、地上に設置した蓄電池(リチウムイオン電池)に貯蔵し、それを列車が加速する際に使用することで省エネルギーを実現する装置です。2018年春に琵琶湖線野洲き電区分所へ導入し、省エネルギー効果を確認しました。この成果を活かし、更なる回生電力の有効活用に向け開発を進めています。
直流電力変換装置	直流電力変換装置は、列車のブレーキ時に発生する回生電力(直流電力)の余剰分を交流電力に変換し、駅の照明等に有効活用する事で省エネルギーを実現する装置です。フィールド試験の結果、実用化に問題の無い性能と省エネルギー効果が確認できたので、2016年春に開業したJR神戸線摩耶駅に導入しています。
3Dモデルを用いた橋梁維持管理システム	3Dモデルを活用し、橋梁の変状・補修箇所を時間的・空間的に把握することで、検査作業の効率化・高度化をめざしたシステム構築の取り組みを進めており、北陸新幹線のコンクリート橋梁の維持管理に活用しています。今後、鋼橋への適応拡大および山陽新幹線における活用といった取り組みを進めていく計画です。

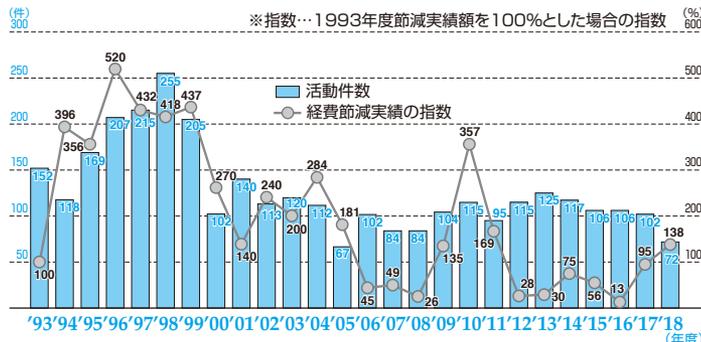
件名	概要
車両による地上設備検査	安全で効率的かつ高精度な地上設備検査の実現に向けて、現在検査者の目視等により行っている検査を、センシング機器を用いた車両搭載型の装置により実施し、画像処理技術等を利用して設備状態を判断するシステムの構築をめざして開発を進めています。
CBM状態監視装置	CBM(Condition Based Maintenance)とは、設備状態を常時監視し、必要なときのみメンテナンスを実施することで品質と効率性を両立させる予防保全の考え方です。これの実現に向けて地上設備の状態を、走行する車両やセンサーネットワークにより常時監視・把握する技術開発を進めています。
レーザーによるコンクリート欠陥検出装置	トンネル覆工コンクリートの至近距離検査は、従来からハンマーを用いた打音手法が用いられていることから、検査者による個人差があり、また、高所からの墜落防止対策や感電防止のため停電作業が必要となるといった課題があります。そこでレーザー技術に着目し、地上から遠隔・非接触でトンネル覆工コンクリートの剥離を検知する手法の開発に取り組んでいます。
車両状態監視装置	車両状態監視装置は「屋根上状態監視機能」「パンタグラフすり板摩耗測定機能」「車輪踏面形状測定機能」「車輪フラット検知機能」の4つの機能を持っています。高解像度カメラやセンシング技術を用いることで、電車が装置の設置区間を通過する際に、自動で測定・記録・判定を行えるようになります。そのため車両品質の向上とともに、屋根上作業等の削減により作業の安全性も向上します。

VE活動

■VE活動のねらい

VE活動(Value Engineering: 価値工学)を通して「安全やサービスの機能向上」「経費の節減」および「関係部門社員の課題解決能力向上」をめざしています。

●VE経費節減実績と活動件数の推移



特許など

特許(発明)、実用新案(考案)、意匠(デザイン)の保有状況(出願中を含む)は次のとおりです。この中には、外国で保有、出願中の10件を含みます。

(単位: 件)

特許	実用新案	意匠	計
410	8	24	442

(2019年3月31日現在)

●特許などの例

- 特許 / 列車在線監視システムおよび拠点装置(無線式列車制御システム) 運転通告伝送システム 鉄道車両、浴槽・鍋(瑞風) 新幹線逸脱防止構造 車両の転落防止構造 ホーム柵システム ロープを用いた昇降式ホーム柵 発光機(LED式信号炎管)
- 実用新案 / 壁体用基礎構造
- 意匠 / 座席用操作表示シート(グランクラス) 可動ゲート(駅ホームドア)

■物販・飲食

●セブン-イレブン・ジャパンとの業務提携

2014年よりセブン-イレブン・ジャパンと業務提携し、約500店舗の出店を計画しています。既存のキヨスク店舗、コンビニエンス店舗は提携店舗へのリニューアルが概ね完了し、今後は、駅ナカだけでなく駅ソトにも新規出店してまいります。



セブン-イレブン ハートイン JR京都駅 東口改札内店



セブン-イレブン ハートイン ヴィアイン新大阪正面店

●駅ナカ商業施設「エキマルシェ」の展開

名称	売場面積	開業月	業種構成
エキマルシェ宝塚	約840㎡	2010. 3	スーパー、ベーカリー喫茶、雑貨、リペアショップ、クリーニング
エキマルシェ大阪	約4,700㎡	2012.10	飲食、雑貨、喫茶、惣菜、スイーツ
エキマルシェ新大阪	約2,300㎡	2015. 3	土産、駅弁、飲食、書籍、惣菜、スイーツ



エキマルシェ大阪



エキマルシェ新大阪

●主要店舗一覧

業種	店舗名	店舗数	店舗概要
物販	セブン-イレブン	391	セブン-イレブン・ジャパンとの提携店舗
	エキマルシェ	3	駅ナカ商業施設
	エピソード	16	駅ナカバラエティ雑貨店
	ガーランド オブ デュウ	13	アクセサリセレクト店
飲食	デリカフェ	16	セルフサービス型喫茶店
	エスタシオンカフェ	9	駅ナカフルサービス型喫茶店
	からふね屋珈琲	11	マチナカフルサービス型喫茶店
	麺家	20	麺専門ファーストフード店
	旅弁当	10	駅弁専門店
	Drip-X-Cafe	3	駅ソト新感覚カフェ

※飲食は(株)ジェイアール西日本フードサービスネットの店舗のみ



ガーランド オブ デュウ 有楽町マイルド



からふね屋珈琲 三条本店



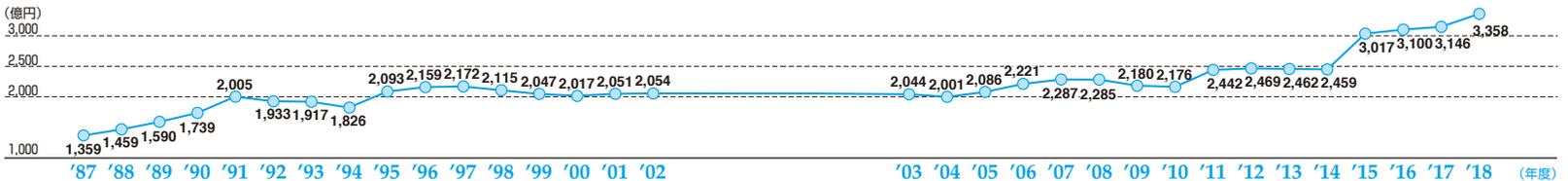
Drip-X-Cafe ホテルヴィスキオ大阪店

■ショッピングセンター

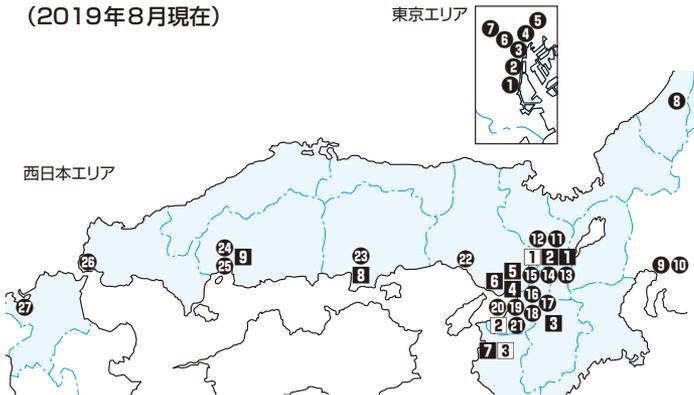
●ショッピングセンター所在地
(2019年8月現在)

- 1 マリエとやま ●1987.9▼2015.3
富山ターミナルビル(株)
- 2 きときと市場とヤマルシェ ●2015.3
富山ターミナルビル(株)
- 3 金沢百番街 ●1991.3▼2015.3
金沢ターミナル開発(株)
- 4 プリズム福井 ●2005.4
金沢ターミナル開発(株)
- 5 京都駅前地下街ポルタ ●1980.11▼2019.3
京都ステーションセンター(株)
- ※6 京都駅ビル ●1997.9
京都駅ビル開発(株)
- 7 京都駅ビル専門店街 ザ・キューブ ●1952.10▼2019.3
(株)京都駅観光デパート
- 8 アルデ新大阪 ●1965.2▼2017.8
(株)新大阪ステーションストア
- 9 ルクア大阪(ルクア) ●2011.5▼2019.8
(ルクアイーレ) ●2015.4▼2019.8
JR西日本SC開発(株)
- 10 天王寺ミオ(本館) ●1995.9▼2019.8
(プラザ館) ●1962.9▼2019.8
JR西日本SC開発(株)
- ※11 クロスト ●1943.2▼2015.7
(株)専門店
- 12 吹田グリーンプレイス 第1期●2016.6 第2期●2018.10
JR西日本大阪開発(株)
- 13 アルビ大阪(アウトドア) ●2011.6▼2016.4
(ファッション) ●2012.10▼2016.2
JR西日本大阪開発(株)
- 14 アルビ住道 ●1991.7▼2012.5
JR西日本大阪開発(株)
- 15 エスト ●1981.11▼2019.3
JR西日本大阪開発(株)
- 16 和歌山ミオ ●1968.3▼2016.3
(北館) ●1987.4▼2016.3
(株)和歌山ステーションビルディング
- 17 モンテメール ●1980.10▼2014.3
神戸SC開発(株)
- 18 リブ ●1989.3▼2013.10
神戸SC開発(株)
- 19 プリコ六甲道 ●1996.11▼2013.12
神戸SC開発(株)
- 20 プリコ三宮 ●1992.11
神戸SC開発(株)
- 21 プリコ神戸 ●1997.10▼2012.3
神戸SC開発(株)
- 22 プリコ垂水 ●2005.3▼2017.3
神戸SC開発(株)
- 23 ビオレ明石(東館) ●1964.12▼2016.1
(西館) ●1964.12▼2016.2
(南館) ●2004.12
神戸SC開発(株)
- 24 プリコ西明石 ●1978.8▼2007.9
神戸SC開発(株)
- 25 ビオレ姫路(ビオレ1) ●2013.4▼2018.4
(ビオレ2・3) ●2008.12▼2018.3
(ごちそう館) ●2011.3
(おみやげ館) ●2011.3
神戸SC開発(株)
- 26 岡山一番街 ●1974.8▼2019.2
山陽SC開発(株)
- 27 さんすて岡山(南館) ●2006.10▼2017.2
(北館) ●2007.8▼2017.2
(西館) ●2012.10▼2016.4
山陽SC開発(株)
- 28 さんすて倉敷 ●2006.10▼2015.4
山陽SC開発(株)
- 29 さんすて福山 ●2007.11▼2019.3
山陽SC開発(株)
- ※30 シャミネ鳥取 ●1979.10▼2014.3
JR西日本山陰開発(株)
- ※31 シャミネ松江 ●1978.10▼2018.3
JR西日本山陰開発(株)
- 32 呉駅ビル「クレスト」 ●1981.7
中国SC開発(株)
- 33 アイスタ矢野 ●2008.4
中国SC開発(株)
- 34 アイスタ横川 ●2004.3
中国SC開発(株)
- 35 アイスタ五日市 ●2005.11
中国SC開発(株)
- 36 広島駅ビル「アッセ」 ●1965.12▼2017.10
中国SC開発(株)
- 37 エキエ 第1期●2017.10 第2期●2018.3 第3期●2018.9
中国SC開発(株)
- 38 アイスタ防府 ●2008.11
中国SC開発(株)
- 39 アイスタ新山口 ●1978.4▼2015.7
中国SC開発(株)
- 40 下関駅ビル「リビエ」 ●2014.3
中国SC開発(株)
- ※41 下関駅名店街 ●1958.4▼2013.3
(株)下関駅名店街
- ※42 小倉エキナカひまわりプラザ ●2000.10▼2012.10
JR西日本不動産開発(株)

●ショッピングセンターカンパニーの売上高推移(上記の※印の6箇所除く)



■ホテル

●ホテル所在地
(2019年8月現在)

1 ホテルグランヴィア京都 ●1997年9月開業

(株)ジェイアール西日本ホテル開発
●客室数/537室
●宴会場/15室(最大1,200名収容)
●レストラン/11店舗

2 ホテルヴィスキオ京都 ●2019年5月開業

(株)ジェイアール西日本ホテル開発
●客室数/423室
●レストラン/1店舗

3 奈良ホテル ●1909年10月開業

(株)奈良ホテル
●客室数/127室
●宴会場/5室(最大400名収容)
●レストラン/4店舗

4 ホテルグランヴィア大阪 ●1983年5月開業

(株)ホテルグランヴィア大阪
●客室数/716室
●宴会場/11室(最大400名収容)
●レストラン/10店舗(内館外1店舗)

5 ホテルヴィスキオ大阪 ●2018年6月開業

(株)ホテルグランヴィア大阪
●客室数/400室
●レストラン/2店舗

6 ホテルヴィスキオ尼崎 ●1999年11月開業

(2018年6月リブランド)
(株)尼崎ホテル開発
●客室数/190室
●宴会場/8室(最大250名収容)
●レストラン/1店舗

7 ホテルグランヴィア和歌山 ●1987年4月開業

和歌山ターミナルビル(株)
●客室数/155室
●宴会場/5室(最大450名収容)
●レストラン/3店舗

8 ホテルグランヴィア岡山 ●1995年3月開業

(株)ホテルグランヴィア岡山
●客室数/328室
●宴会場/11室(最大1,300名収容)
●レストラン/8店舗

9 ホテルグランヴィア広島 ●1987年7月開業

(株)ホテルグランヴィア広島
●客室数/407室
●宴会場/12室(最大1,200名収容)
●レストラン/11店舗

10 ヴィアイン東京大井町 ●2009年7月開業

●客室数/509室

11 ヴィアイン東銀座 ●2012年3月開業

●客室数/297室

12 ヴィアイン日本橋人形町 ●2019年8月開業

●客室数/240室

13 ヴィアイン秋葉原 ●2011年3月開業

●客室数/283室

14 ヴィアイン浅草 ●2014年6月リブランドオープン

●客室数/190室

15 ヴィアイン飯田橋後楽園 ●2018年9月開業

●客室数/295室

16 ヴィアイン新宿 ●2012年2月開業

●客室数/226室

17 ヴィアイン金沢 ●2007年6月開業

●客室数/206室

18 ヴィアイン名古屋新幹線口 ●2013年7月開業

●客室数/238室

19 ヴィアイン名古屋駅前椿町 ●2018年8月開業

●客室数/249室

20 ヴィアイン京都四条室町 ●2007年4月開業

●客室数/239室

21 ヴィアイン京都駅八条口 ●2019年4月開業

●客室数/468室

22 ヴィアイン新大阪正面口 ●2018年7月開業

●客室数/88室

23 ヴィアイン新大阪 ●1998年7月開業

●客室数/226室

24 ヴィアイン新大阪ウエスト ●2001年3月開業

●客室数/433室

25 ヴィアイン梅田 ●2017年8月開業

●客室数/217室

26 ヴィアイン大阪京橋(仮称)

●2020年12月開業予定
●客室数/約220室

27 ヴィアイン心斎橋 ●2011年4月開業

●客室数/205室

28 ヴィアイン心斎橋長堀通

●2014年6月リブランドオープン
●客室数/150室

29 ヴィアイン心斎橋四ツ橋 ●2019年7月開業

●客室数/224室

30 ヴィアインあべの天王寺 ●2017年4月開業

●客室数/172室

31 ヴィアイン姫路 ●2002年10月開業

●客室数/211室

32 ヴィアイン岡山 ●2012年10月開業

●客室数/251室

33 ヴィアイン広島 ●2004年4月開業

●客室数/256室
※2020年春に閉館

ヴィアイン広島新幹線口(仮称)

●2020年春開業予定
●客室数/約250室

34 ヴィアイン広島銀山町

●2014年6月リブランドオープン
●客室数/156室

35 ヴィアイン下関 ●1996年3月開業

●客室数/195室

36 ヴィアイン博多口駅前 ●2019年6月開業

●客室数/205室

1 ファーストキャビンS.T.京都梅小路RYOKAN ●2019年3月開業

(株)JR西日本ファーストキャビン ●客室数/57室

2 ファーストキャビンステーションあべの荘 ●2017年10月開業

(株)JR西日本ファーストキャビン ●客室数/129室

3 ファーストキャビンステーション和歌山駅 ●2018年8月開業

和歌山ターミナルビル(株) ●客室数/74室

不動産

●主な賃貸物件(2019年7月現在)

〈JR西日本不動産開発(株)〉



JR金沢駅第一NKビル

- 所在 / 金沢市広岡
- 用途 / オフィス・物販
- 延床面積 / 約9,686㎡
- 竣工 / 2014年4月



大阪北NKビル

- 所在 / 大阪市北区芝田
- 用途 / ホテル
- 延床面積 / 約13,762㎡
- 竣工 / 2018年4月



中崎町高架下

- 所在 / 大阪市北区中崎西
- 用途 / 物販・飲食
- 延床面積 / 約1,383㎡
- 竣工 / 2018年12月



四ツ橋NKビル

- 所在 / 大阪市西区新町
- 用途 / ホテル・物販
- 延床面積 / 約7,444㎡
- 竣工 / 2019年6月



ビエラ岸辺健都

- 所在 / 吹田市岸部新町
- 用途 / 物販・飲食・クリニック等
- 延床面積 / 約27,022㎡
- 竣工 / 2018年11月



広島八丁堀NKビル

- 所在 / 広島市中区八丁堀
- 用途 / ホテル・結婚会場・美容・飲食
- 延床面積 / 約8,856㎡
- 竣工 / 2017年12月



博多駅前NKビル

- 所在 / 福岡市博多区博多駅前
- 用途 / ホテル
- 延床面積 / 約4,462㎡
- 竣工 / 2019年6月



名古屋駅南NKビル

- 所在 / 名古屋市中村区名駅南
- 用途 / ホテル
- 延床面積 / 約3,818㎡
- 竣工 / 2017年10月



西新橋NKビル

- 所在 / 東京都港区西新橋
- 用途 / オフィス
- 延床面積 / 約5,498㎡
- 竣工 / 1988年2月

〈JR西日本プロパティーズ(株)〉



代々木ダイヤビル

- 所在 / 東京都渋谷区代々木
- 用途 / オフィス・店舗
- 延床面積 / 約721㎡
- 竣工 / 2008年9月



ポートサイドダイヤビル

- 所在 / 横浜市神奈川区栄町
- 用途 / オフィス・店舗
- 延床面積 / 約8,484㎡
- 竣工 / 2001年1月



ディアレンス池上南

- 所在 / 東京都大田区東久手
- 用途 / 住居
- 戸数 / 106戸
- 竣工 / 2011年2月



ネイバース目黒

- 所在 / 東京都目黒区下目黒
- 用途 / 住居
- 戸数 / 84戸
- 竣工 / 1991年7月



グランサーティナゴヤ

- 所在 / 名古屋市中村区則武
- 用途 / 住居
- 戸数 / 70戸
- 竣工 / 2016年3月



神戸大倉山ミオ

- 所在 / 神戸市中央区桶町
- 用途 / 住居
- 戸数 / 55戸
- 竣工 / 2014年2月



ポルトアーレミオKOBE

- 所在 / 神戸市中央区港島
- 用途 / 住居
- 戸数 / 148戸
- 竣工 / 2007年2月



ディアメゾン紙屋町

- 所在 / 広島市中区大手町
- 用途 / 住居
- 戸数 / 50戸
- 竣工 / 2009年1月



トレディアすわの社

- 所在 / 長崎市伊勢町
- 用途 / 住居
- 戸数 / 30戸
- 竣工 / 2012年8月

●主な分譲物件(2019年7月現在)

〈JR西日本不動産開発(株)〉



JGRAN THE HONOR 下鴨川の社

- 所在 / 京都市左京区
- 主な構造・規模 / RC造3F
- 戸数 / 99戸
- 引渡時期 / 2017年6月



ジェイグラン岡本

- 所在 / 神戸市東灘区
- 主な構造・規模 / RC造6F(一部S造)
- 戸数 / 39戸
- 引渡時期 / 2013年3月



ジェイグラン元住吉

- 所在 / 川崎市中原区
- 主な構造・規模 / RC造7F
- 戸数 / 41戸
- 引渡時期 / 2019年7月



摩耶シティSTATION GATE

- 所在 / 神戸市灘区
- 主な構造・規模 / RC造11F
- 戸数 / 118戸
- 引渡時期 / 2019年8月



ジェイグランシティ塚本

- 所在 / 大阪市淀川区
- 主な構造・規模 / RC造15F(一部S造)
- 戸数 / 312戸
- 引渡時期 / 2020年3月(予定)



ジェイグラン・エル茨木

- 所在 / 茨木市田中町
- 主な構造・規模 / RC造12F
- 戸数 / 283戸
- 引渡時期 / 2016年3月



ジェイグラン南福岡サンリヤン

- 所在 / 福岡市博多区
- 主な構造・規模 / RC造13F
- 戸数 / 77戸
- 引渡時期 / 2019年3月



ザ・パークハウス神戸タワー

- 所在 / 神戸市中央区
- 主な構造・規模 / RC造33F(一部S造)
- 戸数 / 352戸
- 引渡時期 / 2020年2月(予定)



ブラウドシティ塚口マークスカイ

- 所在 / 尼崎市上坂部
- 主な構造・規模 / RC造15F
- 戸数 / 366戸
- 引渡時期 / 2018年3月

〈JR西日本プロパティーズ(株)〉



ディアスタ鷺沼

- 所在 / 川崎市宮前区
- 主な構造・規模 / RC造6F
- 戸数 / 83戸
- 引渡時期 / 2020年3月(予定)



フレディア横浜三ツ沼

- 所在 / 横浜市保土ヶ谷区
- 主な構造・規模 / RC造7F
- 戸数 / 51戸
- 引渡時期 / 2019年9月(予定)



ブランドタワー豊洲

- 所在 / 東京都江東区
- 主な構造・規模 / RC造48F-B1F(一部S造)
- 戸数 / 1152戸
- 引渡時期 / 2022年3月(予定)



ライオンズ東海通ジェイグランディア

- 所在 / 名古屋市港区
- 主な構造・規模 / RC造9F
- 戸数 / 69戸
- 引渡時期 / JR西日本不動産開発(株)との共同事業
●引渡時期 / 2019年3月



ディアエスタミオ西岡本

- 所在 / 神戸市東灘区
- 主な構造・規模 / RC造4F
- 戸数 / 31戸
- 引渡時期 / 2019年8月



ディアメゾン段原ミッドグレース

- 所在 / 広島市南区
- 主な構造・規模 / RC造15F
- 戸数 / 27戸
- 引渡時期 / 2020年2月(予定)



フレディアステージ久我山五丁目

- 所在 / 東京都杉並区
- 主な構造・規模 / 木造2F
- 戸数 / 12戸
- 引渡時期 / 2019年8月



ラ・シックコートたまブラーザ

- 所在 / 横浜市青葉区
- 主な構造・規模 / 木造2F
- 戸数 / 20戸
- 引渡時期 / 2018年1月



アーバーニーヒルズ逆瀬川

- 所在 / 宝塚市千種
- 主な構造・規模 / 木造2F
- 戸数 / 15戸
- 引渡時期 / 2019年3月

■新規事業の展開

アンジェラブ	
業 態	女性専用有料パウダールーム
事業内容	化粧直しや時間調整といったニーズに応える女性専用の新業態店舗で、女性向けの商品やサービスを提供している企業と提携したプロモーションスペースとしての機能の他、コンセントを備えたワークスペースとしての機能も有する。
事業開始	2006年12月23日



ポシブル医科学株式会社	
業 態	リハビリ特化型デイサービス
事業内容	介護保険に基づき、身体機能の維持・回復を目的として、理学療法士によるご利用者の目標や身体状態に応じたオーダーメイドのリハビリテーションプログラムを提供する。
事業開始	2012年9月26日



レール&カーシェア	
業 態	カーシェアリング
事業内容	スマートフォン等からの事前予約により、貸出時の煩雑な手続き無しで乗車できる、会員制のレンタカーサービス。駅近くの対象車両はICOCAを鍵として利用でき、鉄道からのシームレスな移動を実現する。
事業開始	2013年4月1日



EVERYTHING FROM.JP (エブリシング フロム ジェービー)	
業 態	インターネット販売事業
事業内容	日本各地の地産品(食品・工芸品など)を海外のお客様をメインターゲットにインターネットを通じて販売。また、2018年2月より国内を対象とした産直販売も開始。
事業開始	2014年1月28日



株式会社五万石千里山荘	
業 態	食品製造事業
事業内容	富山市において合掌造りの飲食店「千里山荘」を営業するとともに、隣接した製造工場にて料理人の技量を活かした調理のもと、最先端の冷凍技術を用いて作りたてのおいしさを再現する冷凍おせちや地産品の製造・販売を行う。
事業開始	2014年7月31日



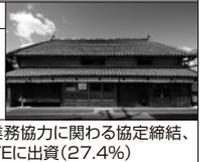
厚狭太陽光発電	
業 態	売電事業
事業内容	環境負荷を低減しつつ電力の安定供給に貢献できることから、山口県厚狭地区の遊休地において、メガソーラー(大規模太陽光発電所)を建設。発電規模約5,000kW、年間発電電力量約510万kWh、二酸化炭素削減量約3,710t/年。
事業開始	2015年3月27日



PROFISH陸上養殖事業	
業 態	養殖・卸売業
事業内容	適正な管理の下、安心・安全を担保にしている陸上養殖にこだわり、生産および卸売を行う。鳥取、広島、富山、山口で当社ブランド「PROFISH(プロフィッシュ)」6魚種を手掛け、地域の産業振興と雇用創生を図る。
事業開始	2017年6月7日



NIPPONIA : 古民家再生を中心とした街づくり	
業 態	古民家再生事業
事業内容	古民家をはじめとした歴史的建築物を再生し、レストランや宿泊施設等の観光資源として活用することによるまちづくりを行う。また、鉄道事業と連携した誘客やインバウンド誘致に取り組み、周遊観光を提案する。
事業開始	2017年6月(株)NOTE、パリューマネジメント(株)と業務協力に関わる協定締結、2017年8月(株)JR西日本イノベーションズが(株)NOTEに出資(27.4%)



株式会社JR西日本キャリア	
業 態	人材派遣・人材紹介業
事業内容	退職後もなお労働意欲の高いシニアと、労働力不足に悩みながらもシニア活用経験の乏しい企業とのミスマッチを解消する。シニアの生きがい・働きがいの創出と、高齢化社会における労働力不足などの課題解決を図る。
事業開始	2017年9月1日



株式会社 JR西日本キャリア

jaico GPS BoT (ジャイコ ジービーエス ボット)	
業 態	位置情報見守りサービス
事業内容	GPSやWi-Fiアクセスポイント等の電波を活用してお子様や高齢者の位置情報や移動履歴を把握し、保護者や介護者がスマートフォンにインストールした専用アプリから確認できるサービス。
事業開始	2018年3月1日



主なグループ会社(2019年8月1日現在)

会社名	所在地	資本金 (百万円)	設立年月日	主な事業内容()内は店名または愛称名を示す。
【運輸業】				
(鉄道事業) 嵯峨野観光鉄道(株)*	京都市右京区嵯峨天竜寺車道町	200	1990.11.14	鉄道事業(トロッコ列車)
(旅客自動車運送事業) 中国ジェイアールバス(株)*	広島市南区京橋町2-24	2,840	1988. 3. 2	バス事業(中国地区)
西日本ジェイアールバス(株)*	大阪市此花区北港1-3-23	2,110	1988. 3. 1	バス事業(近畿、金沢地区)
(船舶事業) JR西日本宮島フェリー(株)*	広島県廿日市市宮島口1-11-5	1,100	2009. 2. 2	海上運送事業
【流通業】				
(百貨店業) (株)ジェイアール西日本伊勢丹*	京都市下京区丸烏通堀小路下ル東塩小路町901	100	1990.10. 1	百貨店(ジェイアール京都伊勢丹、ルクアイーレ内 isetan)
(物販・飲食業) (株)ジェイアール西日本デイリーサービスネット*	尼崎市潮江1-2-12	2,300	1987. 6. 5	駅売店、CVS、各種専門店などでの物品販売
(株)ジェイアール西日本フードサービスネット*	大阪市淀川区西中島5-4-20	899	1988. 5.23	飲食店経営、食料品などの製造販売、車内販売
(株)ジェイアールサービスネット広島*	広島市東区二葉の里1-1-24	300	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
(株)ジェイアールサービスネット岡山*	岡山市北区駅前町2-4-6	300	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
(株)ジェイアールサービスネット金沢*	金沢市日吉町7-4	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
(株)ジェイアールサービスネット福岡*	福岡市博多区博多駅南1-10-4 第2博多借成ビル7階	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
(株)ジェイアール西日本ファッショングッツ*	大阪市淀川区西中島5-4-20	100	1996. 2. 7	服飾雑貨品、衣類などの物品販売
(各種物品等卸売業) ジェイアール西日本商事(株)*	尼崎市潮江1-1-60 JR尼崎駅西NKビル4階	200	1988. 5.17	卸売
(その他流通業) JR西日本山陰開発(株)*	松江市朝日町宇伊勢宮472-2	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営、松江駅ビル貸店舗(シャミネ松江)、鳥取駅ビル貸店舗(シャミネ鳥取)
【不動産業】				
(不動産販売・賃貸業) 京都駅ビル開発(株)*	京都市下京区堀小路通烏丸西入東塩小路町614 新京都センタービル8階	6,000	1990.10. 2	京都駅ビル賃貸・管理
大阪ターミナルビル(株)*	大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー23階	5,500	1978. 4.10	大阪駅ビル貸店舗(サウスゲートビルディング、ノースゲートビルディング)
JR西日本不動産開発(株)*	大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー	620	1965. 3. 1	高架下開発・管理、不動産開発、販売、鑑定など
JR西日本プロパティーズ(株)*	東京都港区芝5-34-6 新田町ビル	50	2016. 7.15	不動産開発、販売など
(ショッピングセンター運営業) JR西日本S.C.開発(株)*	大阪市北区梅田3-1-3	8,539	2005. 1. 5	ショッピングセンター事業(ルクア大阪、天王寺ミオ)
京都ステーションセンター(株)*	京都市下京区木津屋橋通烏丸西入東塩小路町579-27 木津屋橋ビル	1,000	1977. 4.11	ショッピングセンター事業(ポルタ)
富山ターミナルビル(株)*	富山市桜町1-1-61	550	1985. 4. 2	ショッピングセンター事業(マリエとやま、きとと市場とやマルシェ)
金沢ターミナル開発(株)*	金沢市木ノ新保町1-1	300	1988.10.13	ショッピングセンター事業(金沢百番街、プリズム福井)
山陽S.C.開発(株)*	岡山市北区駅元町1-2-301	300	1972. 4. 1	ショッピングセンター事業(岡山一番街、さんすて岡山、さんすて福山など)
神戸S.C.開発(株)*	神戸市東灘区住吉本町1-2-1	98	1991. 3.15	ショッピングセンター事業(モンテメール、リブ、プリコ、ピオレ)
中国S.C.開発(株)*	広島市南区松原町2-37	75	1963. 9.12	ショッピングセンター事業(アッセル、エキエ、クレスト、リビエ、アイスタ)
(株)和歌山ステーションビルディング*	和歌山市美園町5-61	75	1966. 7. 5	ショッピングセンター事業(和歌山ミオ)
(株)新大阪ステーションストア*	大阪市淀川区西中島5-3-10 タナカ・イトーピア新大阪ビル2階	60	1964. 9. 5	ショッピングセンター事業(アルビ新大阪)
JR西日本大阪開発(株)*	大阪市北区角田町3-25	50	1991. 3.19	ショッピングセンター事業(エスト、アルビ大阪、アルビ住道、吹田グリーンプレイス)
(株)京都駅観光デパート*	京都市南区東九条上殿田町52 KKDビル	40	1952. 7.19	ショッピングセンター事業(専門店街ザ・キューブ)

(注) 1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 連結子会社は*印の計64社です。

会社名	所在地	資本金 (百万円)	設立年月日	主な事業内容()内は店名または愛称名を示す。		
【その他】						
(ホテル業)	㈱ジェイアール西日本ホテル開発*	京都市下京区丸烏通堀小路下東堀小路町901	18,000	1990.10.1	ホテル業(ホテルグランヴィア京都、ホテルヴィスキオ京都)	
	㈱ホテルグランヴィア広島*	広島市南区松原町1-5	2,800	1984.1.17	ホテル業(ホテルグランヴィア広島)	
	㈱ホテルグランヴィア大阪*	大阪市北区梅田3-1-1	2,200	1979.10.30	ホテル業(ホテルグランヴィア大阪、ホテルヴィスキオ大阪)	
	㈱ホテルグランヴィア岡山*	岡山市北区駅元町1-5	2,054	1972.12.25	ホテル業(ホテルグランヴィア岡山)	
	和歌山ターミナルビル(株)*	和歌山市友田町5-18	1,000	1982.4.8	ホテル業(ホテルグランヴィア和歌山)、ビル貸店舗(和歌山ミオ北館)	
	㈱奈良ホテル*	奈良市高畑町1096	100	1983.1.31	ホテル業(奈良ホテル)	
	尼崎ホテル開発(株)	尼崎市潮江1-4-1	10	1998.9.1	ホテル業(ホテルヴィスキオ尼崎)	
(旅行業)	㈱日本旅行*	東京都中央区日本橋1-19-1	日本橋ダイヤビルディング	4,000	1949.1.28	旅行業・各種乗車船券・入場券・観覧券などの受託販売
(貸自動車業)	JR西日本レンタカー&リース(株)*	尼崎市潮江1-1-60	JR尼崎駅西NKビル5階	30	1971.5.31	レンタカー事業など
(広告業)	㈱JR西日本コミュニケーションズ*	大阪市北区堂島1-6-20	堂島アバンザ8階	200	1979.4.11	広告業および広告媒体管理
(車両等設備工事業)	㈱JR西日本テクノス*	大阪市北区豊崎3-19-3	ピアスタワー 10階	161	1953.10.14	車両部品・機械の製作、オペレーションなど
	㈱ジェイアール西日本新幹線テクノス*	福岡県春日市白水ヶ丘6-100		80	1977.2.22	車両および車両部品の製作・修理など
(機械等設備工事業)	㈱JR西日本テクノシア*	尼崎市潮江1-1-33		100	1953.10.14	機械の設計、製作、検査、修理など
(電気工事業)	西日本電気システム(株)*	吹田市南吹田1-5-25	NESCO本店ビル	81	1981.6.26	電気設備の設計・施工・監督など
	西日本電気テック(株)*	大阪市淀川区宮原3-5-24	新大阪第一生命ビル11階	90	2005.1.12	電気設備の保守ならびに工事の設計・施工・監督など
(電気製造業)	㈱てつでん*	豊中市原田中1-7-55		50	1950.5.16	電気設備の製造・修理・販売など
(土木・建築等 コンサルタント業)	ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)*	大阪市淀川区西中島5-4-20		50	1988.6.17	土木・建築・電気工事などの調査・測量・設計
(清掃整備事業)	㈱JR西日本メンテック*	大阪市淀川区宮原4-4-44		100	1958.8.30	車両清掃、ビルメンテナンス
	㈱JR西日本広島メンテック*	広島市東区上大須賀町16-1		35	1965.4.1	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本金沢メンテック*	金沢市北安江3-4-1		30	1959.1.14	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本福岡メンテック*	福岡市博多区博多駅前3-2-8	住友生命博多ビル13階	30	1974.4.1	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本岡山メンテック*	岡山市北区駅元町1-2-301		25	1996.10.4	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本福知山メンテック*	福知山市駅前町428		20	1981.2.28	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本米子メンテック*	米子市万能町141		20	1996.10.4	車両清掃、駅業務受託
(情報サービス業)	㈱JR西日本ITソリューションズ*	大阪市淀川区宮原4-1-6	アクロス新大阪	48	1986.4.1	コンサルティング、システム設計・開発・運用・保全、ネットワーク事業
(建設事業)	㈱レールテック*	大阪市淀川区西中島5-4-20	中央ビル3階	100	1992.4.1	鉄道線路、軌道の保守ならびに工事の受託など
	大鉄工業(株)*	大阪市淀川区西中島3-9-15		1,232	1943.3.18	建設工事の設計・施工・監督など
	広成建設(株)	広島市東区上大須賀町1-1		780	1941.9.1	建設工事の設計・施工・監督など
	㈱ジェイアール西日本ビルト*	大阪市北区梅田3-4-5		70	1993.4.28	建物の調査、検査、保守ならびに工事の受託など
(その他)	大阪エネルギーサービス(株)	大阪市北区梅田3-2-62		849	1989.5.26	熱源供給
	㈱JR西日本あいウィル	尼崎市潮江5-6-30		300	2007.10.1	印刷・製本業(障がい者雇用促進のための特例子会社)
	㈱ジェイアール西日本リネン*	大阪市淀川区西中島5-4-20	中央ビル8階	290	1982.1.18	鉄道関連などリネンサプライ
	㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス*	尼崎市潮江1-2-12	JR尼崎駅北NKビル6階	130	1988.12.22	ビルメンテナンス、警備保障業務など
	ポシブル医科学(株)	東大阪市御厨東2-1-6		100	1999.2.12	リハビリ特化型デイサービス事業
	㈱ジェイアール西日本マルニックス*	大阪市淀川区宮原3-5-24	新大阪第一生命ビル13階	80	1949.5.20	一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業
	JR西日本フィナンシャルマネジメント(株)*	大阪市北区芝田2-4-24	JR西日本本社ビル12階	50	2005.4.1	財務業務の受託など
	㈱JR西日本カスタマーリレーションズ*	尼崎市潮江1-2-12		50	2009.8.3	コールセンター運営
	㈱JR西日本交通サービス*	尼崎市潮江1-1-60	JR尼崎駅西NKビル5階	50	1979.12.21	駅業務受託
	㈱ジェイアール西日本ウェルネット*	大阪市淀川区西中島5-14-22	リクルート新大阪ビル3階	10	1964.11.1	人事関連業務の受託など
	㈱JR西日本イノベーションズ*	大阪市北区曽根崎新地1-3-22	(御堂筋フロンティア WeWork内)	10	2016.12.1	資本戦略業務の受託など

(注) 1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 連結子会社は*印の計64社です。

プロジェクト

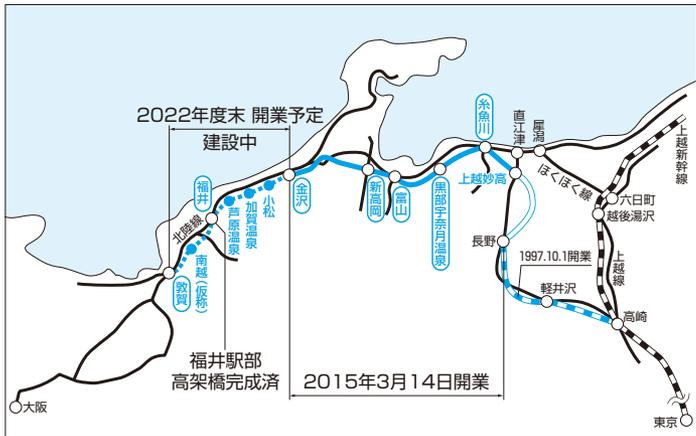
■北陸新幹線プロジェクト

北陸新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づき、東京～大阪までの整備計画が定められている整備新幹線です。1997年10月1日に高崎から長野までの117kmが、そして2015年3月14日に長野から金沢までの228kmが開業しました(当社の営業区間は上越妙高から金沢間です)。

金沢から敦賀間の125km(工事区間：白山車両基地～敦賀間114km)については、2012年6月に用地・土木構造物関係の工事実施計画の認可が得られ、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が建設主体として2022年度末の完成をめざし、工事を進めています。

なお、開業後は当社が同区間を運営することになります。

●北陸新幹線の整備状況

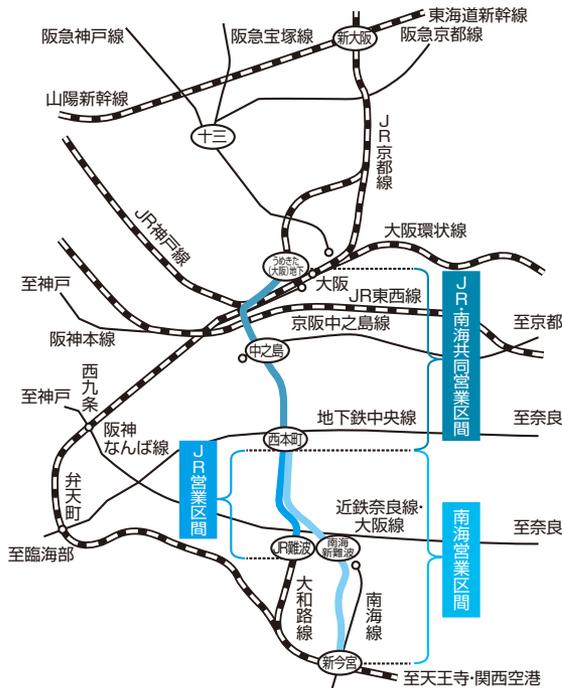


■近畿エリア関連プロジェクト

近畿エリアでは、安全・安定輸送や利便性の向上、線区価値の向上などを目的にプロジェクトを進めています。

●なにわ筋線

なにわ筋線は、うめきた(大阪)地下駅(2023年春開業目標)と、JR難波駅および南海本線の新今宮駅をつなぐ新たな鉄道路線として関西高速鉄道が鉄道施設を整備・保有し、JR西日本および南海電鉄が鉄道施設を使用して旅客営業する計画です。なにわ筋線の整備により、関西国際空港や新大阪駅へのアクセス性の向上、鉄道ネットワークの強化、大阪の南北都市軸の強化などの効果が図られることとなります。2031年春開業に向け、関係者と協力し計画を進めています。

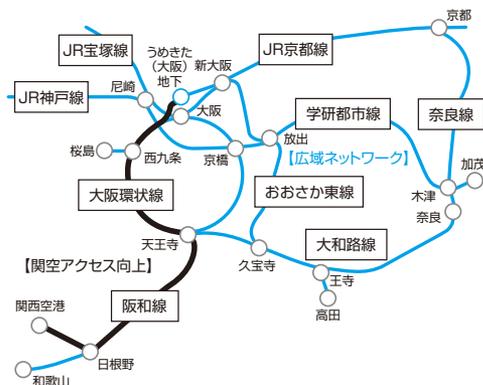


●東海道線支線地下化・新駅設置

大阪駅北地区のうめきたエリアでは、周辺地域との一体的なまちづくりが進められています。その西側を縦断している東海道線支線の梅田信号場(旧梅田貨物駅)では、まちづくりと一体となって約1.7kmの地下化工事が計画されています。地下化により、踏切の除却および交差道路の安全性向上が図られます。

あわせて、大阪駅に近接して新駅(うめきた(大阪)地下駅)を設置することで、関西国際空港へのアクセスおよび広域ネットワークの強化に大きく貢献することが期待されています。

2023年春の地下化と新駅開業をめざして工事を進めています。

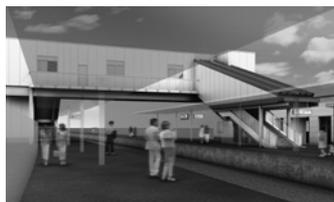
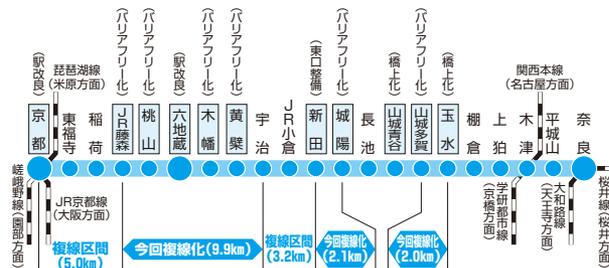


●奈良線第2期複線化事業

奈良線はこれまで1期複線化(京都～JR藤森、宇治～新田間)や新駅設置などの輸送改善により着実にご利用が増加してきましたが、単線区間の介在による定時性の確保などの課題も残されています。

2期複線化事業では、沿線自治体のご協力を得ながら、「JR藤森～宇治」、「新田～城陽」、「山城多賀～玉水」の計14.0kmの複線化を行います。今回の複線化で、ご利用者の多い「京都～城陽」間は全て複線となり、奈良線の更なる利便性向上、安全・安定輸送を実現できるものと考えています。

また、複線化事業にあわせて、駅ホームの安全性向上などを目的とした京都駅と六地蔵駅の駅改良や玉水駅の橋上化、山城多賀駅のバリアフリー化、踏切保安度向上のための3次元レーザーレーダ式障害物検知装置、踏切警報時間制御装置(通称:賢い踏切)の整備など、線区全体で安全性を高める取り組みも行っています。複線化事業は、2023年春の開業を予定しています。



桃山駅バリアフリー化外観パース

●新駅設置

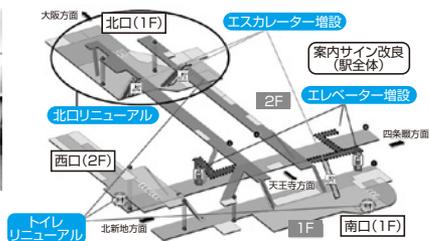
当社では、駅を核とした地域のまちづくりに寄与するとともに、お客様の利用しやすい輸送機関となるよう、新駅設置工事を進めています。



	線名	駅間	設備概要	開業予定
①	東海道線支線	新大阪 福島	地下駅舎島式ホーム2面	2023年春
②	大和路線	奈良 郡山	高架下駅舎相対式ホーム2面	未定

●京橋駅改良

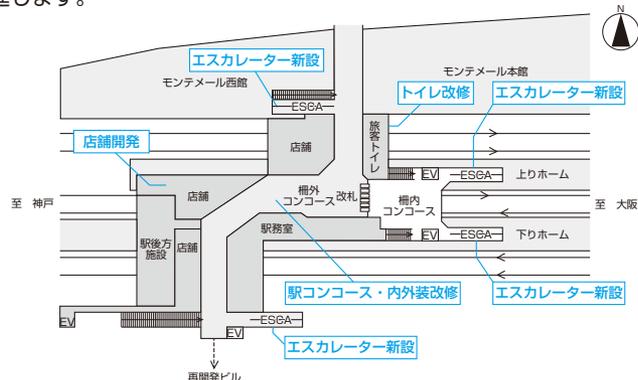
京橋駅では、築35年を迎えた北口駅舎の商業施設やお客さまトイレを含めた全体的なリニューアル、エレベーター・エスカレーターの増設によって、お客様の利便性を向上させるべく、2017年8月から改良工事を進めています。



●芦屋駅改良

芦屋駅南地区については、2017年3月に再開発事業の都市計画決定がなされ、再開発事業の実施に向けた検討が進められています。

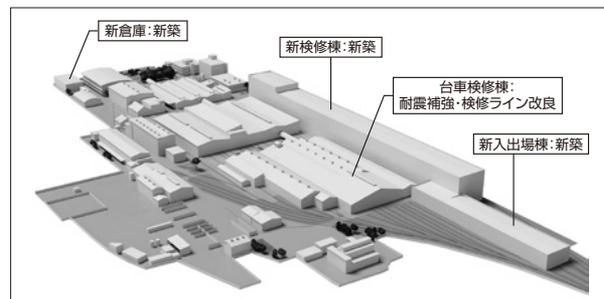
芦屋市の再開発事業にあわせ、お客様の利便性向上を図るため芦屋市のご協力を得て柵内外へのエスカレーターの設置、駅コンコース・内外装改修、トイレ改修、店舗開発により芦屋駅のリニューアルを推進します。



●吹田総合車両所リニューアル

吹田総合車両所は、近畿エリアを中心とする優等車両、通勤近郊車両の検査を担当しています。

しかし、創設から約100年が経過し建物等の老朽化が進んでおり、また、新世代車両に対応する設備ではないため、大規模な設備更新を行うとともに、新世代車両の特徴を活かした新たな検修(検査および修繕)ラインにリニューアル致します。



■広島エリア関連プロジェクト

広島エリアでは、まちづくりと一体となった新駅設置や駅改良、また、広島駅周辺の拠点性向上を目的としたプロジェクトを行っています。

●広島駅橋上化

広島駅では、周辺の土地区画整理事業などとあわせ、駅の橋上化、南北自由通路の設置および店舗の増床などの一体的整備を行っています。

2017年10月には南北自由通路全面使用開始と線路上空部店舗を開業しました。引き続き、新幹線高架下リニューアル、商業施設「ekie(エキエ)」の整備を進めています。

また、2025年春の開業をめざし、JR西日本グループ一体となり駅ビルの建替え計画を推進しています。



●広島新駅ビル

新駅ビルは、広島・瀬戸内の玄関にふさわしく、広島に新たな賑わいや交流、感動を創出する施設となることをめざし、商業・ホテル・駐車場を導入します。

特に、駅ビル2階の路面電車が進入する空間は、広島駅中央口改札や新幹線口改札から段差なくフラットに繋がり、駅と歩行者空間、商業施設が一体となった魅力的な空間を創出します。また、駅ビル1階に整備される駅前広場とも繋がり、ご利用しやすい公共交通ネットワークを形成します。



※パースはイメージであり、今後の設計および関係機関との協議により変更する場合があります。

●広島支社ビル移転

現支社ビルは1952年、国鉄時代に広島鉄道管理局総合庁舎として建設され、長きにわたり中国地方の鉄道を支えてきましたが、建設後67年が経過し、設備の老朽化や耐震基準を満たしていない事などから、広島駅西側への移転することとしました。

新支社ビルは鉄骨造地上10階建、延床面積約15,500㎡で、2020年夏頃の完成に向けて工事が進められています。広島駅北口のまちづくりの進捗とともに社員の働きやすいオフィス環境整備や鉄道運行を支える基盤の強化に取り組んでいます。



■大阪環状線改造プロジェクト

当社グループでは、大阪環状線のイメージアップとお客様満足度向上を図るため、「安全快適な駅づくり（駅美装・改良）」「駅構内および高架下の開発・リニューアル」「車両新製」「地域や他交通事業者との連携」を4つの重点施策とし、さまざまな施策を展開しています。大阪環状線を「行ってみたい」「乗ってみたい」線区に改造し、地域とともに、大阪を元気にします。



大阪環状線改造プロジェクト

●安全快適な駅づくり（駅美装・改良）

大阪環状線全駅の美装・改良を進めています（内容は駅ごとに異なります）。

森ノ宮駅・桃谷駅・玉造駅に続き、京橋駅も駅全体のリニューアル工事を進めています。



京橋駅（イメージ）

●トイレ改良

駅美装・改良の中でもトイレ改良を重点項目と位置づけ、集中改良を進めています（2019年8月末時点で17駅22箇所改良済）。改良にあたっては、「暗い・臭い・汚い」の解消を基本とし、社会環境の変化もふまえた快適なトイレ空間をめざしています。

大便器の洋式化・温水洗浄便座化をはじめ、換気機能強化、照明LED化、便座クリーナーや手洗い用石鹸などの設置、ベビーチェアの設置、入口サイン改良などを進めています。



リニューアルした多目的トイレ

●駅構内および高架下の開発・リニューアル

大阪環状線の駅構内や高架下などの魅力向上をめざして、駅美装・改良に合わせ、駅やエリアごとの特性、お客様ニーズを捉えた商業開発を推進しています。

森ノ宮駅高架下の「ピエラ森ノ宮」（2013年）に続き、玉造駅に「ピエラ玉造」（2014年）、桃谷駅に「ピエラ桃谷」（2016年）を開業しました。



大阪環状線で長く親しまれてきたオレンジ色の103系車両をモチーフにしたデザインの「ピエラ玉造」

●車両新製

初めての大阪環状線・JRゆめ咲線の専用新型車両「323系」全22編成の投入が2019年6月に完了しました。323系の開発にあたっては、輸送品質の確保と先進的なサービスによる快適性の向上と大阪環状線のイメージアップを図るため、「安全・安心の向上」「機器の信頼性向上（安全輸送）」「情報提供の充実」「人に優しい快適な車内空間」をコンセプトとして定めています。

●車両仕様



形式	323系
代表的編成	8両
編成総定員	1,197人
編成座席定員	372人
最高速度	100km/h
扉枚数	片側3扉

車両の概要
安全性とサービス水準を高めた大阪環状線・JRゆめ咲線用車両。

●地域や他交通事業者との連携

沿線地域も含め、線区として価値を向上するため、大阪市・区や大阪環状線と結節する他交通事業者とも連携を強化しています。

●他交通事業者との連携

Osaka Metro（大阪地下鉄）と連携して案内表示を分かりやすく改善します。また、大規模災害などの異常時対応においても、連携を強化していきます。

※その他の鉄道事業者とも、案内表示の連携などを検討していきます。

●まちの美観促進・魅力発信

地域の皆様と連携し、沿線地域の一部となっている高架下などの鉄道施設の美化によるまちの美観促進に取り組んでいます。



Osaka Metroとの案内連携

●発車メロディ

大阪環状線では、お客様や地域の皆様に大阪環状線やその沿線のまちに愛着を感じていただけるよう、「その駅（まち）らしさ」「大阪環状線らしさ」「大阪らしさ」をテーマに、駅毎に異なる発車メロディを採用しています。

（敬称略）

大阪駅	やっば好きやねん／やしきたかじん	天満駅	花火／aiko
福島駅	夢想花／円広志	桜ノ宮駅	さくらんぼ／大塚 愛
野田駅	一週間／ロシア民謡	京橋駅	ゆかいな牧場（大阪うまいもの歌）／アメリカ民謡
西九条駅	アメリカンナイトロール／アメリカ民謡	大阪城公園駅	法螺貝／オリジナル
弁天町駅	線路は続くよどこまでも／アメリカ民謡	森ノ宮駅	森のくまさん／アメリカ民謡
大正駅	ていんさくゆ花／沖縄民謡	玉造駅	メリーさんのひつじ／アメリカ民謡
芦原橋駅	祭／芦原橋太鼓集団「怒」作曲	鶴橋駅	ヨーデル食べ放題／桂雀三郎withまんぷくブラザーズ
今宮駅	大黒様／文部省唱歌	桃谷駅	酒と泪と男と女／河島 英五
新今宮駅	交響曲第9番「新世界より」／ヴォルガーク作曲	寺田町駅	Life Goes On／韻シスト
天王寺駅	あの鐘を鳴らすのはあなた／和田 アキ子		

■ TWILIGHT EXPRESS 瑞風 みずかぜ

京都や松江、出雲、宮島などの豊かな歴史・文化。日本海や大山、瀬戸内海の多島美などの美しい自然。西日本には、日本の原風景とも呼べる場所がたくさんあります。ホテルのような上質さと心休まる懐かしさを感じる列車で、この国の素晴らしさを再発見していただく。美しい車窓の眺め、一流の食の匠による料理、洗練された車両、そして沿線の魅力…。TWILIGHT EXPRESS 瑞風は、ここでしか味わえない特別な鉄道の旅をご提供いたします。

(ウェブサイト) <https://twilightexpress-mizukaze.jp/>



●ネーミングとロゴマーク

「瑞風」とはみずみずしい風のことであり、吉兆を表すめでたい風という意味も併せ持ちます。「瑞穂の国」と呼ばれる美しい日本に、新しいトワイライトエクスプレスという風が幸せを運んでくる、そんな情景をイメージしました。

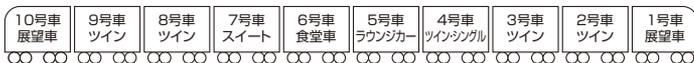
ロゴマークは、MIZUKAZEの“M”を山並みに見立て、吹き抜けていく風をトワイライトエクスプレスの象徴である天使で表現しました。



●車両

●編成

ザ・スイート1両、ロイヤルツイン(ユニバーサル対応)・ロイヤルシングル1両、ロイヤルツイン4両、食堂車1両、ラウンジカー1両、展望車2両(編成両端)からなる10両編成です。



●動力方式

ハイブリッド方式(ディーゼル発電機で発電した電力とバッテリーアシストによるモータ駆動)です。

●客室

3クラスの客室(ザ・スイート、ロイヤルツイン、ロイヤルシングル)を設け、定員は最大34名です。

●展望車

空まで望むことができる開放的な展望室から雄大な景色や星空といった車窓をお楽しみいただけるとともに、展望デッキでは沿線の風を感じていただけます。



展望デッキを含むエクステリア

●世界有数の客室

世界的にも希少なザ・スイートの客室は1両1室の広いスペースとし、プライベートバルコニーやバスタブ付きの本格的なバスルームを設置しています。

●日本の建築、工業デザイン、食の第一人者が監修

京都迎賓館をはじめホテルや迎賓施設に携わってきた「浦一也」氏、新幹線をはじめ鉄道車両のデザインを手がけてきた「福田哲夫」氏や、食の権威で和洋を問わず食の造詣が深い「門上武司」氏に監修していただきました。

●運行開始

2017年6月17日(土)

●日程

1泊2日の片道タイプと2泊3日の周遊タイプをご用意し、1日1回立ち寄り観光を実施します。

●始発・終着駅

大阪・京都、下関の各駅から始まり、下関、京都・大阪(一部は新大阪)に至ります。

●運行ルート・コース ※状況により、変更する場合があります。

山陰本線経由と山陽本線経由、計5コース

●山陰コース 1泊2日 片道タイプ

(下り)



(上り)



●山陽コース 1泊2日 片道タイプ

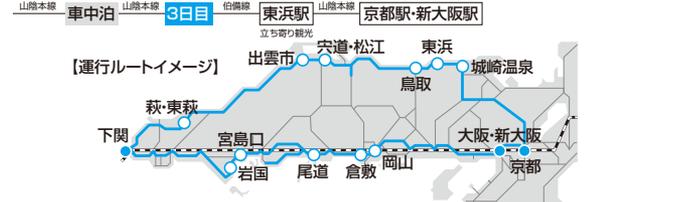
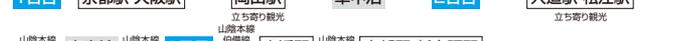
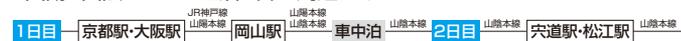
(下り)



(上り)



●山陽・山陰コース 2泊3日 周遊タイプ



■せとうちパレットプロジェクト

鉄道事業と創造事業が連携し、地域の皆様と一体となって新たな魅力を生み出す「せとうちパレットプロジェクト」を展開します。

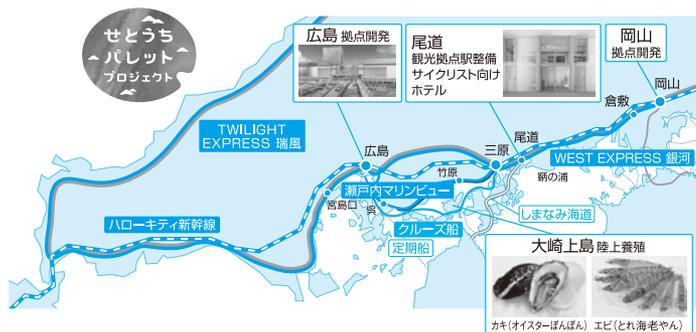
西日本エリアの活性化が当社グループの長期持続的な成長につながるとの認識のもと、地域の皆様とともに、鉄道の広域ネットワークや安全で高品質な輸送サービスと当社グループが持つさまざまなコンテンツを活かした広域的な観光地づくり、地域ビジネスの創造・育成を通じて、交流人口や沿線の定住人口の拡大に取り組みます。

●基盤となる広域周遊ルートの構成

- 鉄道とクルーズ船を組み合わせた周遊ルート構築や新規航路の開発をめざします。
- 観光結節点となる駅の整備を推進します。
- 山陽新幹線の利便性や魅力を向上します。
- 新幹線拠点駅と観光地を結ぶ観光列車や「WEST EXPRESS 銀河」を運行します。

●集客力のあるコンテンツの整備

- 地域ならではの食や土産物の魅力を活かして、拠点駅を開発します。
- 国内外からのお客様の多様なニーズに対応し、新しい形態の魅力ある宿泊施設を展開します。
- 地域の魅力ある商材を開発し、販路を開拓します。
- 地域のイベントや素材に新たな視点を組み合わせたコンテンツを整備し、広く情報発信します。



■「WEST EXPRESS 銀河」の導入



「JR西日本グループ中期経営計画2022」において、鉄道事業の事業戦略として、地域との対話と連携を通じ、観光を中心として西日本エリアの活性化に貢献することを掲げています。その取り組みの一環として2020年春から運行を開始する列車が「WEST EXPRESS 銀河」です。「多様性」「カジュアル」「くつろぎ」をキーワードに、1両ごとに異なるタイプの座席、シンプルながらも快適な車内空間、鉄道ならではの旅の魅力が感じられる車窓、思い思いにお過ごしいただけるフリースペース等を設置。西日本の魅力的な地域とお客様とを結ぶ列車になることをめざします。



ノビノビ座席「クシェット」



グリーン個室「プレミアムルーム」



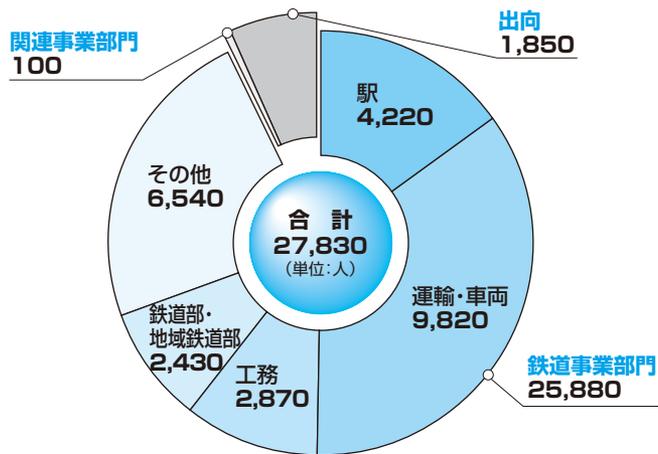
フリースペース「遊星」

※画像は2019年3月時点のイメージです。

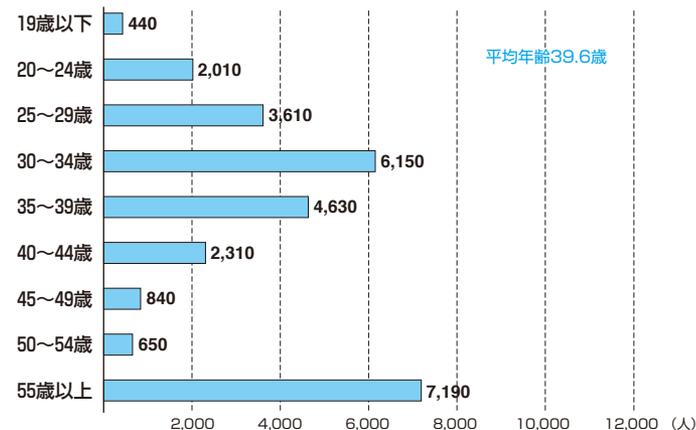
社員

■社員

●系統別社員数

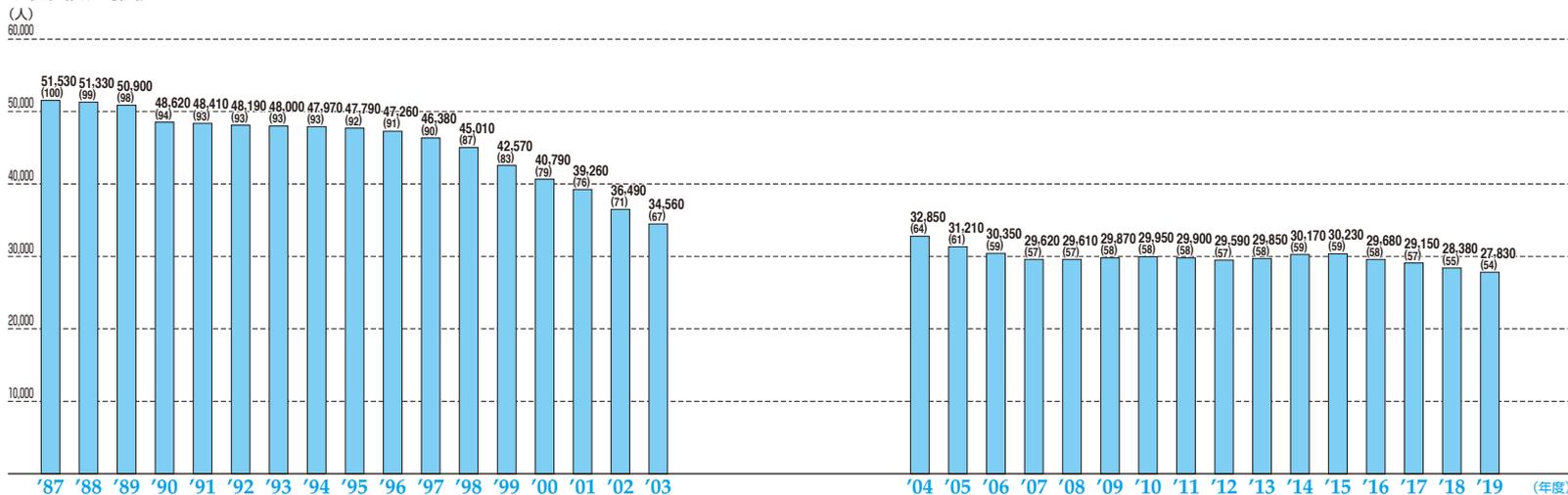


●年齢構成



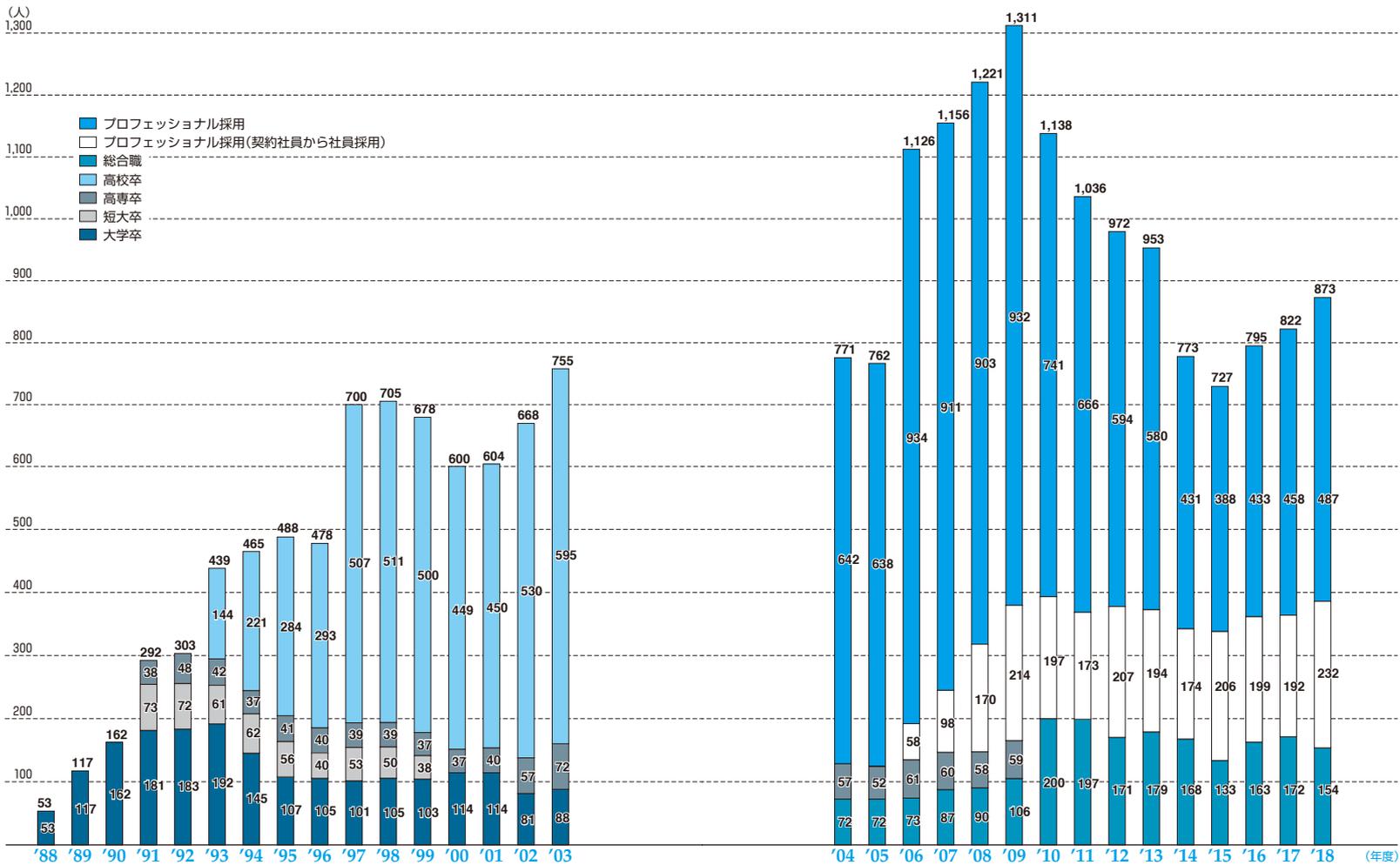
※1の位を四捨五入しています。

●社員数の推移



※ 社員数下の()内は、1987年の社員数を100とした場合の数値です。

●新規採用者数の推移



※ 各年度の4月1日から翌年3月31日までの1年間の新卒採用及び契約社員から社員採用の採用実績を計上しています。

※ 2019年4月1日入社の新規採用数は、670人でした。

■京都鉄道博物館

当社は、鉄道事業の社会的意義の浸透を図ることをめざし、博物館の運営をはじめとする文化活動を展開しています。2016年4月28日、京都・梅小路エリアに「京都鉄道博物館」を開業しました。基本コンセプトは、「地域と歩む鉄道文化拠点」です。

同館には、以下のような特徴があります。

- ・鉄道の仕組みや設備を「見る、さわる、体験する」ことで鉄道の安全を紹介
- ・明治生まれの蒸気機関車「義経」から500系新幹線まで、歴史的価値を持つ貴重な車両53両を収蔵
- ・本物の蒸気機関車が牽引する「SLスチーム号」体験乗車を実施
- ・展示車両を入れ換えることができる「引込線」を設置
- ・社員を講師役とした「鉄道おしごと体験」で鉄道の「現場」の仕事を紹介
- ・営業路線を走行する列車と京都の風景を一度に眺められる「スカイテラス」を設置
- ・日本最大級規模の大きさで車両や施設を中心に鉄道の日を紹介する「鉄道ジオラマ」を設置

これらにより、子どもから大人まですべての人が楽しめる、生涯を通じて学べる場とすることをめざしています。

●京都鉄道博物館

所在地 京都市下京区観音寺町

交通 嵯峨野線「梅小路京都西駅」より徒歩約2分●JR「京都駅」中央口より徒歩約20分●JR「京都駅」前の北口バス乗り場よりバスで「梅小路公園・JR梅小路京都西駅前」または「梅小路公園・京都鉄道博物館前」下車●JR京東線「西大路駅」より徒歩約15分

電話 0570-080-462【ナビダイヤル】

入館料 一般1,200円 大学生・高校生1,000円 中学生・小学生500円 幼児(3歳以上)200円

※SLスチーム号体験乗車には別途、高校生以上300円、3歳以上中学生以下100円が必要

開館時間 10時から17時30分まで(入館は17時まで)

休館日 水曜日(祝日、夏休み、春休み等は除く)・年末年始(12/30～1/1)

■ホームページ、Facebook、LINE公式アカウント開設(「京都鉄道博物館」で検索してください)



エントランス



●京都鉄道博物館のあゆみ

年度	主なイベントなど
2016年度	開業記念式典(4月28日)※4月29日にグランドオープン
	233号蒸気機関車重要文化財指定(8月17日) 累計入館者100万人達成(11月12日)
2017年度	SLスチーム号乗車累計50万人達成(6月3日)
	累計入館者200万人達成(10月9日)
2018年度	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の運行開始1周年を記念引込線展示(6月16・17日)
	累計入館者300万人達成(11月13日)
	SLスチーム号乗車累計100万人達成(2月24日)

■英国国立鉄道博物館(NRM)と姉妹提携

博物館の活性化を図るとともに、未来への鉄道文化の伝承と国際親善を目的として、英国国立鉄道博物館と姉妹提携を結んでいます。

●交流のあゆみ

年	行事など
2000年	梅小路蒸気機関車館で姉妹提携文書調印式を開催(4月7日)
2001年	英国国立鉄道博物館側からの申し入れを受け、0系新幹線車両を譲渡、現地に於て除幕式を開催(3月～7月)
2004年	「英国国立鉄道博物館 RAIL FEST 2004を訪ねるツアー」開催(株日本旅行が主催)(5月～6月)
2005年	姉妹提携5周年記念「英国王室列車の世界」展開催(交通科学博物館)「麗しき蒸気機関車達の時代」展開催(梅小路蒸気機関車館)
2010年	梅小路蒸気機関車館で「姉妹提携10周年記念式典」を開催(4月10日)「日英こども鉄道絵画展」を関係3館で開催(10月9日～翌7月)
2011年	英国国立鉄道博物館が「0系新幹線車両展示10周年記念式典」を開催(7月20日)
2016年	京都鉄道博物館開館に伴い「姉妹提携継続調印式」を開催(4月28日)

■京都鉄道博物館で保有している蒸気機関車の一覧

【凡例】 軸配置：(例) 2C1 ●●○○● …先輪2軸、動輪3軸、従輪1軸
文化財指定：記…鉄道記念物 準…準鉄道記念物

動態保存	記 7100形7105号機(義経号) 製造年/1880年 軸配置/1C ●○○○ 1880年から1889年にかけて8両が輸入された客貨両用蒸気機関車。当車は北海道の幌内鉄道が輸入したもので、のちに鷹取工場で保存される事になった。1990年に開催された「国際花と緑の博覧会」で会場内を走行した。 
	準 B20形10号機 製造年/1946年 軸配置/B ○○ 1945年から1947年にかけて15両が製造された構内入換用蒸気機関車。当車は姫路や鹿児島などに配置された。2002年10月にボランティアの方々の協力を得て動態保存に復元された。 
	準 8620形8630号機 製造年/1914年 軸配置/1C ●○○○ 1914年から1929年にかけて687両が製造された、わが国で初めて本格的に量産された旅客用蒸気機関車。1943年に15両が樺太庁(現在のサハリン)から移管された。当車は品川、常陸大子、平、弘前などに配置された。 
	準 C56形160号機(ポニー) 製造年/1939年 軸配置/1C ●○○○ 1935年から1939年にかけて160両が製造された旅客用蒸気機関車。1943年に樺太庁(現在のサハリン)から4両が移管された。当車は静内や七尾などに配置された。 
	準 C57形1号機(貴婦人) 製造年/1937年 軸配置/2C1 ●●○○● 1937年から1947年にかけて201両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は水戸や宇都宮、千葉、新津などに配置され、各地の旅客列車をけん引した。現在は「SLやまぐち号」や「SL北びわこ号」をけん引している。 
	準 C61形2号機 製造年/1948年 軸配置/2C2 ●●○○○● 1947年から1949年にかけて、D51形のボイラーを活用し、33両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は仙台や青森、宮崎などに配置された。 

動態保存	準 C62形2号機 製造年/1948年 軸配置/2C2 ●●○○○● 1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は糸崎や宮原、小樽築港に配置され、東海道線の特急「つばめ」や函館線の急行「ニセコ」などをけん引した。 
	準 D51形200号機 製造年/1938年 軸配置/1D1 ●○○○● 1936年から1945年にかけて1,115両が製造された貨物用蒸気機関車で、1,000トンのけん引性能を持つ。当車は稲沢や中津川などに配置された。現在は「SLやまぐち号」や「SL北びわこ号」をけん引している。 
静態保存	記 1800形1801号機 製造年/1881年 軸配置/C ○○○ 1881年から1896年にかけて13両が輸入された旅客用蒸気機関車。当車は京都〜大津間の勾配区間に用いられた後、民間工場の入換用に払い下げられた。 
	1070形1080号機 製造年/1901年 軸配置/2B1 ●●○○● イギリスから輸入した6200形および6270形旅客用蒸気機関車を1925年から1927年にかけて改造し、49両が誕生した。当車は6270形6289号機として1901年に輸入された後、1070形への改造を経て、日鉄鉱業㈱に移って貨物列車をけん引し、2009年に当社に譲渡された。 
	記 230形233号機 製造年/1903年 軸配置/1B1 ●○○● 1903年から1909年にかけてイギリスの機関車を参考に、汽車製造株式会社が製造した蒸気機関車で、蒸気機関車の国産化の発展に寄与した。41両が製造され、当車は「現存最古の国産量産型蒸気機関車」として重要文化財(美術工芸品)に指定された。 
	準 C51形239号機 製造年/1927年 軸配置/2C1 ●●○○○● 1919年から1928年にかけて289両が製造された、国産の蒸気機関車で初めて直径1750mmの動輪が採用された旅客用蒸気機関車。当車は品川、直江津、新津などに配置され、お召列車を104回けん引した実績がある。 
	準 C53形45号機 製造年/1928年 軸配置/2C1 ●●○○○● 1928年から1930年にかけて97両が製造された、国産唯一の3シリンダー式旅客用蒸気機関車で、当車は梅小路や姫路、宮原に配置され、東海道線や山陽線の特急をけん引した。 

■鉄道記念物(10点)

鉄道記念物とは、歴史的文化的価値の高いものや、鉄道の歴史を理解することに不可欠なものを大切に未永く保存することにしたものです。

旧長浜駅

所在地 長浜市北船町 長浜鉄道スクエア 指定 1958年10月14日

敦賀線(現北陸線)の起点駅として、また当時の長浜～大津間の鉄道連絡船の接続駅として、1882年3月に開業した東西24.5m、南北9.7m、2階建のハイカラな洋式の駅舎。設計はイギリス人技師ホルサムとされ、神戸の稲葉弥助が工事を請け負いました。現存する日本最古の鉄道駅舎で、現在は「旧長浜駅舎鉄道資料館」として公開されています。



大阪駅時鐘

所在地 京都市下京区観喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 1960年10月14日

1874年神戸～大阪間の鉄道が開業し、大阪駅が誕生。初代の大阪駅は煉瓦造りで、通称梅田停車場とも呼ばれていました。この初代大阪駅の正面に向かって右側に築山があり、その前にあった足の長い木造の鐘楼に吊されていたのがこの時鐘です。鐘は青銅製で高さ58cm、重さは100kg。列車の発車時刻の5分前に鳴らされたと言われており、当時の大阪の名物となっていました。



旧逢坂山ずい道東口

所在地 大津市逢坂山付近 指定 1960年10月14日

旧逢坂山トンネルは、1880年6月28日に完成した、日本人技術者だけで初めて造ったトンネルです。全長664.8m、東海道線大津～京都間の旧線大津(現在の膳所)～大谷間にあって、1921年7月31日まで使用されていました。担当技師の國澤能長は、1871年に見習技師となり、外国人について大阪～神戸間の線路建設に従事。1922年、京都～大津間の工事で主として逢坂山のトンネルを担当しました。



(注) 交通博物館(現在は閉館)発行「鉄道記念物ガイド」('94)より抜粋転載。

旧長浜駅29号分歧器ポイント部

所在地 長浜市北船町 長浜鉄道スクエア 指定 1961年10月14日

1880年長浜～敦賀間の鉄道を建設する際、イギリスのキャンメル社製の製品を輸入し、鉄道局の神戸工場で部品を製作して組み立て、敷設された分歧器。1961年まで長浜駅構内の本線用や同駅2番線の計重台線(貨車の荷物を計測する線)用ポイントとして、明治・大正・昭和にわたって使用された現存する最古のポイントです。



EF52 1号電気機関車

所在地 京都市下京区観喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 2004年10月14日

1928年、国内数社の車両・電気メーカーが協力して製造した最初の幹線用標準形電気機関車で、部品類は、極力国産品の採用に努め、国内電気機械技術の向上をはかったことも特筆されます。1973年用途廃止された後、京都鉄道博物館で保存されています。日本の電気鉄道技術発達上、記念すべき機関車です。



0系新幹線車両(21-1、16-1、35-1、22-1)

所在地 京都市下京区観喜寺町 京都鉄道博物館内 指定 2008年10月14日

東海道新幹線開業当時、世界最速の210km/hでの営業運転を実現し、世界の高速鉄道のさきがけとなった新幹線の象徴です。0系新幹線車両(21-1、16-1、35-1、22-1)は、0系新幹線の中でもトップナンバーを付した4両です。2007年には機械遺産に認定されました。



旧津山扇形機関車庫と転車台

所在地 津山市大谷 津山まなびの鉄道館内 指定 2018年10月14日

姫新線の全通にともなって1936年に設置された扇形機関車庫は、蒸気機関車全盛期において、山陰と山陽を繋ぐ要衝である津山駅に設置され、日本の旅客および貨物輸送を支えました。津山市をはじめとする自治体等の協力を頂きながら、2016年に「津山まなびの鉄道館」として開館し、鉄道の歴史や仕組みについて紹介しています。



●他にも230形233号蒸気機関車、1800形1801号蒸気機関車、7100形7105号蒸気機関車が指定されています。

■準鉄道記念物(13点)

準鉄道記念物とは、地域的にみて歴史的文化価値が高く、将来的に鉄道記念物に指定するにふさわしいものを言います。

噴水小僧	車両航空送祥の地	関釜、関門航路、下関鉄道さん橋跡
保存管理 大阪駅*	保存管理 下関地域鉄道部	保存管理 下関地域鉄道部
指定年月 1963年10月	指定年月 1966年10月	指定年月 1969年10月
所在地 大阪市北区梅田*	所在地 下関市竹崎町(シーモール下関)	所在地 下関市豊前田
		
*京都鉄道博物館で保管		
古文書(旅客事務通達類纂)	稲荷駅ランプ小屋	D51形蒸気機関車488号機
保存管理 広島支社 総務課	保存管理 宇治駅	保存管理 和鋼博物館
指定年月 1969年10月	指定年月 1970年10月	指定年月 1975年12月
所在地 広島市東区二葉の里	所在地 京都市伏見区深草	所在地 島根県安来市
		
梅小路の蒸気機関車群と関連施設	回転変流機	モハ52形電車1号車
保存管理 梅小路運転区、京都鉄道博物館	保存管理 京都鉄道博物館	保存管理 吹田工場
指定年月 2006年10月	指定年月 1976年11月	指定年月 1981年10月
所在地 京都市下京区観音寺町	所在地 京都市下京区観音寺町	所在地 吹田市目依町
		
キハ81形気動車3号車	クハ86形電車1号車	モハ80形電車1号車
保存管理 京都鉄道博物館	保存管理 京都鉄道博物館	保存管理 京都鉄道博物館
指定年月 1986年10月	指定年月 1986年10月	指定年月 1986年10月
所在地 京都市下京区観音寺町	所在地 京都市下京区観音寺町	所在地 京都市下京区観音寺町
		

●他にもC62形蒸気機関車1号機が指定されています。

■登録鉄道文化財(112点)

登録鉄道文化財とは、将来的に「鉄道記念物」や「準鉄道記念物」の候補として指定される可能性を有する、鉄道に関する地上施設その他の建築物、車両、古文書等で、技術史的視点から鉄道の発展における重要な成果を示すものや、社会的視点から国民生活、文化、経済、社会に対して多大な貢献をしたものを指します。

こうして指定を行うことにより、貴重な鉄道文化遺産の散逸を防ぎ、良好な状態で保存・管理することを目的とする取り組みです。

●主な登録鉄道文化財



萩駅本屋

振鈴

惣郷川橋りょう

■重要文化財

重要文化財とは、文化財保護法に基づき、建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で、我が国にとって歴史上又は芸術上価値の高いもの並びに考古資料およびその他の学術上価値の高い歴史資料のうち、重要なものとして文部科学大臣が指定した文化財です。

JR西日本が有する鉄道文化遺産の中では、「梅小路機関車庫」と「230形233号蒸気機関車」の2点が重要文化財に指定されています。

梅小路機関車庫			
所在地	京都市下京区観音寺町 京都鉄道博物館内	指定	2004年12月10日
「引込み線」「天井クレーン」とともに当社所有の施設として初めて重要文化財の指定を受けました。我が国に現存する最古の鉄筋コンクリート造機関車庫として鉄道建設史上、大変貴重な建物と言われており、日本の鉄道輸送の根幹を支えた産業文化遺産として技術的・歴史的価値が認められたものです。			

230形233号蒸気機関車			
所在地	京都市下京区観音寺町 京都鉄道博物館内	指定	2016年8月17日
逓信省鉄道作業局が汽車製造合資会社に発注して1903年度に竣工しました。我が国で初めて量産化された蒸気機関車で、海外から輸入した蒸気機関車と比べてもそんな性能を発揮し、その成功が日本の蒸気機関車国産化の原点となりました。我が国の機関車製造の自立にとって大きな転換点となり、近代化に大きく貢献した鉄道史、産業史上、貴重なものです。			

JR西日本ロケーションサービス

当社では2004年6月から、駅や新幹線・在来線の車内をはじめ、ホテル・ショッピングセンターなどの当社グループの施設を、映画やテレビドラマ等のロケ地としてご利用いただくため、「JR西日本ロケーションサービス」を設置しています。

■概要

窓口：本社広報部内

業務内容：撮影全般に関する相談窓口、制作側や関係支社・現場などとの調整、撮影現場立会い、など

範囲：当社エリア内の当社施設ならびにグループ会社の施設

電話番号：NTT 06-6375-8916(ロケーションサービス専用電話)

(平日 9:00～17:30)

JR 071-5164(広報部)

ホームページ：<https://www.westjr.co.jp/company/business/location/>

■撮影協力実績

年度	映画	テレビ	その他	合計
2006年度	22	277	74	373
2007年度	8	183	53	244
2008年度	9	211	61	281
2009年度	19	192	33	244
2010年度	10	157	14	181
2011年度	10	184	26	220
2012年度	12	138	18	168
2013年度	4	111	58	173
2014年度	5	236	16	257
2015年度	14	275	22	311
2016年度	17	273	19	309
2017年度	9	123	34	166
2018年度	7	64	58	129

■撮影協力作品(抜粋)

06年度	映画	ゲゲゲの鬼太郎 / 愛の流刑地 / ALWAYS 続・三丁目の夕日 / 舞妓Haaaaan!!!
06年度	テレビドラマ	東京タワー(フジテレビ系) / 華麗なる一族(TBS系)
07年度	映画	砂時計
07年度	テレビドラマ	点と線(テレビ朝日系) / ちりとてちん(NHK) / バッテリー(NHK) / ハタチの恋人(TBS系) / 新・京都迷宮案内スペシャル(テレビ朝日系)
08年度	映画	佐賀のかばいばあちゃん / 銀色の雨
08年度	テレビドラマ	だんだん(NHK) / 帽子(NHK) / 疑惑(テレビ朝日系) / 浅見光彦シリーズ(フジテレビ系)
09年度	映画	RAILWAYS / FLOWERS / インセプション / アウトレージ
09年度	テレビドラマ	ミスターブリン(TBS系) / その街のことも(NHK)
10年度	映画	プリンセス・トヨミ / 乱反射 / 僕達急行 A列車で行こう
10年度	テレビドラマ	万引きGメン・二階堂雪20(TBS系) / 総理の密使(TBS系)
11年度	映画	ハードロマンチック / 私の叔父さん
11年度	テレビドラマ	とんび(NHK) / 終着駅〜トワイライトエクスプレスの恋〜(TBS系) / それでも、生きてゆく(フジテレビ系)
12年度	映画	旅の贈りもの〜明日へ〜 / 晴れのち晴れ、ときどき晴れ / 李藝〜最初の朝鮮通信使
12年度	テレビドラマ	純と愛(NHK) / 野良犬(テレビ朝日系)
13年度	映画	WOOD JOB!〜神去なあなあ日常〜
13年度	テレビドラマ	半沢直樹(TBS系) / オリンピックの身代金(テレビ朝日系) / 海の上の診療所(フジテレビ系)
14年度	映画	甥の一生
14年度	テレビドラマ	妻たちの新幹線(NHK) / スペシャリスト3(テレビ朝日系) / 五つ星ツーリスト(日本テレビ系)
15年度	映画	レインツリーの国 / 手裏剣戦隊ニンニンジャー-the movie 恐竜殿さまアッパレ忍法帖! LIVE! LOVE! SING! 生きて愛して歌うこと劇場版
15年度	テレビドラマ	科捜研の女(テレビ朝日系) / 最強のふたり(テレビ朝日系) / 名探偵キャサリン(テレビ朝日系) / 恋仲(フジテレビ系) / ナオミとカナコ(フジテレビ系) / 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語(関西テレビ系)
16年度	映画	サバイバルファミリー / 星籠の海〜探偵ミタライの事件簿〜 / カノン / ちはやぶる(上の句・下の句) / パースデーカード / 校庭に東風吹いて
16年度	テレビドラマ	左遷秘捜査官(TBS系) / 朝が来る(フジテレビ系) / 女たちの特捜最前線(テレビ朝日系) / 好きな人がいること(フジテレビ系) / 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語part2(関西テレビ系)
17年度	映画	先生! / 祈りの幕が下りる時 / MANHUNT / 羊の木
17年度	テレビドラマ	大阪環状線part3ひと駅ごとのスマイル(関西テレビ系) / 科捜研の女(テレビ朝日系) / 女子的生活(NHK) / 99.9-刑事専門弁護士-SEASONⅢ(TBS系) / 十津川警部シリーズ4(TBS系)
18年度	映画	七つの会議 / 来る / 恋のしずく / ママレード・ボーイ
18年度	テレビドラマ	大阪環状線part4ひと駅ごとのスマイル(関西テレビ系) / BRIDGE(関西テレビ系) / 科捜研の女(テレビ朝日系) / ダイアリー(NHK)



BRIDGE 撮影風景

1872年10月14日新橋～横浜間(29km)に日本ではじめての鉄道が開業して以来、115年にわたり幾多の変遷を経て日本全国の鉄道網を経営してきた日本国有鉄道ですが、1955年以降、日本の高度経済成長期を通じた産業構造の変化に伴い、自動車・航空機など他交通機関との競争が激化し、他交通機関に対する優位性が急速に失われるなど、その経営は悪化の一途をたどりました。このため、国鉄は環境の変化に的確に対応すべく、その経営を抜本的に改善する必要にせまられました。

1983年5月、政府は「日本国有鉄道の経営する事業の再建の推進に関する臨時措置法」(法律第50号)に基づき「日本国有鉄道再建監視委員会」を設置し、日本国有鉄道の再建策の検討を行いました。その答申に基づいて第107臨時国会において日本国有鉄道改革法等国鉄改革関連法が成立し、日本国有鉄道は適切な事業単位に分割民営化され、地域密着型の鉄道として新しくスタートすることになりました。

当社は日本国有鉄道改革法(1986年法律第87号)に基づき西日本エリアにおける旅客鉄道事業を受け継ぐ西日本旅客鉄道株式会社として、1987年4月1日資本金1,000億円をもって設立されました。

年 譜(当社関係のおもなできごと)

年	月 日	
1872	10. 14	日本初の鉄道開通(新橋～横浜間)
1874	5. 11	東海道線(大阪～神戸間)の鉄道開業・初代大阪駅誕生
1889	7. 1	東海道線(新橋～神戸間)全通
1890	2. 19	草津線全通
1896	3. 13	奈良線全通
1898	6. 4	片町線全通
1899	7. 15	福知山線全通
1901	5. 27	山陽線(神戸～馬関(現下関)間)全通
1906	3. 31	鉄道国有法公布
1907	8. 21	関西線全通
1910	4. 15	桜島線全通
	6. 12	宇野線全通
1913	4. 1	北陸線全通
	8. 1	東海道線全線複線化完成
1924	3. 23	美祢線全通

年	月 日	
1928	10. 25	伯備線全通
1930	6. 16	阪和線全通
	25	山陽線全線複線化完成
1933	2. 24	山陰線全通
1935	11. 24	呉線全通
1942	11. 15	関門トンネル開業
1949	6. 1	公共企業体「日本国有鉄道」発足
1952	4. 20	宇部線全通
1956	11. 19	東海道線全線電化開業
1959	7. 15	紀勢線全通
1961	4. 25	大阪環状線全通
1962	6. 10	北陸トンネル開業
1964	3. 22	大阪環状線完全環状運転開始
	10. 1	山陽線全線電化開業
	10. 1	東海道新幹線(東京～新大阪間)開業
1969	10. 1	北陸線全線複線電化開業
1970	10. 1	呉線電化完成
1972	3. 15	山陽新幹線(新大阪～岡山間)開業
1973	10. 1	関西線(湊町～奈良間)電化開業
1974	7. 20	湖西線(山科～近江塩津間)開業
1975	3. 10	山陽新幹線(岡山～博多間)開業
1978	10. 2	紀勢線(和歌山～新宮間)電化開業
1979	10. 1	片町線(長尾～四条畷間)複線開業
1980	3. 3	草津線・桜井線および和歌山線(王寺～五条間)電化開業
1981	4. 1	福知山線(塚口～宝塚間)複線電化開業
1982	7. 1	伯備線・山陰線(伯耆大山～知井宮(現・西出雲)間)電化開業
1984	10. 1	奈良線・関西線(木津～奈良間)・和歌山線(五条～和歌山間)・紀勢線(和歌山～和歌山市間)電化開業
1986	11. 1	福知山線(宝塚～福知山間)・山陰線(福知山～城崎間)電化開業
1987	3. 24	西日本旅客鉄道株式会社創立総会

JR西日本のあゆみ

年	月	日		
1987	4	1	西日本旅客鉄道株式会社発足	
	7	1	「キク象コーナー」、「キク象ボックス」設置 国内旅行業営業開始	
		13	信楽線廃止(信楽高原鐵道開業)	
		16	「経営理念」制定	
		25	岩日線廃止(錦川鉄道錦川清流線開業)	
	8	1	天王寺博覧会に「JR西日本パビリオン」出展 旅行業代理店業務(一般)開始	
	10	1	組織改正実施(近畿圏運行本部廃止、和歌山支店、 福知山支店設置)	
		14	若桜線廃止(若桜鐵道開業)	
	1988	2	2	旅のブランド名を「WENS」に決定
		3	13	ダイヤ改正 「ウエストひかり」誕生 近畿地区8線区9区間の愛称名使用開始
		20	大和路線(加茂～木津間)電化開業	
		25	本四備讃線(茶屋町～児島間)開業 能登線廃止(のと鐵道能登線開業)	
4		1	新制服の着用開始	
		10	本四備讃線全線開業 岡山～高松間の愛称名「瀬戸大橋線」使用開始	
		23	社内ベンチャー制度導入	
6		28	第1回定時株主総会開催	
10		1	組織改正(東京地区の充実、関連事業の体制強化、 新幹線管理体制の変更など)	
		4	社旗、社歌「あしたへ向って」制定	
1989	12	22	「さわやかマナーキャンペーン」開始	
	3	5	嵯峨野線(嵯峨〔現・嵯峨嵐山〕～馬掘間) 複線新線使用開始	
		11	ダイヤ改正 「グラントひかり」誕生 221系電車デビュー	
	4	1	学研都市線(木津～長尾間)電化開業	
	6	1	消費税導入に伴う運賃・料金改定実施	
		18	旅行業システム「WENSシステム」一部使用開始	
		18	鐵道少年団結成	
	7	21	「トワイライトエクスプレス」運転開始	

年	月	日		
1989	7	22	ダイヤ改正 「くろしお」新大阪、京都駅乗り入れ開始 紀勢線(和歌山～新宮間)の愛称名「きのくに線」 使用開始	
	10	1	組織改正(旅行業の体制強化、鐵道本部の充実、 株式上場推進チーム発足)	
	11	1	一般旅行業営業開始	
	12	5	旅行センターの愛称名を「TiS」に統一 三都物語キャンペーン開始	
	1990	1	10	ベンチャービジネス第1号 旅行グッズ専門店「WENS TOWN」オープン
		3	10	嵯峨野線(京都～園部間)電化開業 近畿圏主要線区にラインカラー導入
		4	1	60歳定年制の導入 社内文書サイズA列化移行 博多南線(博多～博多南間)開業 「国際花と緑の博覧会」の山のエリアに「SL義経号 (ドリームエクスプレス)」を出展 鍛冶屋線、大社線廃止 宮津線廃止(北近畿タンゴ鐵道宮津線開業)
		6	1	第1次鐵道部(10鐵道部)発足 (越前大野、亀山、新宮、加古川、豊岡、津山、木次、 浜田、山口、宇部新川)
			5	海外旅行商品のブランド名として「WENS・WORLD」 を使用開始
		7	20	交通科学館を交通科学博物館に名称変更、リニューアル
8		20	ATS-P形使用開始 (天王寺～鳳間上り線、12月より上下線で使用開始)	
		26	221系電車「ローレル賞」を受賞	
10		1	組織改正(事業本部のグループ制、関西国際空港関 係業務の強化など)	
1991		3	4	総合OAシステム・センター開設(吹田工場内)
		16	完全週休2日制、労働時間短縮の実施	
	4	1	第2次鐵道部(14鐵道部)発足(富山、高岡、小浜、王寺、 橋本、姫路、舞鶴、福崎、備中、府中、鳥取、三次、可部、長門)	
		27	嵯峨野観光トロック列車「ロマンチック・トレイン嵯峨野」 営業開始	
	5	14	信楽高原鐵道(株)線内で列車衝突事故発生	

年	月	日	
1991	9	1	七尾線(津幡～和倉温泉間)電化開業 七尾鉄道部発足
		14	七尾線(和倉温泉～輪島間)の運営をのと鉄道㈱に移管
1992	10	1	山陽新幹線施設を新幹線鉄道保有機構から買取り
		30	新本社ビル使用開始
	4	1	経営理念一部改訂 第3次鉄道部発足(篠山口、出雲) 総合OAシステム本格使用開始
		2	「実設訓練センター」を岡山支社に設置(その後、各支社に順次設置)
	5	16	新大阪総合指令室(現 大阪総合指令所)が開所
	6	8	WIN350走行試験開始
		15	300系新幹線走行試験開始
	8	24	会長に角田達郎、社長に井手正敬 就任
		8	WIN350、国内最高速度記録(350.4km/h)を達成(新下関～小郡間)
	9	30	「JR西日本社員持株会」設立
25		山陽新幹線、新ATC地上装置全線使用開始	
1993	3	18	ダイヤ改正 山陽新幹線に「のぞみ」デビュー
		4	1
	6	1	組織改正(京都、大阪、神戸支社発足、全支社に「安全対策室」設置)
	7	1	阪和線運行管理システム「SUNTRAS」使用開始
	9	20	第1回国内普通社債発行(200億円)
	12	1	ダイヤ改正 美祿線、山陰線にキハ120形を導入
	1994	3	1
6			15
9		4	アーバンネットワークのダイヤ改正 関空特急「はるか」デビュー
		30	東海道新幹線開業30周年記念 第1回高速鉄道国際会議開催(JR東海、当社主催)
10		18	「はるか」が第5回「ブルネル賞」受賞
12	3	ダイヤ改正 「スーパーやくも」、「スーパーはくと」デビュー	
1995	1	17	阪神・淡路大震災発生(山陽新幹線、JR神戸線などに大きな被害)

年	月	日		
1995	4	1	JR神戸線が74日ぶりに全線開通	
		8	山陽新幹線が81日ぶりに全線開通	
	20		ダイヤ改正 「スーパー雷鳥(サンダーバード)」デビュー	
			山陰線(綾部～福知山間)電化開業 新制服の着用開始	
	28		早期地震検知警報システムを山陽新幹線・新大阪～西明石間で使用開始	
		7	11	集中豪雨で大糸線(根知～南小谷間)不通(1997年11月29日開通)
	9	12	越美北線の愛称名「九頭竜線」使用開始	
	10	1		地域鉄道部発足(糸魚川、北陸、福井、せとうち、三原、徳山、下関)
				社会貢献活動支援基金とボランティア休暇制度を創設
	1996	3	16	ダイヤ改正 山陰線(園部～綾部間)電化開業
4			27	宮島航路新船「みせん丸」運航開始
7		25	次世代新幹線(700系)の共同開発についてJR東海と覚書を締結	
		31	「スーパーくろしお・オーシャンアロー」デビュー	
10		8		大証、東証、名証で株式上場(10月15日京証、広証、福証)
				15
11		28		山陽新幹線全線で早期地震検知警報システムを使用開始
			3	8
1997		22		ダイヤ改正 「500系のぞみ」、「はくたか」デビュー
			4	1
	6	27	上場後初の定時株主総会開催	
	7	5	梅小路蒸気機関車館リニューアルオープン	
	9	11	京都駅ビルグランドオープン	

年	月	日	
1997	11	29	ダイヤ改正 「500系のぞみ」東京乗り入れ
1998	3	14	播但線(姫路～寺前間)電化開業
	4	1	地球環境委員会設置
		28	在来線地震情報早期伝達システムの使用開始
	7	10	新型寝台特急電車「サンライズエクスプレス」デビュー
	8	21	都市型レンタサイクル「駅リンくん」住道駅にオープン
	9	6	「500系のぞみ」が第41回「ブルーリボン賞」受賞
	10	22	「日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律」施行
	11	11	インターネットのホームページ上で時刻検索システム「マイ・ダイヤ」を提供開始
1999	2	26	東海道・山陽新幹線の第2指令所が完成
	3	13	ダイヤ改正 「700系のぞみ」デビュー
	6	27	福岡トンネルでコンクリート片が落下
	9	25	「サンライズエクスプレス」が第42回「ブルーリボン賞」受賞
	10	2	舞鶴線が電化開業
		9	山陽新幹線北九州トンネル内でコンクリート片が落下
2000	2	1	「神戸乗務員訓練センター」が完成
	3	1	電話予約サービス「5489サービス」を開始
		11	ダイヤ改正 「ひかりレールスター」デビュー、新快速終日130km/h運転
	4	1	網干総合車両所が発足
		7	交通科学博物館・梅小路蒸気機関車館が英国ヨーク国立鉄道博物館と姉妹提携
	8	17	初の女性の新幹線運転士が誕生
	9	23	「700系のぞみ」が第43回「ローレル賞」受賞
	10	6	鳥取県西部地震発生
	11	6	インターネット予約サービス「e5489」を開始
		17	駅などの運賃標識表示が判明
	12	1	大阪鉄道病院を新築移転
2001	3	24	芸予地震発生
	5	14	英国ヨーク国立鉄道博物館にO系新幹線車両を譲渡
	7	1	山陽本線(兵庫～和田岬間)電化開業
		7	山陰本線(安来～益田間)高速化開業、「スーパーおき」「スーパーく」にびき」「126系気動車」デビュー

年	月	日	
2001	10	1	TiS本部が㈱日本旅行と統合
			ダイヤ改正 「のぞみ」新神戸駅停車拡大、「ひかり」に700系車両・300系車両を投入
		10	京都駅ビルが「ブルネル賞奨励賞」を受賞
		18	ホームページ上で列車運行情報の提供を開始
	11	13	「中期経営目標」を発表
	12	1	JR会社法改正法施行
		4	環境報告書を初めて発行
2002	1	1	京都駅ビルに「京都劇場」がオープン
	6	1	組織改正 「事業創造部」を設置
	7	1	学研都市線・大阪環状線に「女性専用車」を試行導入
		27	交通科学博物館屋外展示場リニューアル
		29	JR京都・神戸線(草津～西明石間)に運行管理システムを導入
	10	1	大阪環状線・学研都市線に「女性専用車」本格導入
	11	1	「社員等倫理綱領」を制定、「倫理委員会」「倫理相談室」設置
		6	東海道線・塚本～尼崎間で救急隊員が死傷する鉄道人身事故が発生
	12	2	JR京都線・神戸線・東西線・宝塚線に「女性専用車」が拡大、夕方の時間にも設定
		16	「人身事故対処要領」「人身事故対処標準」制定(現地連絡責任者の設置など)
	2	19	駅力向上のための「NexStation Plan」を発表
		26	新幹線運転士居眠り事故が発生
	3	1	駅型複合保育施設「JR六甲道キッズルーム」がオープン
		15	ダイヤ改正 特急「しらさぎ」に683系新型車両導入、小浜線電化開業
	4	1	会長に南谷昌二郎、社長に垣内剛が就任 「JR西日本案内センター」開設
	7	18	「DISCOVER WEST」キャンペーンを展開
	9	3	上海に現地事務所「上海代表処」を開設
	10	1	ダイヤ改正(新幹線バージョンアップ) 「のぞみ」増発・自由席設置、小郡駅を新山口駅に改称、東海道新幹線品川駅開業 駅コンコースの終日全面禁煙開始

年	月	日	
2003	11.	1	ICカード「ICOCA」サービス開始
	12.	1	可部線(可部～三段峡間)廃止
2004	3.	12	政府保有の株式2次売却、完全民営化を達成
	6.	1	組織改正 カスタマー企画推進室新設、安全推進部改称、 東京指令所、新大阪総合指令所が独立した組織に 映像制作などを支援する窓口「JR西日本ロケーション サービス」を広報室内に設置
		21	「JR西日本お客様センター」開設
	7.	18	福井豪雨により越美北線に多大な被害(2007年 6月30日に運転再開)
	8.	1	「ICOCA」「Suica」相互利用、「こどもICOCA」 サービス開始
	10.	16	阪和線、大和路線に女性専用車拡大導入
	12.	19	加古川線(加古川～谷川間)電化開業
2005	2.	20	山陽新幹線に自動改札システムを導入開始
	3.	25	中期経営目標「チャレンジ2008～お客様とともに～」 を発表
	4.	25	福知山線列車事故を惹き起こし、お客様106名が死亡、 お客様562名と付近をご通行中の方1名が負傷
	5.	2	「福知山線列車事故相談室」を開設
		31	国土交通大臣へ「安全性向上計画」を提出
	6.	3	大阪電車で第1回「緊急安全ミーティング」を開催
		18	「お詫びと今後の取り組みのご説明会」を開催
		19	福知山線(JR宝塚線)尼崎～宝塚間 運転再開
		20	「安全を最優先する企業風土」の浸透度の検証など を目的とした「社長特別補佐」を新設
		28	第1回「安全諮問委員会」を開催
	9.	1	組織改正 安全推進部の機能強化、 鉄道本部各部への「課制」の導入
		25	兵庫県などと共催で「JR福知山線列車事故 慰霊と 安全のつどい」を開催
	10.	1	「ICOCA電子マネー」サービスを開始
		23	「安全性向上計画の進捗状況などについてのご説明会」 を開催
	11.	1	ATS-P地上子データの設定誤りについて発表
		11	「福知山線列車事故対策審議室」を新設

年	月	日	
2005	11.	26	福知山駅付近の連続立体交差事業が完成
	12.	1	「321系」通勤形車両の営業運転開始
2006	1.	21	「地区別懇話会」を開催(24、28、29日) 「ICOCA」「PiTaPa」の相互利用開始
		24	伯備線で保線作業中の社員と特急列車が接触、 4名が死傷
	2.	1	社長に山崎正夫、顧問に倉内憲孝氏が就任 J-WESTカード発行
	3.	1	「福知山線列車事故ご被害者対応本部」を新設 富山港線(富山～岩瀬浜間)を廃止 (富山ライトレール株が施設を引き継ぎ)
		26	姫路駅付近連続立体交差事業における山陽本線の 高架切替を完了、新線で営業開始
	4.	1	「企業理念」「安全憲章」制定
		3	金沢・京都・大阪・岡山・広島の5支社に「線路技術 訓練センター」を開設
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5.	21	阪和線連続立体交差事業における下り線高架切替を 完了、使用開始
		23	電気推進船「みやじま丸」が就航
	6.	23	組織改正 <ul style="list-style-type: none"> ・安全推進部の機能強化(安全投資に係る権限・ 責任の見直し) ・鉄道本部内に「新幹線統括部長」を新設、新幹線 の運行と設備保全を専任で担う体制を整備 ・「安全研究所」の設置 ・総合企画本部内に「CSR推進室」の新設 ・広報室、監査室の機能を強化、「部」に改正
		25	「安全研究所」開所
	7.	1	可部鉄道部、舞鶴鉄道部を廃止
		22	新幹線予約サービス「エクスプレス予約」を東海道・ 山陽新幹線全線に拡大
		25	第7回安全諮問委員会を開催 (安全諮問委員会中間とりまとめ)
		29	福知山線列車事故に関する「ご報告会」開催(29、30日)
	9.	24	伯備線触車事故殉職者慰霊式を開催

年	月	日		
2006	10.	1	「鉄道安全管理規程」を制定	
		14	「梅小路の蒸気機関車群と関連施設」を準鉄道記念物に指定	
		21	北陸線・湖西線直流化開業、ダイヤ改正を実施	
		31	中期経営目標の見直しを発表	
		11.	6	東海道線塚本駅構内事故の慰霊碑を建立
2007	12.	30	新型交直流電車521系がデビュー	
		1	50歳以上の方を対象とした旅クラブ「Club DISCOVER WEST」スタート	
		23	女性向け専用有料パウダールーム「アンジェルブ大阪店」がオープン	
2007	1.	24	伯備線触車事故一周忌法要を開催	
		27	第1回安全推進社長式表彰開催	
		4.	1	接客服・検修服の新制服使用開始
		3	鉄道安全考動館を開設	
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催	
		6.	1	「鉄道安全報告書」をはじめて公表
		7.	1	組織改正 「新幹線管理本部」・「大阪電気工事事務所」・「IT本部」・ 「新幹線統括部」・「お客様サービス部」新設 開発本部を「創造本部」に改称
		3	第10回安全諮問委員会を開催、2年間にわたる活動 や議論の内容を「安全諮問委員会 最終報告書」と して取りまとめ	
		8.	4	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催(4・5日)
		28	第1回変革推進会議を開催	
		9.	1	岡山・広島エリアの10線区135駅でICOCAサービスを開始 「事故の芽」を「安全報告」に名称変更
		7	第1回安全推進有識者会議を開催 福知山線列車事故に係る国土交通省航空・鉄道事故 調査委員会の調査報告書で示された「所見」に対する 対応策をまとめ、同省に報告	
		10.	1	障がい者雇用推進を図る新会社「JR西日本あい ウィル」を設立
		22	第2回安全推進有識者会議を開催	
		11.	1	技術服の新制服使用開始
12.	10	第3回安全推進有識者会議、新たな安全に関する基 本計画の骨子を発表		

年	月	日		
2007	12.	17	N700系新幹線車両が、「地球温暖化防止活動環境 大臣賞」を受賞	
		20	岡山駅グランドオープン	
2008	1.	24	伯備線触車事故三回忌法要を開催	
		18	第4回安全推進有識者会議を開催、当社が策定する 安全に関する基本計画への提言を発表	
		3.	15	ダイヤ改正を実施 おおさか東線の一部区間、放出～久宝寺間が開業 JR京都線「島本駅」など新駅7駅が開業
		18	「ICOCA」と「Suica」(JR東日本)の電子マネー相互 利用を開始	
		26	「安全基本計画」を発表	
		29	「ICOCA」と「Suica」、「TOICA」(JR東海)の相互 利用開始	
		4.	5	福知山線列車事故で被害に遭われた方々に対して 「安全基本計画」ご説明の場を開催(5、6日)
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催	
		5.	16	「JR西日本グループ中期経営計画2008-2012」を発表
		6.	29	奈良駅大和路線高架化
		7.	1	組織改正を実施 コア技術の強化に向けた基盤整備のため、本社に 「保安システム室」「車両設計室」「構造技術室」を 新設
		9.	15	Jスルーカードの販売を終了
		10.	1	大阪環状線、JRゆめ咲線全22駅ホームおよびコン コースで全面禁煙をスタート
14	交通科学博物館に保存・展示しているO系新幹線を 鉄道記念物に指定			
26	東京駅新幹線ホームでN700系新幹線車両のブルー リボン賞授賞式を実施			
27	第5回安全推進有識者会議を開催			
11.	30	O系新幹線の定期運転が終了		
12.	1	湖西線(比良～近江舞子間)に防風柵が完成。また、 近江舞子駅にて風力発電の開始		
14	新大阪駅、広島駅、博多駅で「O系新幹線さよなら式典」 を開催			

年	月	日	
2008	12	22	姫路駅付近の高架化が完成 (播但線・姫新線の供用開始)
2009	1	5	「企業考動報告書2008 JR西日本CSRレポート」を公表
		25	瀬戸大橋線(備中箕島～久々原間)複線化工事が完成
	2	20	山陽線(明石～西明石間)において、協力会社保守作業員が快速列車に触車し死亡する事故が発生
		26	山陽・九州新幹線相互直通列車の名称を「さくら」に決定
	3	3	第6回安全推進有識者会議を開催
		14	タイヤ改正 姫新線に新型車両(キハ122、127)投入
		31	関西線(八尾～杉本町間)を廃止
	4	1	一般財団法人「JR西日本あんしん社会財団」を設立
		20	当社グループの新たな情報ネットワーク「G-NET」を運用開始
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6	1	組織改正を実施 金沢支社に「富山地域鉄道部」、広島支社に「山口地域鉄道部」などを新設
			在来線特急列車などを全座席禁煙化 サンダーバード号に新型車両(683系4000代)投入
	7	1	京阪神近郊エリアの在来線ホームを禁煙化
	8	福知山線列車事故にかかわる神戸地方検察庁の発表を受けて、山崎社長が辞意を表明	
8	22	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催(22、23日)	
	31	社長に佐々木隆之が就任	
9	28	福知山線列車事故に対する航空・鉄道事故調査委員会の調査の過程で、当社幹部が重大なコンプライアンス問題を発生させていたことに対して、国土交通大臣が実態調査や再発防止策の策定を厳命	
10	2	コンプライアンス特別委員会の発足	
	4	大阪環状線・大和路線運行管理システムの使用開始	
	17	福知山線列車事故調査におけるコンプライアンス問題について、ご遺族様やお怪我をされた方々を対象に「お詫びの会」を開催(17、18日)	
11	18	福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、社内調査の最終報告書を国土交通大臣に提出	

年	月	日	
2009	12	1	「企業再生推進本部」「企業倫理・リスク統括部」を新設
		12	福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、国土交通大臣へ最終報告した内容と今後の取り組みなどについて、ご遺族様やお怪我をされた方々とそのご家族の皆様を対象に「ご説明会」を開催(12、13日)
2010	1	6	一般財団法人JR西日本あんしん社会財団(JR西日本財団)が内閣総理大臣より公益認定を受け、公益財団法人となる
	3	13	タイヤ改正(嵯峨野線京都～園部間複線化など)
		26	「ICOCA」「TOICA」の電子マネー相互利用開始
		26	第7回安全推進有識者会議
	4	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6	1	組織改正 敦賀地域鉄道部の新設など
	7	15	広島・山口両県豪雨により美祢線に多大な被害(2011年9月26日に全線運転再開)
		22	山陽新幹線で保守用車に別の保守用車が追突、追突した側の車両が脱線
	8	12	宇野線開業・宇高連絡船就航100周年 山陰線鏝～餘部間余部新橋りょうの架け替え工事が完了し、使用開始
	10	28	「JR西日本グループ中期経営計画2008-2012」の見直しについて発表
	11	7	特急「はまかぜ」に新型車両(189系)投入
	12	1	組織改正 「近畿統括本部」発足 京阪神エリアに新型近郊電車「225系」投入
		9	「福知山線列車事故調査に係る情報漏えいなどについての働きかけに関する再発防止策などの改善処置実施状況について」国土交通大臣に提出
	11	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催(11、12日)	
2011	2	1	芸備線(備中神代～広島間)および福塩線(府中～塩町間)に自動進路制御装置(SRC)を導入
	3	5	インターネットサービス列車予約サービス「e5489」サービス開始
		8	「ICOCA」「SUGOCA」の相互利用サービス開始 JR宝塚線、JR東西線、学研都市線運行管理システムの使用開始

年	月	日		
2011	3	11	東日本大震災発生 特急「雷鳥」の運転が終了	
		12	ダイヤ改正 九州新幹線(鹿児島ルート)全線開業、山陽・九州 新幹線直通列車「さくら」「みずほ」がデビュー 特急「こうのとり」デビュー	
		27	北新地駅で可動式ホーム柵の使用開始	
	4	18	女性専用車両の全日化および終日化開始	
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催	
	5	4	大阪ステーションシティがグランドオープン	
	9	2	台風12号により紀勢線(きのくに線)に多大な被害 (2011年12月3日に全線運転再開)	
	10	14	「さくら」「みずほ」(N700系7000番/8000番代) が第11回「ブルネル賞」受賞	
	11	1	JR東日本、東京地下鉄、JR九州、JR貨物、東急電鉄、 京阪電鉄と共同で海外に向けて鉄道コンサルティング 業務を行う会社「日本コンサルタンツ株式会社」を設立	
		19	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催(19、20日)	
	2012	3	16	新幹線100系、300系のさよなら運転を実施 寝台特急「日本海」、急行「きたぐに」の定期運転終了
			17	ダイヤ改正 特急「くろしお」に新型車両(287系)投入
		4	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		5	1	会長に佐々木隆之、社長に真鍋精志が就任
			10	近畿車輛株式会社の株式の一部を取得、業務提携契 約を締結
		11	京阪神の主な線区を対象にホームページで遅延証 明書の発行を開始	
		6	1	組織改正 「電気部電気技術室」の新設 「お客様サービス部」を「CS推進部」に改称
			9	24
		10	26	ポシブル医科学株式会社の株式の一部を取得
10		31	大阪駅高架下に「エキマルシェ大阪」開業	
11		10	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催(10、11日)	

年	月	日	
2012	12	1	近鉄、京阪とJR西日本とでICOCA連絡定期券を 発売開始
		1	31
2013	2	4	可部線の電化延伸を発表
		10	学研都市線・長尾駅橋上駅舎の供用開始
	3	13	「中期経営計画2017」「安全考動計画2017」を公表
		15	183系特急電車の運転が終了
	4	16	ダイヤ改正 特急「はるか」の料金を改定
		23	10の交通系ICカードの全国相互利用サービスを開始 「オレンジカード」「周遊きっぷ」の発売終了
	4	1	カーシェアリングサービス「レール&カーシェア」開始
		8	駅ナカ調剤薬局1号店「駅クオール薬局JR大阪店」 を開局
	5	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		25	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、 そのご家族様に向けた「安全考動計画2017に関する ご説明会」を開催(25、26日)
	6	1	組織改正 「列車乗務員養成所」を開設
		7	1
	6	6	大和路線・八尾駅の自由通路・橋上駅舎の供用開始
		28	山口・島根豪雨災害により山陰線、山口線に多大な 被害(山陰線は2014年8月10日、山口線は同8月 23日に運転再開)
	8	1	兵庫県内の各駅と京都府内の山陰線・舞鶴線の各駅 が全面禁煙化
		24	島根豪雨災害により三江線に多大な被害(2014年 7月19日に運転再開)
	11	16	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、 そのご家族様に向けた事故現場に関するご説明会を 開催(16、17日)
		5	JRゆめ咲線桜島駅で昇降式ホーム柵試行運用開始
	12	5	アジア航測株式会社の株式を追加取得、業務提携契 約を締結
11			

年	月	日	
2013	12	18	京都梅小路の新博物館の名称を「京都鉄道博物館」と公表
		21	当社所属の「N700A」車両デビュー
2014	3	15	ダイヤ改正 「みずほ」の姫路駅新規停車
		4	1
	6	6	交通科学博物館が閉館
		25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6	1	組織改正 本社に「監査役室」「技術企画部」「施設部施設技術室」 を新設、あわせて技術部を技術開発部へ改称、社長特 別補佐制度を安全統括管理者補佐制度へ移行 金沢支社に北陸新幹線に関する新たな組織が発足
			4
	7	1	スマートフォン・アプリで列車の運行情報をプッシュ 通知するサービスを開始
			19
	8	1	株式会社五万石千里山荘の株式の一部を取得
			1
11	29	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家 族に向けた事故現場に関するご説明会を開催(29日、30日)	
		3	12
2015	3	14	北陸新幹線 長野～金沢間が開業、「かがやき」「はく たか」「つるぎ」がデビュー
			北陸線(金沢～直江津間)の運営をIRいしかわ鉄道(株)、 あいの風とやま鉄道(株)、えちごトキめき鉄道(株)に移管
	4	2	特急「ダイナスター」「能登かがり火」デビュー
			広島エリアに227系(Red Wing)を導入
	4	2	厚狭太陽光発電所発電開始
			「LUCUA 1100」グランドオープン
	4	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
			30

年	月	日	
2015	5	21	北陸新幹線「W7/E7系」車両が「ブルーリボン賞」を受賞
		6	1
7	1		「シンガポール事務所」を新設
		8	8
30	30		梅小路蒸気機関車館が閉館
		9	19
11	7	7	「500 TYPE EVA」運転開始
		14	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、 そのご家族に向けた事故現場に関するご説明会を開催 (14、15日)
12	9		ブラジル都市旅客鉄道事業への出資を決定
		2	26
3	19		学研都市線京橋駅で可動式ホーム柵の使用開始
		26	ダイヤ改正 JR京都線高槻駅で昇降式ホーム柵の使用開始
4	1		「ヒューマンエラー」に対する処分、マイナス評価の見直し
		組織改正 本社に「鉄道文化推進室」を新設 医療法人JR広島病院の設立に伴い広島鉄道病院の業務を移管	
25	28		福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
		28	京都鉄道博物館開業(29日グランドオープン) 可燃性液体の車内持ち込みを禁止
6	1		組織改正 本社に「鉄道運行システム室」「海外鉄道事業推進室」を新設
		8	吹田片山社宅跡地に「吹田グリーンプレイス」がオープン
15	15		安全管理体制に対する第三者評価結果を公表
		22	会長に真鍋精志、社長に来島達夫が就任
8	17		京都鉄道博物館に収蔵の233号機関車が国の重要 文化財に指定
		30	日本信号株式会社との資本業務提携締結

年	月	日	
2016	10	14	京都鉄道博物館が日本鉄道大賞受賞
	11	12	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けた事故現場に関するご説明を開催(12、13日)
	12	1	株式会社JR西日本イノベーションズを設立
2017	2	24	大阪環状線に新型車両(323系)投入
	2	1	菱重プロパティーズ株式会社の株式70%取得 株式会社JR西日本ファーストキャビンを設立
	5		京都駅が開業140周年
	19		山陽新幹線において新ATCを使用開始
	3	1	本社1Fに福知山線列車事故の再現模型を展示
	4		ダイヤ改正を実施 可部線 可部～あき亀山駅間を延伸
	24		「Travel Service Center OSAKA」が開業
	4	1	会社発足30周年 新制服を導入
	22		大阪駅6番のりばで可動式ホーム柵使用開始
	25		福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6	1	組織改正を実施 安全マネジメント戦略室を設置 せとうち地域鉄道部の廃止 広島総合指令所の設置 など
	17		「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の運行開始
	19		株式会社JR西日本キャリア設立
	9	30	東海道・山陽新幹線の新しいネット予約・チケットレス乗車サービス「スマートEX」を開始
	10	3	大阪環状線103系が営業運転終了
22		阪和線東岸和田駅の高架化開業	
28		(株)JR西日本ファーストキャビンが1号店「ファーストキャビンステーションあべの荘」を開業	
29		中国SC開発(株)が広島駅在来線線路上空に「ekie」第一期エリアをオープン	
11	2	大阪鉄道病院で緩和ケア病棟を開棟	
19		琵琶湖線 安土駅の橋上駅舎および自由通路の供用開始	
26		岩国駅の橋上駅舎・自由通路の供用開始	

年	月	日	
2017	12	11	「のぞみ34号」で車輪やモーターがある台車部分から油漏れするトラブルがあり、台車の鋼製の枠に亀裂が発生(新幹線初の重大インシデント)
	2	1	「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」を発表
2018	6		手荷物預かりシェアリングサービスを行うecbo(株)と業務提携契約を締結
	11		福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族に向けたご説明会を開催(11、12日)
	4	1	JR西日本SC開発(株)がルクア大阪地下2階に「LUCUA FOOD HALL」をグランドオープン 三江線(三次～江津間)を廃止
	25		福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	27		「JR西日本グループ中期経営計画2022」を発表
	5	20	山陽線 西広島～岩国間で新保安システム(D-TAS)を使用開始
	6	1	組織改正を実施 本社機能と支社機能を一体化し、新幹線鉄道事業本部の設置 本社に誘客促進部、オープンイノベーション室の設置 三原地域鉄道部の廃止
	6		旧大阪弥生会館跡地に「ホテルヴィスキオ大阪」が開業 「ホテルホッピングアミング」より「ホテルヴィスキオ尼崎」に屋号名を変更
	18		大阪府北部を震源とする震度6弱の地震が発生
	7	6	西日本豪雨(平成30年7月豪雨)により西日本エリアを中心に被災
	25		新幹線車内無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービス順次開始
	8	1	列車運行情報用のJR西日本公式Twitterアカウントを開設
9	14	「祈りの杜 福知山線列車事故現場」ご案内開始	
10	1	「ICOCAポイント」「PiTaPaポストペイサービス」開始	
14		「旧津山扇形機関車庫と転車台」を鉄道記念物に指定	
11	11	東淀川駅を橋上化、駅付近の開かずの踏切を廃止	
17		福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族に向けたご説明会を開催(17、18日)	
12	9	SL「やまぐち」号35系客車のブルーリボン賞受賞記念式典を開催	

索引

あ

愛称線区	53
あかつき	79
秋田新幹線	66
あさかぜ	79
厚狭太陽光発電	153
尼崎ホテル開発	146・156
あめつち	125
アンジェルブ	152
安全意識の向上	43
安全憲章	7・43
安全体感棟	43

い

e5489	103・105
ICOCA	98・100・101・102
出雲	79
いなば	75
インターネット予約	104・105・106・107

う

ヴィアイン	30・147
〔WEST EXPRESS 銀河〕	171
うずしお	73・79
運行管理システム	32・34
運転事故	46
運輸収入	16・56

え

営業線区	52・54
英国国立鉄道博物館	177
ATS(自動列車停止装置)	32
ATS-SW	32
ATS-DW	32
ATS-P	32・33
ATC	32・34
エーデル北近畿	75
エーデル鳥取	75
エキマルシェ	142
駅名改称	90
エクスプレス予約	98・104・105
SRC	32・34
N700	48・68・70・118・122
エブリシング フロム ジェービー	152
沿線人口の推移	59

お

大阪エネルギーサービス	156
大阪環状線改造プロジェクト	166

大阪ターミナルビル	154
オーシャンアロー	75・78
お客様センター	110
お客様の声	114
奥出雲おろち号	125
おとなび	99・104・109
おはようエクスプレス	73・74
おやすみエクスプレス	73・74

か

加越	79
かがやき	70・122
架線作業車	128
金沢ターミナル開発	144・154
株主	6・28・29
株主優待割引券	29
関連事業収入	18

き

軌間	126
企業理念	6
北近畿	75・78・79
きたくに	79
きのさき	73・75・79・123
キャンペーン	38・96・112
九州新幹線	66・67・69・70・98・104・122
京都駅観光デパート	144・154
京都駅ビル開発	142・152
京都ステーションセンター	142・152
京都鉄道博物館	176~185
橋梁	126・127
キヨスク	142
近畿エリア関連プロジェクト	159
緊急地震速報	40

く

区間別平均通過人員	56
Club DISCOVER WEST	98
くろしお	73・75・78・79・123

け

経営指標	18・24
経営成績	16・22
経営比較	26
建築限界測定車	128

こ

航空機とのシェア比較	71
広成建設	156

こうのとりの	73・75・78・79・123
神戸SC開発	144・145・154
コスモス	32・35
こだま	66・70・123
五万石千里山荘	152
コトトラック	32・35
5489サービス	97・103

さ

嵯峨野観光鉄道	154
さくら	66・70・79・98・104・122
撮影協力	186・187
サロンカーなにわ	125
さわやか・共同マナーキャンペーン	112
サンダーバード	73・74・78・79・123
山陽SC開発	145・154
山陽新幹線	20・33・34・35・39・40・41・45・52・55 58・66・67・68・69・70・80・88・89・90 94・95・96・98・99・103・104・105 127・132・135・137・164
サンライズ出雲	73・75・123
サンライズ瀬戸	73・75・123

し

CI	14
CO2排出量	48・49
しおかぜ	73・79
CTC	32・34・35
JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION	107
ジェイアール京都伊勢丹	31・155
ジェイアールサービスネット岡山	154
ジェイアールサービスネット金沢	154
ジェイアールサービスネット広島	154
ジェイアールサービスネット福岡	154
JR西日本あいのり	156
JR西日本ITソリューションズ	156
ジェイアール西日本伊勢丹	31・154
JR西日本イノベーションズ	156
ジェイアール西日本ウェルネット	156
JR西日本SC開発	144・154
JR西日本大阪開発	144・154
JR西日本岡山メンテック	156
JR西日本カスタマーリレーションズ	156
JR西日本金沢メンテック	156
JR西日本キャリア	153
JR西日本交通サービス	156
JR西日本コミュニケーションズ	156
ジェイアール西日本コンサルタンツ	156
JR西日本山陰開発	145・154
ジェイアール西日本商事	154
ジェイアール西日本新幹線テクノス	156
ジェイアール西日本総合ビルサービス	156

ジェイアール西日本デイリーサービスネット	154
JR西日本テクノシア	156
JR西日本テクノス	156
ジェイアール西日本ビルト	156
JR西日本広島メンテック	156
ジェイアール西日本ファッショングッズ	156
JR西日本フィナンシャルマネジメント	154
ジェイアール西日本フードサービスネット	154
JR西日本福岡メンテック	156
JR西日本福知山メンテック	156
JR西日本不動産開発	145・148・150・154
JR西日本プロパティーズ	149・151・154
ジェイアール西日本ホテル開発	146・156
ジェイアール西日本マルニックス	156
JR西日本宮島フェリー	16・154
JR西日本メンテック	156
JR西日本米子メンテック	156
ジェイアール西日本リネン	156
JR西日本レンタカー&リース	156
J-WESTカード	98・104・106
地震などに対する安全対策	40
実設訓練設備	47
自動閉そく式	36
ジバング倶楽部	109
ジャイコジービーエスポット	153
社員数	8・26・172
社歌	15
社旗	14
車両走行キロ	64
重要文化財	181
準鉄道記念物	178~181・184
上越新幹線	66・103・158
省エネルギー車両	48・50
省資源	50
乗車人員	79・86
女性専用車	113
しらすぎ	73・74・79・123
指令所	32・40・139
新駅	88・160・162・165
新大阪ステーションストア	144・154
新規採用者数	174
Think-and-Act Training	43

す

彗星	79
スーパーいなば	73・75・125
スーパーおき	73・75・125
スーパーくびき	75
スーパーくろしお	75・78・96
スーパーはくと	73・75・78・79
スーパーまつかぜ	73・75・125
スーパーやくも	75・78
スーパー雷鳥	74・78

スマートEX……………104
SMART ICOCA……………98・100・102

せ

セグメント別収益……………22
設備投資……………20・24
せとうちバレットプロジェクト……………170
瀬戸内マリンビュー……………125
セブンイレブン……………142・143
O系新幹線……………183

そ

早期地震検知警報システム……………40
総合検測車(軌道・電気)……………128

た

耐震補強……………41
だいせん……………79
大鉄工業……………156
ダイナスター……………73・74
高い駅……………91
脱線・逸脱対策……………41
W7系……………48・118・122
タンゴエクスプローラー……………74・79
タンゴティスカバリー……………74・79
たんば……………75・79

ち

地域鉄道部……………92・93・94・95・117・172・184
地球環境……………48
チケットレスサービス……………105
中国SC開発……………145・154
中国ジェイアールバス……………154
長期債務……………20

つ

津波対策……………42
つるぎ……………68・122

て

てつてん……………156
鉄道安全考動館……………43
鉄道記念物……………178・182
鉄道部……………92・93・94・95・116・117・172
電気軌道総合試験車……………128
電気検測車……………128
電子マネー……………100・101

と

東海道新幹線……………66・67・103
東西南北一番の駅……………91
道床安定作業車……………128
東北新幹線……………66・103
登録鉄道文化財……………185
特許……………141
富士ターミナルビル……………144・154
トワイライトエクスプレス……………74・187
TWILIGHT EXPRESS 瑞風……………168
トンネル……………41・126・127・128・140・182
トンネル撮像車……………128

な

長い駅間……………91
なは……………79
奈良ホテル……………30・146・156
南紀……………73
南風……………73・79

に

NIPPONIA……………153
西日本ジェイアールバス……………154
西日本電気システム……………156
西日本電気テック……………156
日本海……………79
日本旅行……………31・156・177

の

のぞみ……………66・68・70・96・97・122
能登……………79
能登かがり火……………73・74

は

廃止線区……………52
はくたか……………68・74・79・122
はしたて……………73・74・75・79
花嫁のれん……………125
はまかぜ……………73・75・125
はやぶさ……………79
バラスト更新車……………128
バリアフリー……………91
はるか……………73・74・79・81・111・123

ひ

PRC……………32・34・35
ひかり……………66・68・70・123
ひかりレールスター……………68・70・97・122

低い駅……………91
ひだ……………73
広島エリア関連プロジェクト……………184
広島ダイヤモンドホテル……………31
びわこエクスプレス……………73・74

ふ

ファーストキャビンステーション…30・31・147・157
VE活動……………141
富士……………79
踏切……………37
PROFISH陸上養殖事業……………153

へ

閉そく……………32・35・36
ベル・モニターニュー・エ・メール……………125

ほ

ホーム柵……………39・138
ホームページ……………29・110・111・186
北越……………79
北陸……………79
北陸新幹線……………35・39・40・45・52・53・55・58・66
67・68・69・70・99・103・104・105
122・127・130・132・135・137・158
北陸新幹線プロジェクト……………158
ポシブル医科学……………152・156
ホテルヴィスキオ……………30・146・157
ホテルグランヴィア大阪……………30・146・156
ホテルグランヴィア岡山……………30・146・156
ホテルグランヴィア京都……………30・146・157
ホテルグランヴィア広島……………30・146・156
ホテルグランヴィア和歌山……………30・146・157

ま

まいづる……………73・74・123
マリンライナー……………75・79
マルス……………99
マルチプルタイタンバ……………128
〇〇のはなし……………125

み

短い駅間……………91
みずほ……………66・70・98・104・122

も

モータカー……………128
文珠……………75・79

や

やくも……………73・78・79
山形新幹線……………66

ゆ

有人駅と無人駅……………90
輸送人員……………8・26・62・82・85
輸送人キロ……………26・58・60・82

ら

雷鳥……………74・78・79
らくらくはりま……………73・75
ラッセル車……………128
ラ・マルド・ポア……………125

る

ルクア大阪……………31・144・155

れ

レール……………126
レール&カーシェア……………152
レール削正車……………128
レール探傷車……………128
レールテック……………156
列車運行情報……………110・111
列車走行キロ……………64
レトロ……………125

ろ

ロケーションサービス……………186

わ

和歌山ステーションビルディング……………144・154

データで見るJR西日本2019

発行 / 2019年9月

西日本旅客鉄道株式会社 広報部
〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号

本書の内容は「JR西日本ホームページ」でご覧いただけます。
<https://www.westjr.co.jp/company/info/issue/data/>

本書の内容を無断で転載することを禁じます。

